

資料編

第1節 ごみ排出量の予測

1. 1人1日当たりのごみ排出量の予測

(1) 養父市

1) 家庭系燃やすごみ(養父市)

家庭系燃やすごみの予測結果は次のとおりです。

実績値は、減少傾向を示した後、増加傾向に転じています。

実績値を予測式に当てはめた結果、二次関数は、決定係数は高いですが、大幅な増加となっています。二次関数以外の式においては、増加傾向となっています。ここでは、実績を考慮し、緩やかな増加で決定係数が高い推計値を採用しました。

表1 家庭系燃やすごみ(養父市)

年度		実績値	推計値					設定値
			一次関数	二次関数	累乗関数	指数関数	対数関数	
実績	平成27年度(2015)	431.6						
	平成28年度(2016)	428.5						
	平成29年度(2017)	425.5						
	平成30年度(2018)	432.6						
	令和元年度(2019)	446.9						
予測	令和2年度(2020)		449.0	470.6	442.7	449.1	442.7	446.9
	令和3年度(2021)		455.2	502.8	444.8	455.6	444.8	446.9
	令和4年度(2022)		461.4	543.6	446.6	462.1	446.6	446.9
	令和5年度(2023)		467.6	593.1	448.2	468.8	448.1	446.9
	令和6年度(2024)		473.9	651.2	449.6	475.5	449.5	446.9
	令和7年度(2025)	中間目標年度	480.1	718.0	450.8	482.4	450.7	446.9
	令和8年度(2026)		486.3	793.4	452.0	489.3	451.8	446.9
	令和9年度(2027)		492.6	877.5	453.0	496.4	452.8	446.9
	令和10年度(2028)		498.8	970.2	454.0	503.5	453.7	446.9
	令和11年度(2029)		505.0	1,071.6	454.8	510.8	454.5	446.9
	令和12年度(2030)	長期目標年度	511.3	1,181.6	455.7	518.1	455.3	446.9
	備考	推計式		$y=a \cdot X+b$	$y=a \cdot X^2+b \cdot X+c$	$y=a \cdot X^b$	$y=a \cdot e^{bx}$	$y=a \cdot \ln(X)+b$
定数a			6.230	4.325	424.350	418.110	11.474	—
定数b			417.800	-15.395	0.026	0.014	424.260	—
定数c				439.430				—
	決定係数		0.7206	0.9984	0.5302	0.7210	0.5300	—

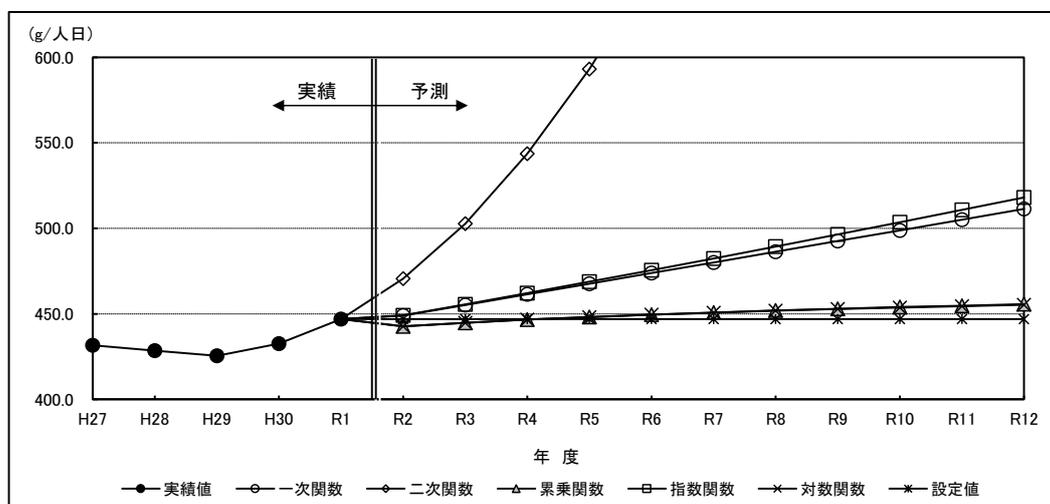


図1 家庭系燃やすごみ(養父市)

2) 家庭系不燃ごみ（養父市）

家庭系不燃ごみの予測結果は次のとおりです。

実績値は、増減を繰り返し減少傾向となっています。

実績値を予測式に当てはめた結果、二次関数は、決定係数は高いですが、大幅な増加となっています。二次関数以外の式においては、増加傾向となっています。ここでは、実績を考慮し、緩やかな増加で決定係数が高い推計値を採用しました。

表2 家庭系不燃ごみ（養父市）

年度		実績値	推計値					設定値
			一次関数	二次関数	累乗関数	指数関数	対数関数	
実績	平成27年度(2015)	32.6						
	平成28年度(2016)	28.7						
	平成29年度(2017)	28.8						
	平成30年度(2018)	28.2						
	令和元年度(2019)	30.3						
予測	令和2年度(2020)		30.1	32.6	29.6	30.0	29.6	30.3
	令和3年度(2021)		30.5	36.0	29.7	30.5	29.7	30.3
	令和4年度(2022)		30.9	40.4	29.8	30.9	29.8	30.3
	令和5年度(2023)		31.3	45.8	29.9	31.3	29.9	30.3
	令和6年度(2024)		31.7	52.2	30.0	31.8	30.0	30.3
	令和7年度(2025)	中間目標年度	32.2	59.7	30.1	32.3	30.1	30.3
	令和8年度(2026)		32.6	68.1	30.1	32.7	30.2	30.3
	令和9年度(2027)		33.0	77.5	30.2	33.2	30.2	30.3
	令和10年度(2028)		33.4	87.9	30.3	33.7	30.3	30.3
	令和11年度(2029)		33.8	99.3	30.3	34.1	30.3	30.3
	令和12年度(2030)	長期目標年度	34.3	111.8	30.4	34.6	30.4	30.3
	備考	推計式		$y=a\cdot X+b$	$y=a\cdot X^2+b\cdot X+c$	$y=a\cdot X^b$	$y=a\cdot e^{bx}$	$y=a\cdot \ln(X)+b$
定数a			0.420	0.500	28.434	27.981	0.724	—
定数b			27.950	-2.080	0.024	0.014	28.425	—
定数k				30.450				—
決定係数			0.3585	0.7650	0.2248	0.3509	0.2308	—

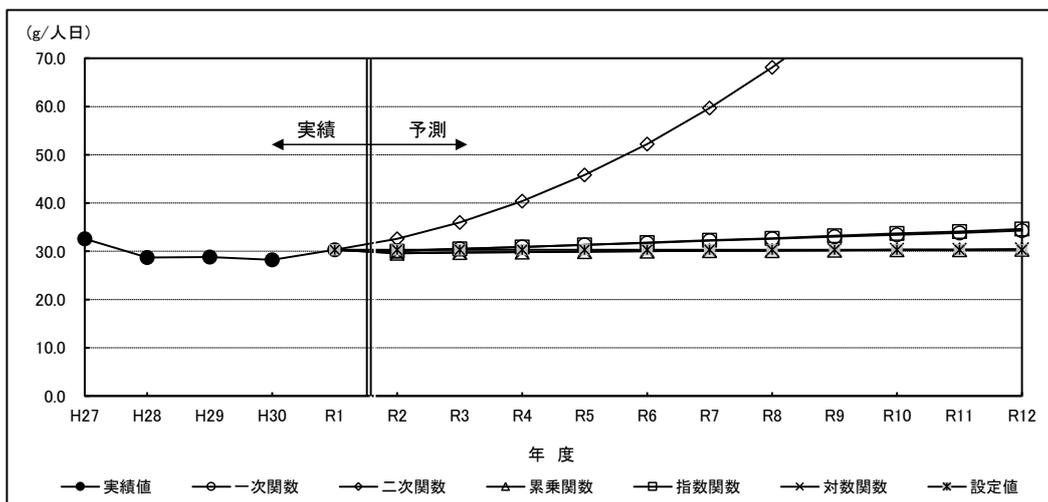


図2 家庭系不燃ごみ（養父市）

3) 家庭系危険ごみ（養父市）

家庭系危険ごみの予測結果は次のとおりです。

実績値は、増加傾向を示した後、減少傾向に転じています。

実績値を予測式に当てはめた結果、二次関数は、決定係数は高いですが、大幅な減少となっています。二次関数以外の式においては、減少傾向となっています。ここでは、実績が近年横ばい状態のため、推計値を設定（『設定値』）しました。

表3 家庭系危険ごみ（養父市）

年度		実績値	推計値					設定値
			一次関数	二次関数	累乗関数	指数関数	対数関数	
実績	平成27年度(2015)	1.4						
	平成28年度(2016)	3.5						
	平成29年度(2017)	3.5						
	平成30年度(2018)	3.2						
	令和元年度(2019)	3.0						
予測	令和2年度(2020)		2.9	2.6	3.0	2.9	3.0	3.0
	令和3年度(2021)		2.7	2.1	3.0	2.7	2.9	3.0
	令和4年度(2022)		2.5	1.5	2.9	2.6	2.9	3.0
	令和5年度(2023)		2.3	0.9	2.9	2.4	2.8	3.0
	令和6年度(2024)		2.1	0.1	2.8	2.3	2.8	3.0
	令和7年度(2025)	中間目標年度	2.0	-0.8	2.8	2.2	2.8	3.0
	令和8年度(2026)		1.8	-1.8	2.8	2.1	2.7	3.0
	令和9年度(2027)		1.6	-2.9	2.7	2.0	2.7	3.0
	令和10年度(2028)		1.4	-4.0	2.7	1.8	2.7	3.0
	令和11年度(2029)		1.2	-5.3	2.7	1.8	2.6	3.0
	令和12年度(2030)	長期目標年度	1.1	-6.7	2.7	1.7	2.6	3.0
	備考	推計式		$y=a\cdot X+b$	$y=a\cdot X^2+b\cdot X+c$	$y=a\cdot X^b$	$y=a\cdot e^{bx}$	$y=a\cdot \ln(X)+b$
定数a			-0.180	-0.050	3.592	3.780	-0.357	—
定数b			3.750	0.070	-0.109	-0.055	3.584	—
定数k				3.500				—
決定係数			0.9000	0.9556	0.7643	0.8997	0.7679	—

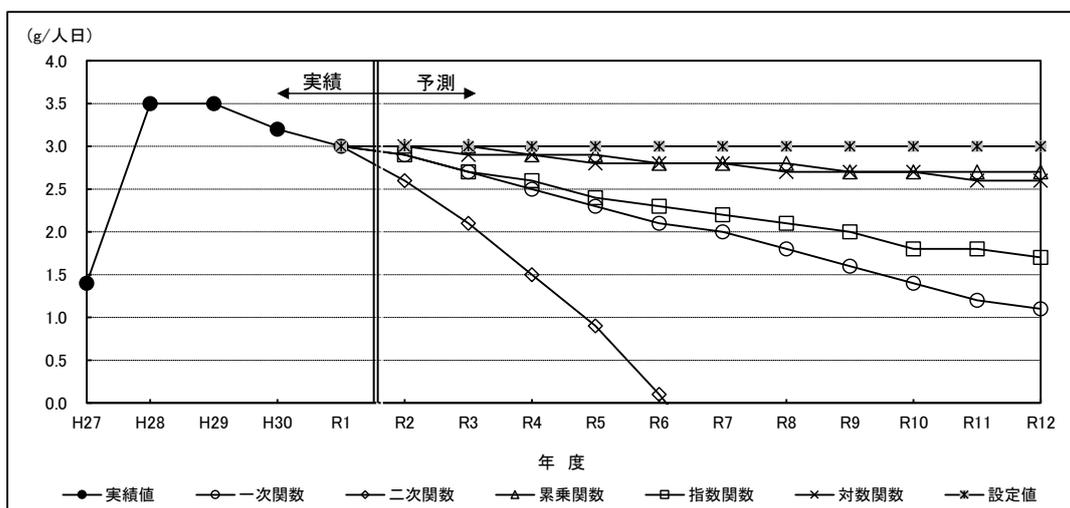


図3 家庭系危険ごみ（養父市）

4) 家庭系大型ごみ（養父市）

家庭系大型ごみの予測結果は次のとおりです。

実績値は、増減を繰り返し近年減少傾向となっています。

実績値を予測式に当てはめた結果、二次関数は、決定係数は高いですが、大幅な減少となっています。二次関数以外の式においては、一次関数及び指数関数が減少傾向となっており、累乗関数は増加傾向、対数関数は横ばい傾向となっています。ここでは、実績が増減の変動が大きいいため、推計値を設定（『設定値』）しました。

表 4 家庭系大型ごみ（養父市）

年 度		実績値	推計値					設定値
			一次関数	二次関数	累乗関数	指数関数	対数関数	
実 績	平成27年度(2015)	33.7						
	平成28年度(2016)	1.3						
	平成29年度(2017)	2.0						
	平成30年度(2018)	1.6						
	令和元年度(2019)	1.3						
予 測	令和2年度(2020)		1.5	0.2	1.5	1.4	1.6	1.3
	令和3年度(2021)		1.4	-1.3	1.6	1.4	1.6	1.3
	令和4年度(2022)		1.4	-3.4	1.6	1.4	1.6	1.3
	令和5年度(2023)		1.3	-5.9	1.6	1.4	1.6	1.3
	令和6年度(2024)		1.3	-9.0	1.6	1.3	1.6	1.3
	令和7年度(2025)	中間目標年度	1.3	-12.5	1.6	1.3	1.6	1.3
	令和8年度(2026)		1.2	-16.5	1.6	1.3	1.6	1.3
	令和9年度(2027)		1.2	-21.1	1.6	1.2	1.6	1.3
	令和10年度(2028)		1.1	-26.1	1.6	1.2	1.6	1.3
	令和11年度(2029)		1.1	-31.7	1.6	1.2	1.6	1.3
	令和12年度(2030)	長期目標年度	1.1	-37.7	1.6	1.2	1.6	1.3
	備 考	推計式	$y=a \cdot X+b$	$y=a \cdot X^2+b \cdot X+c$	$y=a \cdot X^b$	$y=a \cdot e^{bx}$	$y=a \cdot \ln(X)+b$	—
定数a		-0.040	-0.250	1.503	1.613	0.019	—	
定数b		1.650	1.210	0.018	-0.022	1.535	—	
定数k			0.400				—	
	決定係数	0.0242	0.7818	0.0028	0.0196	0.0011	—	

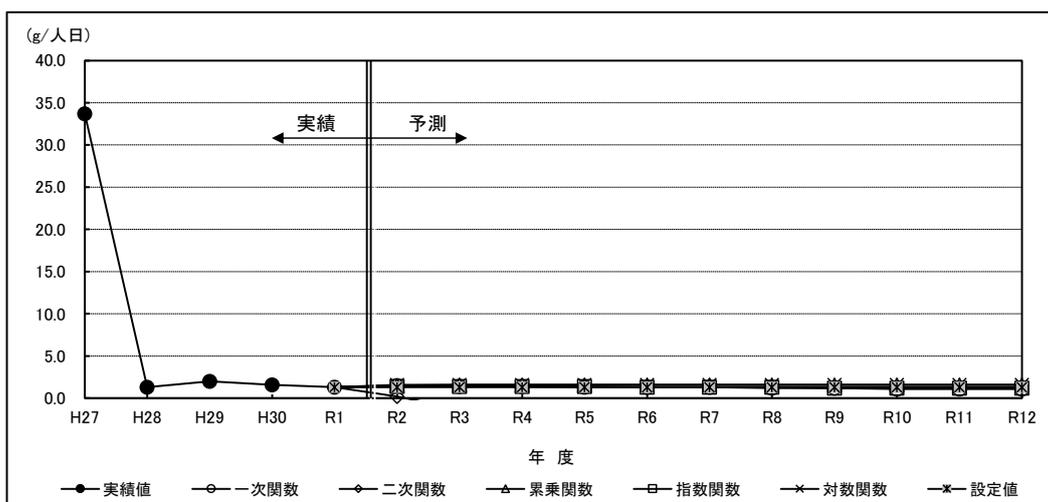


図 4 家庭系大型ごみ（養父市）

5) 家庭系資源ごみ（養父市）

家庭系資源ごみの予測結果は次のとおりです。

実績値は、減少傾向となっています。

実績値を予測式に当てはめた結果、二次関数は、決定係数は高いですが、大幅な増加となっています。二次関数以外の式においては、減少傾向となっています。ここでは、実績を考慮し、緩やかな減少で決定係数が高い推計値を採用しました。

表5 家庭系資源ごみ（養父市）

年度		実績値	推計値					(採用値:二重囲い)
			一次関数	二次関数	累乗関数	指数関数	対数関数	
実績	平成27年度(2015)	76.8						
	平成28年度(2016)	73.3						
	平成29年度(2017)	67.5						
	平成30年度(2018)	65.8						
	令和元年度(2019)	64.9						
予測	令和2年度(2020)		61.2	67.3	63.1	61.5	62.9	64.9
	令和3年度(2021)		58.5	71.9	62.0	59.2	61.7	64.9
	令和4年度(2022)		55.8	79.0	61.2	56.9	60.8	64.9
	令和5年度(2023)		53.1	88.6	60.5	54.7	60.0	64.9
	令和6年度(2024)		50.4	100.6	59.8	52.6	59.3	64.9
	令和7年度(2025)	中間目標年度	47.7	115.1	59.3	50.6	58.6	64.9
	令和8年度(2026)		45.0	132.0	58.8	48.7	58.0	64.9
	令和9年度(2027)		42.3	151.3	58.3	46.8	57.5	64.9
	令和10年度(2028)		39.6	173.2	57.9	45.0	57.0	64.9
	令和11年度(2029)		36.9	197.4	57.5	43.3	56.5	64.9
	令和12年度(2030)	長期目標年度	34.3	224.1	57.2	41.6	56.1	64.9
	備考	推計式	$y=a\cdot X+b$	$y=a\cdot X^2+b\cdot X+c$	$y=a\cdot X^b$	$y=a\cdot e^{bx}$	$y=a\cdot \ln(X)+b$	—
定数a		-2.690	1.225	72.766	74.754	-6.146	—	
定数b		74.600	-8.815	-0.089	-0.039	72.758	—	
定数k			80.725				—	
決定係数		0.8468	0.9873	0.9638	0.8563	0.9586	—	

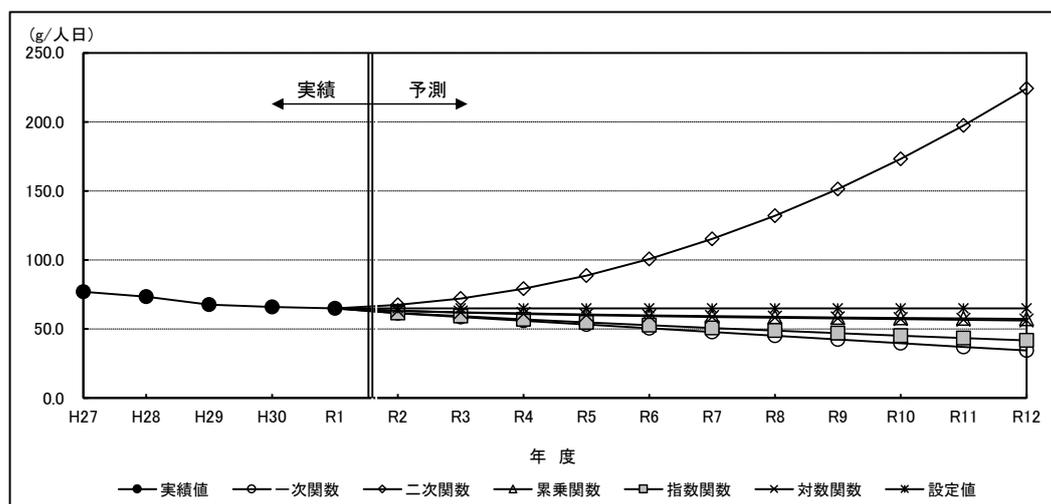


図5 家庭系資源ごみ（養父市）

6) 事業系燃やすごみ（養父市）

事業系燃やすごみの予測結果は次のとおりです。

実績値は、増加傾向となっています。

実績値を予測式に当てはめた結果、二次関数は、決定係数は高いですが、大幅な減少となっています。二次関数以外の式においては、増加傾向となっています。ここでは、実績を考慮し、緩やかな増加で決定係数が高い推計値を採用しました。

表 6 事業系燃やすごみ（養父市）

年度		実績値	推計値					設定値
			一次関数	二次関数	累乗関数	指数関数	対数関数	
実績	平成27年度(2015)	210.5						
	平成28年度(2016)	211.2						
	平成29年度(2017)	211.5						
	平成30年度(2018)	214.4						
	令和元年度(2019)	220.0						
予測	令和2年度(2020)		220.2	226.4	217.6	220.2	217.6	220.0
	令和3年度(2021)		222.4	234.8	218.3	222.5	218.3	220.0
	令和4年度(2022)		224.6	245.0	219.0	224.8	218.9	220.0
	令和5年度(2023)		226.8	257.0	219.6	227.1	219.5	220.0
	令和6年度(2024)		229.1	270.7	220.1	229.4	220.0	220.0
	令和7年度(2025)	中間目標年度	231.3	286.2	220.6	231.8	220.5	220.0
	令和8年度(2026)		233.5	303.5	221.0	234.2	220.9	220.0
	令和9年度(2027)		235.7	322.5	221.4	236.6	221.3	220.0
	令和10年度(2028)		237.9	343.3	221.8	239.1	221.7	220.0
	令和11年度(2029)		240.2	365.9	222.1	241.6	222.0	220.0
	令和12年度(2030)	長期目標年度	242.4	390.3	222.4	244.1	222.3	220.0
	備考	推計式		$y=a \cdot X+b$	$y=a \cdot X^2+b \cdot X+c$	$y=a \cdot X^b$	$y=a \cdot e^{bX}$	$y=a \cdot \ln(X)+b$
定数a			2.220	0.886	208.930	206.980	4.842	—
定数b			206.860	-3.094	0.023	0.010	208.880	—
定数k				213.060				—
決定係数			0.8034	0.9824	0.6212	0.8067	0.6173	—

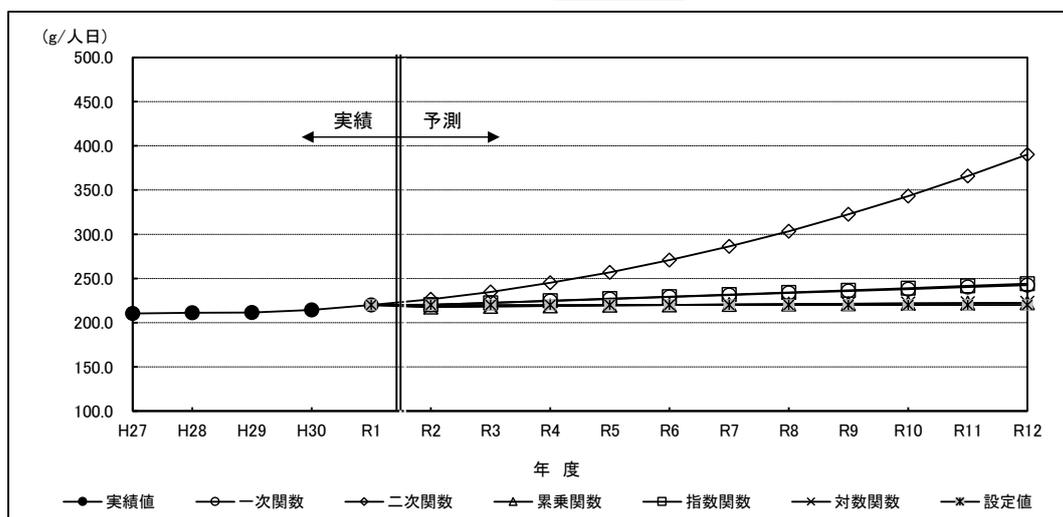


図 6 事業系燃やすごみ（養父市）

7) 事業系資源ごみ（養父市）

事業系資源ごみの予測結果は次のとおりです。

実績値は、増減を繰り返し増加傾向となっています。

実績値を予測式に当てはめた結果、二次関数は、決定係数は高いですが、大幅な増加となっています。二次関数以外の式においては、増加傾向となっています。ここでは、実績を考慮し、緩やかな増加で決定係数が高い推計値を採用しました。

表 7 事業系資源ごみ（養父市）

年度		実績値	推計値 (採用値:二重囲い)					(g/人日)
			一次関数	二次関数	累乗関数	指数関数	対数関数	
実績	平成27年度(2015)	2.0						
	平成28年度(2016)	1.4						
	平成29年度(2017)	1.9						
	平成30年度(2018)	2.2						
	令和元年度(2019)	2.1						
予測	令和2年度(2020)		2.2	2.6	2.1	2.2	2.1	2.1
	令和3年度(2021)		2.3	3.1	2.1	2.4	2.1	2.1
	令和4年度(2022)		2.4	3.7	2.1	2.5	2.1	2.1
	令和5年度(2023)		2.5	4.5	2.1	2.6	2.1	2.1
	令和6年度(2024)		2.6	5.3	2.2	2.8	2.2	2.1
	令和7年度(2025)	中間目標年度	2.7	6.3	2.2	2.9	2.2	2.1
	令和8年度(2026)		2.8	7.3	2.2	3.1	2.2	2.1
	令和9年度(2027)		2.9	8.5	2.2	3.3	2.2	2.1
	令和10年度(2028)		3.0	9.8	2.2	3.5	2.2	2.1
	令和11年度(2029)		3.1	11.2	2.3	3.7	2.2	2.1
	令和12年度(2030)	長期目標年度	3.2	12.8	2.3	3.9	2.3	2.1
	備考	推計式		$y=a\cdot X+b$	$y=a\cdot X^2+b\cdot X+c$	$y=a\cdot X^b$	$y=a\cdot e^{bX}$	$y=a\cdot \ln(X)+b$
定数a			0.100	0.057	1.726	1.609	0.183	—
定数b			1.620	-0.243	0.099	0.055	1.745	—
定数k				2.020				—
	決定係数		0.2577	0.3756	0.1240	0.2371	0.1393	—

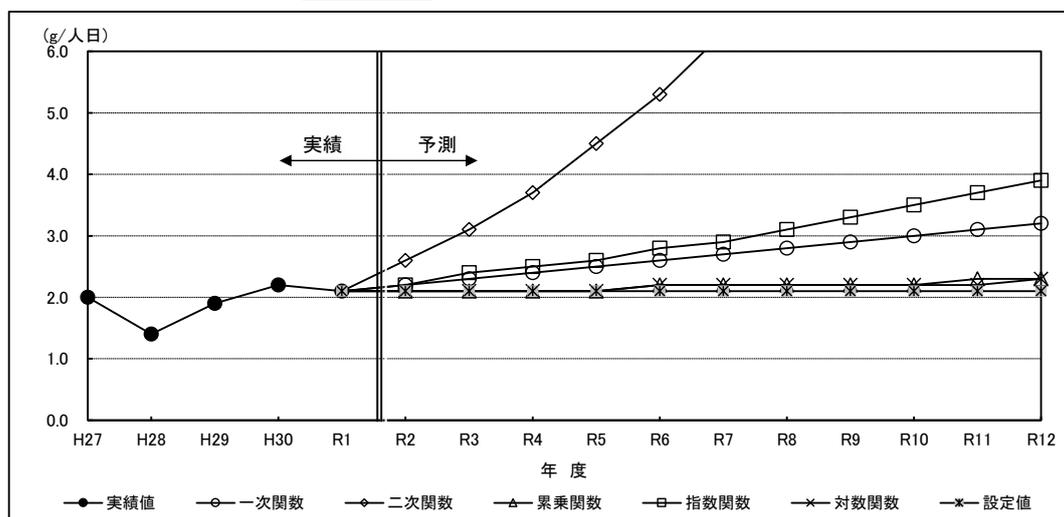


図 7 事業系資源ごみ（養父市）

8) 不法投棄等（養父市）

不法投棄等の予測結果は次のとおりです。

実績値は、増減を繰り返し減少傾向となっています。

実績値を予測式に当てはめた結果、二次関数は、決定係数は高いですが、大幅な増加となっています。二次関数以外の式においては、減少傾向となっています。ここでは、実績が増減の変動が大きいため、推計値を設定（『設定値』）しました。

表 8 不法投棄等（養父市）

年度		実績値	推計値					設定値
			(採用値:二重囲い)					
			一次関数	二次関数	累乗関数	指数関数	対数関数	
実績	平成27年度(2015)	1.5						
	平成28年度(2016)	0.7						
	平成29年度(2017)	0.7						
	平成30年度(2018)	0.5						
	令和元年度(2019)	0.5						
予測	令和2年度(2020)		0.4	0.8	0.5	0.5	0.5	0.5
	令和3年度(2021)		0.2	1.1	0.5	0.4	0.4	0.5
	令和4年度(2022)		0.0	1.5	0.5	0.3	0.3	0.5
	令和5年度(2023)		-0.1	2.0	0.4	0.3	0.3	0.5
	令和6年度(2024)		-0.3	2.7	0.4	0.2	0.2	0.5
	令和7年度(2025)	中間目標年度	-0.5	3.5	0.4	0.2	0.2	0.5
	令和8年度(2026)		-0.7	4.4	0.4	0.2	0.2	0.5
	令和9年度(2027)		-0.8	5.5	0.4	0.1	0.1	0.5
	令和10年度(2028)		-1.0	6.7	0.4	0.1	0.1	0.5
	令和11年度(2029)		-1.2	8.0	0.3	0.1	0.0	0.5
	令和12年度(2030)	長期目標年度	-1.3	9.4	0.3	0.1	0.0	0.5
	備考	推計式		$y=a\cdot X+b$	$y=a\cdot X^2+b\cdot X+c$	$y=a\cdot X^b$	$y=a\cdot e^{bX}$	$y=a\cdot \ln(X)+b$
定数a			-0.170	0.064	1.312	1.422	-0.475	—
定数b			1.390	-0.556	-0.493	-0.184	1.335	—
定数k				1.840				—
	決定係数		0.4753	0.5705	0.5614	0.4847	0.6001	—

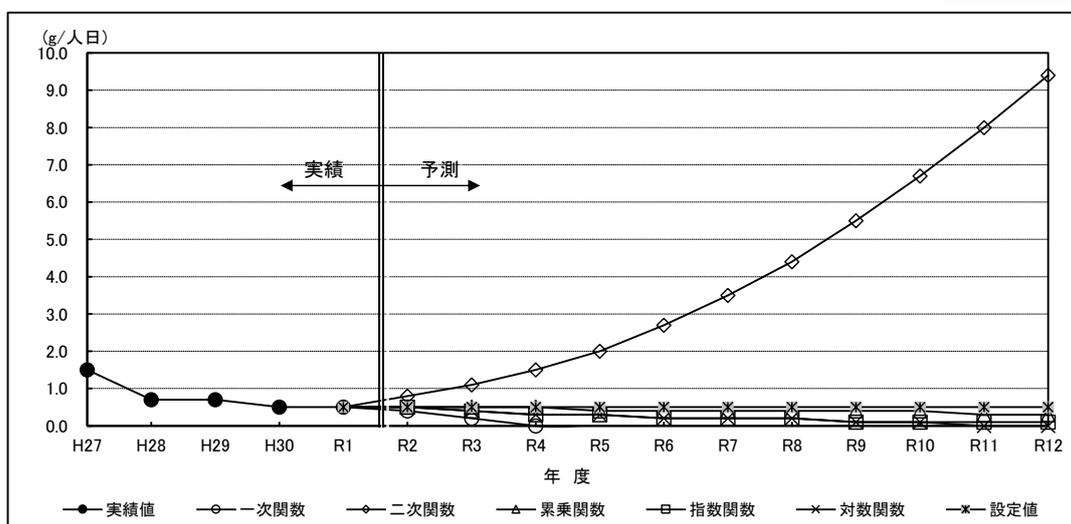


図 8 不法投棄等（養父市）

9) 集団回収（養父市）

集団回収の予測結果は次のとおりです。

実績値は、減少傾向となっています。

実績値を予測式に当てはめた結果、二次関数は、決定係数は高いですが、大幅な減少となっています。二次関数以外の式においては、減少傾向となっています。ここでは、助成金制度を取り入れている集団回収は、増加もしくは現状維持が期待できることから推計値を設定（『設定値』）しました。

表 9 集団回収（養父市）

年 度		実績値	推計値					設定値
			(採用値:二重囲い)					
			一次関数	二次関数	累乗関数	指数関数	対数関数	
実 績	平成27年度(2015)	108.7						
	平成28年度(2016)	103.4						
	平成29年度(2017)	99.5						
	平成30年度(2018)	95.0						
	令和元年度(2019)	88.8	88.8	88.8	88.8	88.8	88.8	88.8
予 測	令和2年度(2020)		84.6	83.4	89.6	85.3	89.4	88.8
	令和3年度(2021)		79.8	77.4	88.0	81.2	87.6	88.8
	令和4年度(2022)		75.0	71.0	86.7	77.3	86.1	88.8
	令和5年度(2023)		70.2	64.3	85.5	73.6	84.7	88.8
	令和6年度(2024)		65.3	57.3	84.4	70.1	83.5	88.8
	令和7年度(2025)	中間目標年度	60.5	49.9	83.5	66.8	82.4	88.8
	令和8年度(2026)		55.7	42.2	82.7	63.6	81.4	88.8
	令和9年度(2027)		50.9	34.1	81.9	60.5	80.4	88.8
	令和10年度(2028)		46.1	25.7	81.2	57.6	79.6	88.8
	令和11年度(2029)		41.2	16.9	80.5	54.9	78.8	88.8
	令和12年度(2030)	長期目標年度	36.4	7.8	79.9	52.3	78.0	88.8
	備 考	推計式		$y=a\cdot X+b$	$y=a\cdot X^2+b\cdot X+c$	$y=a\cdot X^b$	$y=a\cdot e^{bX}$	$y=a\cdot \ln(X)+b$
定数a			-4.820	-0.171	110.550	114.460	-11.600	—
定数b			113.540	-3.791	-0.117	-0.049	110.190	—
定数k				112.340				—
	決定係数		0.9941	0.9958	0.9136	0.9901	0.9307	—

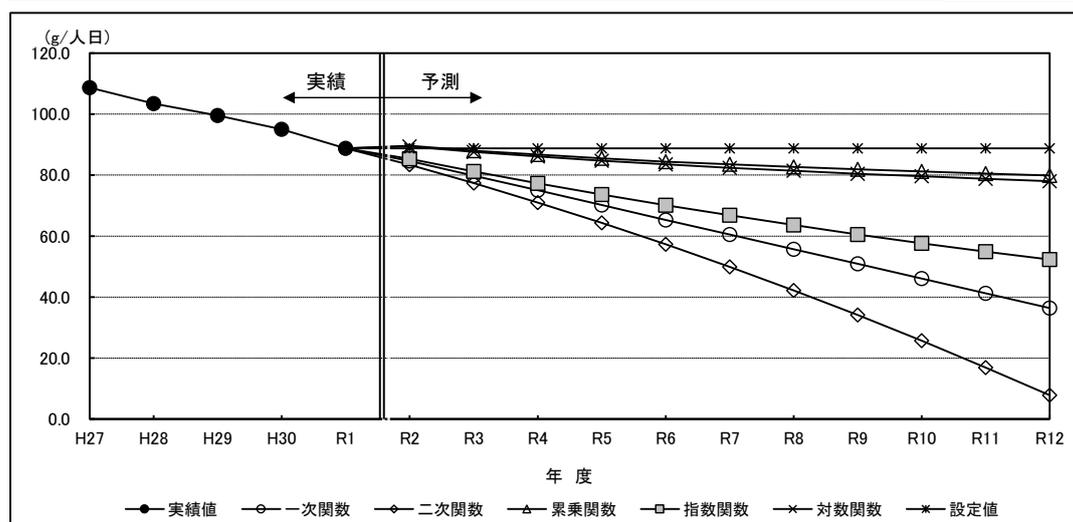


図 9 集団回収（養父市）

(2) 朝来市

1) 家庭系燃やすごみ(朝来市)

家庭系燃やすごみの予測結果は次のとおりです。

実績値は、減少傾向を示した後、増加傾向に転じています。

実績値を予測式に当てはめた結果、二次関数は、決定係数は高いですが、大幅な増加となっています。二次関数以外の式においては、減少傾向となっています。ここでは、実績を考慮し、緩やかな減少で決定係数が高い推計値を採用しました。

表 10 家庭系燃やすごみ(朝来市)

年度		実績値	推計値					(g/人日) (採用値:二重囲い)
			一次関数	二次関数	累乗関数	指数関数	対数関数	
実績	平成27年度(2015)	480.0						
	平成28年度(2016)	473.1						
	平成29年度(2017)	460.5						
	平成30年度(2018)	465.6						
	令和元年度(2019)	471.0						
予測	令和2年度(2020)		467.3	489.8	466.1	458.5	465.9	471.0
	令和3年度(2021)		467.1	516.6	465.8	456.7	465.5	471.0
	令和4年度(2022)		467.0	552.5	465.5	454.9	465.2	471.0
	令和5年度(2023)		466.9	597.4	465.3	453.1	464.9	471.0
	令和6年度(2024)		466.8	651.3	465.1	451.3	464.6	471.0
	令和7年度(2025)	中間目標年度	466.7	714.2	464.9	449.5	464.4	471.0
	令和8年度(2026)		466.5	786.0	464.7	447.7	464.2	471.0
	令和9年度(2027)		466.4	866.9	464.5	445.9	464.1	471.0
	令和10年度(2028)		466.3	956.8	464.4	444.1	463.9	471.0
	令和11年度(2029)		466.2	1,055.7	464.2	442.3	463.7	471.0
	令和12年度(2030)	長期目標年度	466.1	1,163.6	464.1	440.6	463.6	471.0
	備考	推計式		$y=a \cdot X+b$	$y=a \cdot X^2+b \cdot X+c$	$y=a \cdot X^b$	$y=a \cdot e^{bX}$	$y=a \cdot \ln(X)+b$
定数a			-0.120	4.500	469.160	467.800	-2.072	—
定数b			467.850	-22.620	-0.004	-0.004	469.200	—
定数c				490.350				—
決定係数			0.0007	0.8427	0.0472	0.0006	0.0484	—

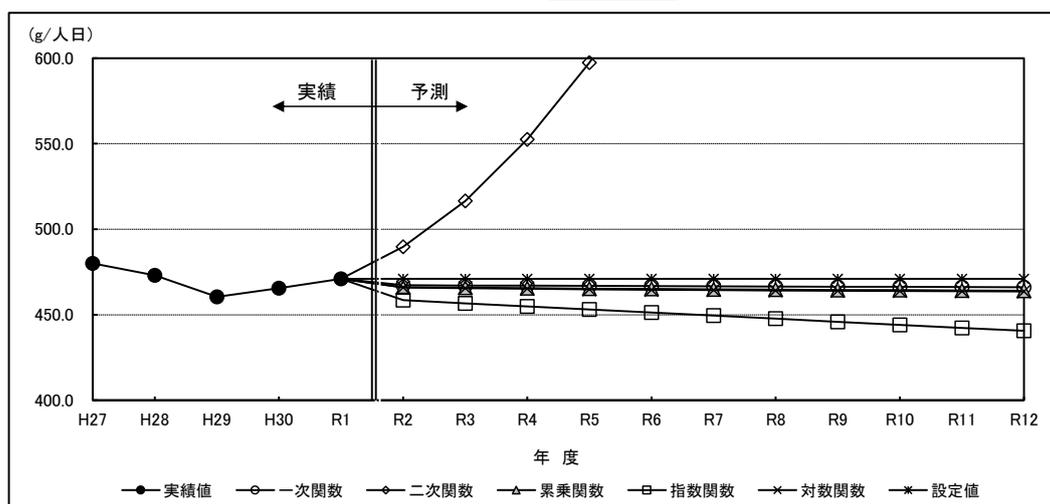


図 10 家庭系燃やすごみ(朝来市)

2) 家庭系不燃ごみ（朝来市）

家庭系不燃ごみの予測結果は次のとおりです。

実績値は、増減を繰り返し増加傾向となっています。

実績値を予測式に当てはめた結果、二次関数は、決定係数は高いですが、大幅な減少となっています。二次関数以外の式においては、増加傾向となっています。ここでは、実績が増減の変動が大きいため、推計値を設定（『設定値』）しました。

表 11 家庭系不燃ごみ（朝来市）

年度		実績値	推計値					設定値
			一次関数	二次関数	累乗関数	指数関数	対数関数	
実績	平成27年度(2015)	53.9						
	平成28年度(2016)	40.9						
	平成29年度(2017)	43.1						
	平成30年度(2018)	89.8						
	令和元年度(2019)	54.2						
予測	令和2年度(2020)		78.7	31.4	73.1	80.3	73.9	54.2
	令和3年度(2021)		87.3	-16.6	78.2	94.1	77.7	54.2
	令和4年度(2022)		96.0	-83.6	82.8	110.2	80.9	54.2
	令和5年度(2023)		104.6	-169.4	87.0	129.0	83.7	54.2
	令和6年度(2024)		113.3	-274.2	90.9	151.1	86.1	54.2
	令和7年度(2025)	中間目標年度	122.0	-397.8	94.5	176.9	88.3	54.2
	令和8年度(2026)		130.6	-540.3	97.9	207.2	90.3	54.2
	令和9年度(2027)		139.3	-701.8	101.1	242.6	92.1	54.2
	令和10年度(2028)		147.9	-882.1	104.1	284.1	93.8	54.2
	令和11年度(2029)		156.6	-1,081.4	107.0	332.7	95.3	54.2
	令和12年度(2030)	長期目標年度	165.3	-1,299.5	109.7	389.6	96.7	54.2
	備考	推計式		$y=a\cdot X+b$	$y=a\cdot X^2+b\cdot X+c$	$y=a\cdot X^b$	$y=a\cdot e^{bx}$	$y=a\cdot \ln(X)+b$
定数a			8.660	-9.450	40.357	36.472	20.769	—
定数b			35.350	55.910	0.369	0.158	40.499	—
定数k				-11.900				—
決定係数			0.2441	0.4767	0.3825	0.3223	0.3045	—

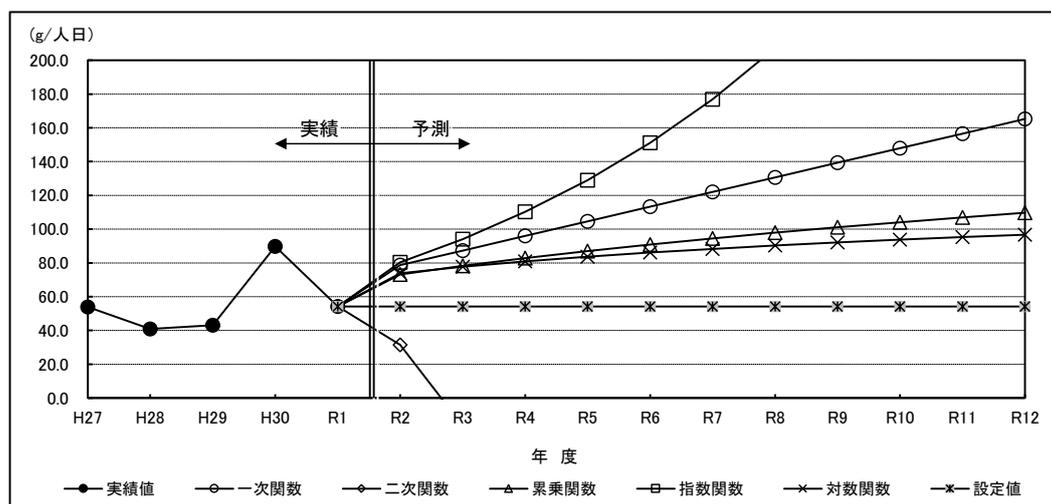


図 11 家庭系不燃ごみ（朝来市）

3) 家庭系危険ごみ（朝来市）

家庭系危険ごみの予測結果は次のとおりです。

実績値は、増加傾向を示した後、減少傾向に転じています。

実績値を予測式に当てはめた結果、二次関数は、決定係数は高いですが、大幅な減少となっています。二次関数以外の式においては、増加傾向となっています。ここでは、実績を考慮し、緩やかな増加で決定係数が高い推計値を採用しました。

表 12 家庭系危険ごみ（朝来市）

年 度		実績値	推計値					(g/人日)
			一次関数	二次関数	累乗関数	指数関数	対数関数	設定値
実 績	平成27年度(2015)	0.2						
	平成28年度(2016)	2.3						
	平成29年度(2017)	2.6						
	平成30年度(2018)	2.7						
	令和元年度(2019)	2.5						
予 測	令和2年度(2020)		2.7	2.1	2.7	2.7	2.7	2.5
	令和3年度(2021)		2.8	1.4	2.7	2.8	2.7	2.5
	令和4年度(2022)		2.8	0.5	2.8	2.9	2.7	2.5
	令和5年度(2023)		2.9	-0.7	2.8	3.0	2.8	2.5
	令和6年度(2024)		3.0	-2.1	2.8	3.0	2.8	2.5
	令和7年度(2025)	中間目標年度	3.1	-3.8	2.8	3.1	2.8	2.5
	令和8年度(2026)		3.1	-5.8	2.9	3.2	2.8	2.5
	令和9年度(2027)		3.2	-7.9	2.9	3.3	2.9	2.5
	令和10年度(2028)		3.3	-10.4	2.9	3.4	2.9	2.5
	令和11年度(2029)		3.3	-13.0	2.9	3.5	2.9	2.5
	令和12年度(2030)	長期目標年度	3.4	-16.0	2.9	3.6	2.9	2.5
	備 考	推計式	$y=a\cdot X+b$	$y=a\cdot X^2+b\cdot X+c$	$y=a\cdot X^b$	$y=a\cdot e^{bx}$	$y=a\cdot \ln(X)+b$	—
定数a		0.070	-0.125	2.367	2.346	0.193	—	
定数b		2.350	0.695	0.079	0.029	2.371	—	
定数k			1.725				—	
決定係数		0.2800	0.9943	0.4786	0.2930	0.4630	—	

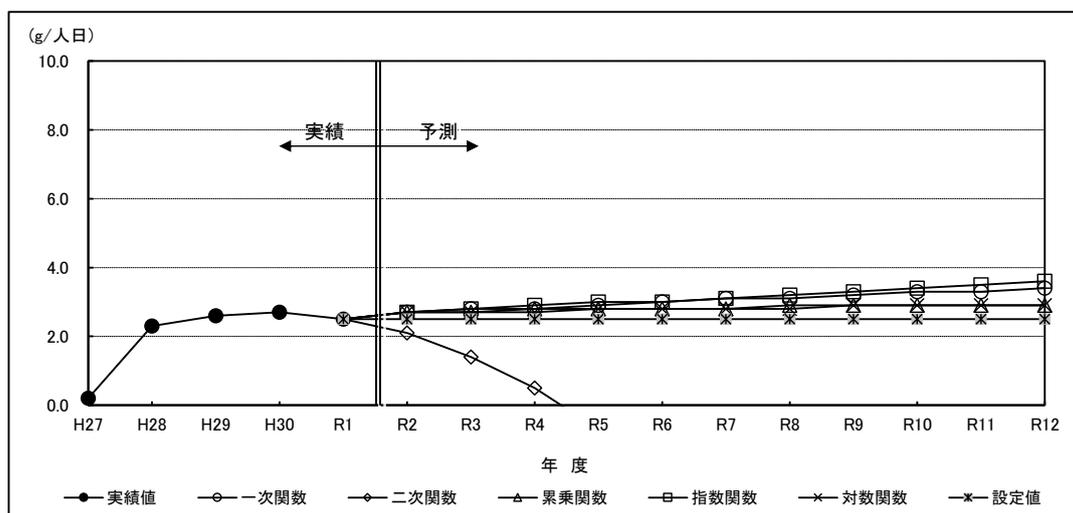


図 12 家庭系危険ごみ（朝来市）

4) 家庭系大型ごみ（朝来市）

家庭系大型ごみの予測結果は次のとおりです。

実績値は、増減を繰り返し、近年横ばい状態となっています。

実績値を予測式に当てはめた結果、二次関数は、決定係数は高いですが、大幅な増加となっています。二次関数以外の式においては、減少傾向となっています。ここでは、実績が近年横ばい状態のため、推計値を設定（『設定値』）しました。

表 13 家庭系大型ごみ（朝来市）

年度		実績値	推計値					設定値
			一次関数	二次関数	累乗関数	指数関数	対数関数	
実績	平成27年度(2015)	0.0						
	平成28年度(2016)	0.9						
	平成29年度(2017)	0.6						
	平成30年度(2018)	0.5						
	令和元年度(2019)	0.6						
予測	令和2年度(2020)		0.4	0.9	0.5	0.4	0.4	0.6
	令和3年度(2021)		0.3	1.4	0.4	0.4	0.4	0.6
	令和4年度(2022)		0.2	2.1	0.4	0.3	0.4	0.6
	令和5年度(2023)		0.1	3.0	0.4	0.3	0.3	0.6
	令和6年度(2024)		0.0	4.1	0.4	0.3	0.3	0.6
	令和7年度(2025)	中間目標年度	-0.1	5.4	0.4	0.2	0.3	0.6
	令和8年度(2026)		-0.2	6.9	0.4	0.2	0.3	0.6
	令和9年度(2027)		-0.3	8.6	0.4	0.2	0.2	0.6
	令和10年度(2028)		-0.4	10.5	0.3	0.1	0.2	0.6
	令和11年度(2029)		-0.5	12.6	0.3	0.1	0.2	0.6
	令和12年度(2030)	長期目標年度	-0.6	14.9	0.3	0.1	0.2	0.6
	備考	推計式	$y=a \cdot X+b$	$y=a \cdot X^2+b \cdot X+c$	$y=a \cdot X^b$	$y=a \cdot e^{bx}$	$y=a \cdot \ln(X)+b$	—
定数a		-0.100	0.100	0.837	0.900	-0.248	—	
定数b		0.900	-0.600	-0.348	-0.140	0.847	—	
定数k			1.400				—	
決定係数		0.5556	1.0000	0.7101	0.5282	0.7403	—	

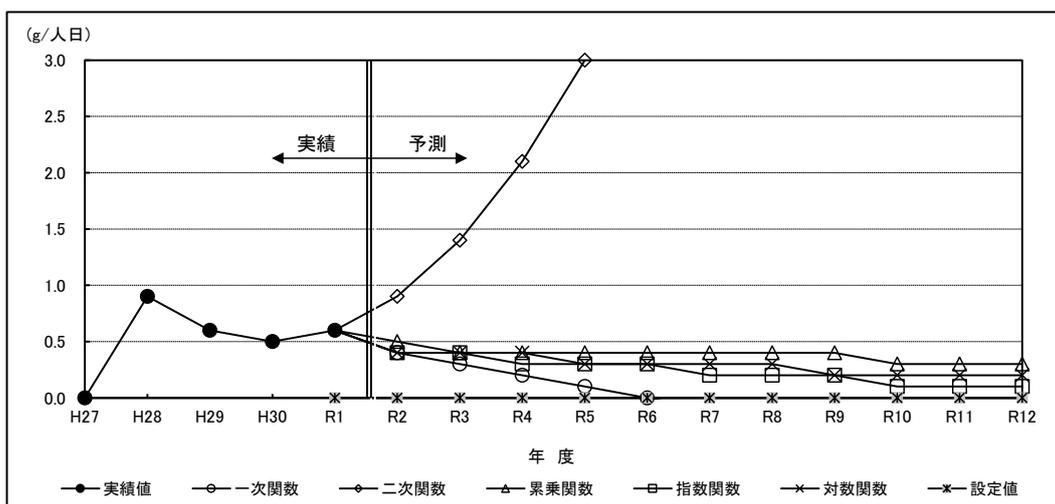


図 13 家庭系大型ごみ（朝来市）

5) 家庭系資源ごみ（朝来市）

家庭系資源ごみの予測結果は次のとおりです。

実績値は、増減を繰り返し、増加傾向となっています。

実績値を予測式に当てはめた結果、二次関数は、決定係数は高いですが、大幅な減少となっています。二次関数以外の式においては、増加傾向となっています。ここでは、実績を考慮し、緩やかな増加で決定係数が高い推計値を採用しました。

表 14 家庭系資源ごみ（朝来市）

年 度		実績値	推計値					(採用値:二重囲い)
			一次関数	二次関数	累乗関数	指数関数	対数関数	
実 績	平成27年度(2015)	56.9						
	平成28年度(2016)	55.4						
	平成29年度(2017)	60.4						
	平成30年度(2018)	58.4						
	令和元年度(2019)	59.6						
予 測	令和2年度(2020)		61.1	56.4	60.7	61.2	60.6	59.6
	令和3年度(2021)		62.2	51.7	61.2	62.4	61.1	59.6
	令和4年度(2022)		63.2	45.2	61.6	63.5	61.5	59.6
	令和5年度(2023)		64.3	36.7	62.0	64.7	61.9	59.6
	令和6年度(2024)		65.3	26.4	62.4	65.9	62.2	59.6
	令和7年度(2025)	中間目標年度	66.4	14.2	62.7	67.2	62.5	59.6
	令和8年度(2026)		67.5	0.0	63.0	68.4	62.7	59.6
	令和9年度(2027)		68.5	-16.0	63.2	69.7	63.0	59.6
	令和10年度(2028)		69.6	-34.0	63.4	71.0	63.2	59.6
	令和11年度(2029)		70.6	-53.8	63.7	72.4	63.4	59.6
	令和12年度(2030)	長期目標年度	71.7	-75.6	63.9	73.7	63.6	59.6
	備 考	推計式	$y=a \cdot X+b$	$y=a \cdot X^2+b \cdot X+c$	$y=a \cdot X^b$	$y=a \cdot e^{bx}$	$y=a \cdot \ln(X)+b$	—
定数a		1.060	-0.950	56.295	55.771	2.666	—	
定数b		55.800	5.810	0.047	0.019	56.331	—	
定数k			51.050				—	
決定係数		0.3893	0.6395	0.5439	0.3977	0.5342	—	

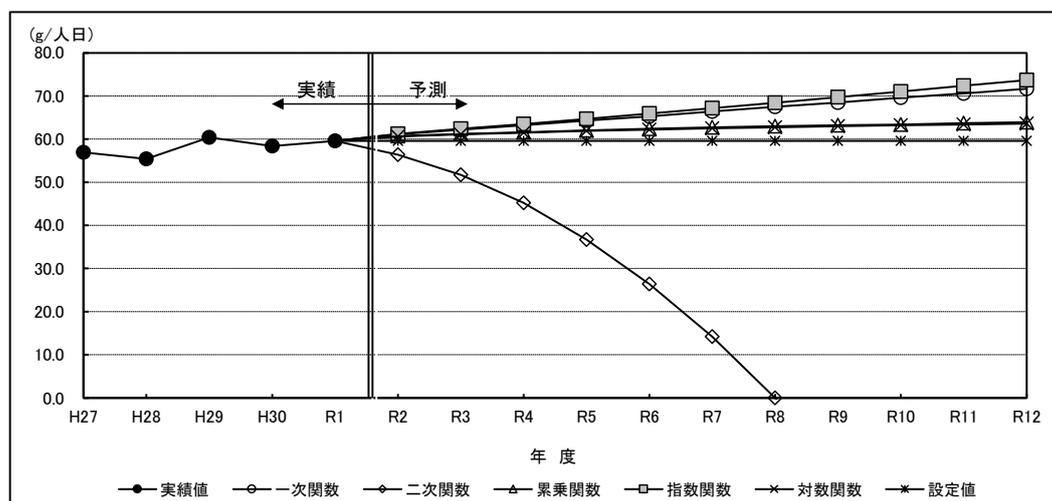


図 14 家庭系資源ごみ（朝来市）

6) 事業系燃やすごみ（朝来市）

事業系燃やすごみの予測結果は次のとおりです。

実績値は、増加傾向を示した後、減少傾向に転じています。

実績値を予測式に当てはめた結果、二次関数は、決定係数は高いですが、大幅な減少となっています。二次関数以外の式においては、増加傾向となっています。ここでは、実績を考慮し、緩やかな増加で決定係数が高い推計値を採用しました。

表 15 事業系燃やすごみ（朝来市）

年度		実績値	推計値					設定値
			一次関数	二次関数	累乗関数	指数関数	対数関数	
実績	平成27年度(2015)	211.2						
	平成28年度(2016)	218.7						
	平成29年度(2017)	225.3						
	平成30年度(2018)	215.0						
	令和元年度(2019)	214.9						
予測	令和2年度(2020)		218.1	202.1	219.1	218.2	219.1	214.9
	令和3年度(2021)		218.5	186.4	219.5	218.6	219.5	214.9
	令和4年度(2022)		218.9	166.1	219.8	219.0	219.8	214.9
	令和5年度(2023)		219.2	141.3	220.1	219.3	220.1	214.9
	令和6年度(2024)		219.6	111.8	220.4	219.7	220.4	214.9
	令和7年度(2025)	中間目標年度	220.0	77.8	220.7	220.1	220.6	214.9
	令和8年度(2026)		220.4	39.2	220.9	220.5	220.8	214.9
	令和9年度(2027)		220.7	-4.0	221.1	220.9	221.0	214.9
	令和10年度(2028)		221.1	-51.8	221.3	221.3	221.2	214.9
	令和11年度(2029)		221.5	-104.1	221.5	221.7	221.4	214.9
	令和12年度(2030)	長期目標年度	221.8	-161.1	221.6	222.1	221.6	214.9
	備考	推計式		$y=a \cdot X+b$	$y=a \cdot X^2+b \cdot X+c$	$y=a \cdot X^b$	$y=a \cdot e^{bX}$	$y=a \cdot \ln(X)+b$
定数a			0.370	-2.293	214.560	215.820	2.506	—
定数b			215.910	14.127	0.012	0.002	214.620	—
定数k				199.860				—
	決定係数		0.0120	0.6586	0.0924	0.0131	0.0891	—

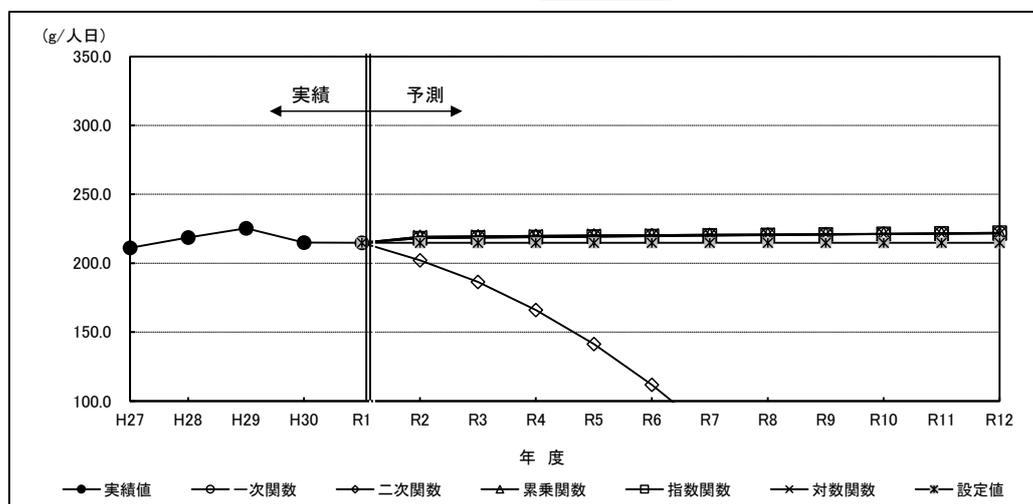


図 15 事業系燃やすごみ（朝来市）

7) 事業系資源ごみ（朝来市）

事業系資源ごみの予測結果は次のとおりです。

実績値は、増減を繰り返し、減少傾向となっています。

実績値を予測式に当てはめた結果、二次関数は、決定係数は高いですが、大幅な減少となっています。二次関数以外の式においては、減少傾向となっています。ここでは、実績が増減の変動が大きいいため、推計値を設定（『設定値』）しました。

表 16 事業系資源ごみ（朝来市）

年度		実績値	推計値					設定値
			(採用値:二重囲い)					
			一次関数	二次関数	累乗関数	指数関数	対数関数	
実績	平成27年度(2015)	1.5						
	平成28年度(2016)	2.8						
	平成29年度(2017)	1.4						
	平成30年度(2018)	2.0						
	令和元年度(2019)	1.1						
予測	令和2年度(2020)		1.3	0.1	1.5	1.2	1.6	1.1
	令和3年度(2021)		1.1	-1.3	1.4	1.1	1.5	1.1
	令和4年度(2022)		1.0	-3.0	1.4	1.0	1.5	1.1
	令和5年度(2023)		0.8	-5.0	1.4	0.9	1.5	1.1
	令和6年度(2024)		0.6	-7.4	1.4	0.9	1.4	1.1
	令和7年度(2025)	中間目標年度	0.5	-10.1	1.3	0.8	1.4	1.1
	令和8年度(2026)		0.3	-13.2	1.3	0.7	1.4	1.1
	令和9年度(2027)		0.2	-16.6	1.3	0.6	1.4	1.1
	令和10年度(2028)		0.0	-20.4	1.3	0.6	1.3	1.1
	令和11年度(2029)		-0.2	-24.5	1.3	0.5	1.3	1.1
	令和12年度(2030)	長期目標年度	-0.3	-28.9	1.3	0.5	1.3	1.1
	備考	推計式		$y=a\cdot X+b$	$y=a\cdot X^2+b\cdot X+c$	$y=a\cdot X^b$	$y=a\cdot e^{bX}$	$y=a\cdot \ln(X)+b$
定数a			-0.160	-0.171	1.939	2.223	-0.250	—
定数b			2.240	0.869	-0.157	-0.096	2.000	—
定数k				1.040				—
決定係数			0.1445	0.3767	0.0771	0.1772	0.0571	—

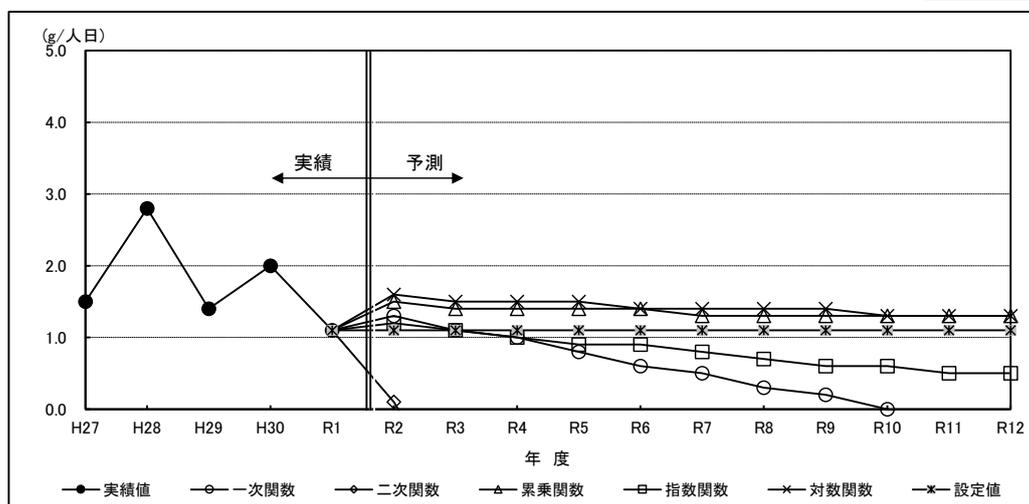


図 16 事業系資源ごみ（朝来市）

8) 不法投棄等（朝来市）

不法投棄等の予測結果は次のとおりです。

実績値は、増減を繰り返し、横ばい状態となっています。

実績値を予測式に当てはめた結果、二次関数は、決定係数は高いですが、減少となっています。二次関数以外の式においては、増加傾向となっています。ここでは、実績を考慮し、緩やかな増加で決定係数が高い推計値を採用しました。

表 17 不法投棄等（朝来市）

年度		実績値	推計値					設定値
			一次関数	二次関数	累乗関数	指数関数	対数関数	
実績	平成27年度(2015)	0.9						
	平成28年度(2016)	0.8						
	平成29年度(2017)	0.8						
	平成30年度(2018)	1.1						
	令和元年度(2019)	0.7						
予測	令和2年度(2020)		1.1	1.0	1.0	1.1	1.0	0.7
	令和3年度(2021)		1.1	1.0	1.0	1.1	1.1	0.7
	令和4年度(2022)		1.2	1.0	1.0	1.2	1.1	0.7
	令和5年度(2023)		1.2	1.0	1.1	1.2	1.1	0.7
	令和6年度(2024)		1.3	1.0	1.1	1.3	1.1	0.7
	令和7年度(2025)	中間目標年度	1.3	0.9	1.1	1.4	1.1	0.7
	令和8年度(2026)		1.4	0.8	1.1	1.4	1.1	0.7
	令和9年度(2027)		1.4	0.7	1.1	1.5	1.1	0.7
	令和10年度(2028)		1.5	0.6	1.1	1.6	1.1	0.7
	令和11年度(2029)		1.5	0.5	1.1	1.7	1.1	0.7
	令和12年度(2030)	長期目標年度	1.6	0.4	1.1	1.7	1.1	0.7
	備考	推計式		$y=a\cdot X+b$	$y=a\cdot X^2+b\cdot X+c$	$y=a\cdot X^b$	$y=a\cdot e^{bX}$	$y=a\cdot \ln(X)+b$
定数a			0.050	-0.007	0.834	0.799	0.114	—
定数b			0.790	0.093	0.107	0.049	0.831	—
定数k				0.740				—
	決定係数		0.1453	0.1495	0.1151	0.1478	0.1216	—

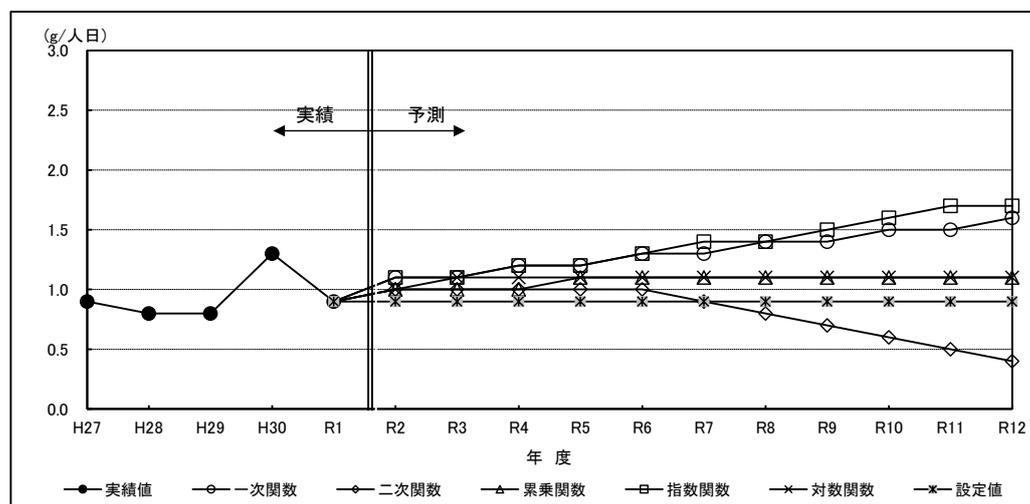


図 17 不法投棄等（朝来市）

9) 集団回収（朝来市）

集団回収の予測結果は次のとおりです。

実績値は、減少傾向となっています。

実績値を予測式に当てはめた結果、二次関数は、決定係数は高いですが、大幅な減少となっています。二次関数以外の式においては、減少傾向となっています。ここでは、助成金制度を取り入れている集団回収は、増加もしくは現状維持が期待できることから推計値を設定（『設定値』）しました。

表 18 集団回収（朝来市）

年度	実績値	推計値					設定値	
		一次関数	二次関数	累乗関数	指数関数	対数関数		
実績	平成27年度(2015)	91.9						
	平成28年度(2016)	93.0						
	平成29年度(2017)	86.8						
	平成30年度(2018)	84.0						
	令和元年度(2019)	70.3						
予測	令和2年度(2020)		69.5	56.4	75.5	69.9	75.7	70.3
	令和3年度(2021)		64.3	38.1	73.9	65.6	73.9	70.3
	令和4年度(2022)		59.1	16.1	72.5	61.5	72.4	70.3
	令和5年度(2023)		53.9	-9.7	71.4	57.7	71.0	70.3
	令和6年度(2024)		48.7	-39.3	70.3	54.1	69.8	70.3
	令和7年度(2025)	中間目標年度	43.4	-72.6	69.4	50.8	68.7	70.3
	令和8年度(2026)		38.2	-109.6	68.6	47.6	67.7	70.3
	令和9年度(2027)		33.0	-150.4	67.8	44.7	66.8	70.3
	令和10年度(2028)		27.8	-194.9	67.1	41.9	66.0	70.3
	令和11年度(2029)		22.6	-243.2	66.5	39.3	65.2	70.3
	令和12年度(2030)	長期目標年度	17.3	-295.2	65.9	36.9	64.4	70.3
	備考	推計式	$y=a\cdot X+b$	$y=a\cdot X^2+b\cdot X+c$	$y=a\cdot X^b$	$y=a\cdot e^{bX}$	$y=a\cdot \ln(X)+b$	—
定数a		-5.220	-1.871	96.845	102.660	-11.440	—	
定数b		100.860	6.009	-0.139	-0.064	96.153	—	
定数k			87.760				—	
	決定係数	0.8214	0.9692	0.6139	0.8006	0.6372	—	

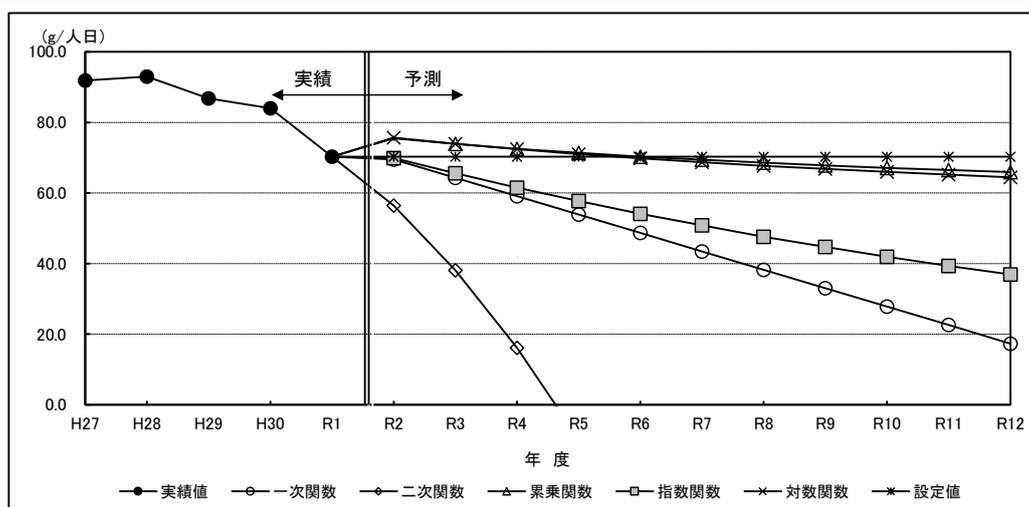


図 18 集団回収（朝来市）

第2節 ごみ処理量の見込み

1. 推計結果（現状の傾向で推移）

(1) 養父市

養父市における推計結果（現状の傾向で推移）は、次のとおりです。

表19 養父市ごみ処理量の見込み（現状の傾向で推移）（その1）

項目	年度	単位	実績					予測										記号	予測値の算定根拠	
			平成27年度 (2015)	平成28年度 (2016)	平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025)	令和8年度 (2026)	令和9年度 (2027)	令和10年度 (2028)	令和11年度 (2029)			令和12年度 (2030)
人口		人	25,217	24,849	24,356	23,840	23,294	22,892	22,507	22,122	21,737	21,352	20,966	20,603	20,240	19,877	19,514	19,152	A1	将来予測より
家庭系ごみ		t/年	5,317	4,855	4,688	4,624	4,658	4,514	4,450	4,384	4,318	4,250	4,183	4,119	4,054	3,987	3,920	3,856	B1	B2+B5+B8+B11+B14
燃やすごみ		t/年	3,983	3,886	3,783	3,764	3,810	3,699	3,654	3,606	3,556	3,504	3,450	3,399	3,347	3,294	3,239	3,186	B2	A1×C2×年間日数(365)÷1,000÷1,000
収集(直営・委託)		t/年	3,742	3,650	3,530	3,508	3,529	3,455	3,413	3,368	3,321	3,273	3,222	3,175	3,126	3,077	3,025	2,976	B3	B2-B4
直接搬入		t/年	241	236	253	256	281	244	241	238	235	231	228	224	221	217	214	210	B4	B2×6.6%(過去5年間の割合)
不燃ごみ		t/年	301	260	256	245	258	252	251	250	248	247	246	245	244	242	241	240	B5	A1×C3×年間日数(365)÷1,000÷1,000
収集(直営・委託・許可)		t/年	233	204	197	186	187	192	191	190	189	188	187	187	186	184	184	183	B6	B5-B7
直接搬入		t/年	68	56	59	59	71	60	60	60	59	59	59	58	58	58	57	57	B7	B5×23.8%(過去5年間の割合)
危険ごみ		t/年	13	32	31	28	26	25	25	24	24	23	23	23	22	22	21	21	B8	A1×C4×年間日数(365)÷1,000÷1,000
収集(直営)		t/年	13	32	31	28	26	25	25	24	24	23	23	23	22	22	21	21	B9	B8-B10
直接搬入		t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	B10	B8×0%(過去5年間の割合)
大型ごみ		t/年	311	12	18	14	11	11	11	10	10	10	10	10	10	9	9	9	B11	A1×C5×年間日数(365)÷1,000÷1,000
収集(直営)		t/年	311	12	18	14	11	11	11	10	10	10	10	10	10	9	9	9	B12	B11-B13
直接搬入		t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	B13	B11×0%(過去5年間の割合)
資源ごみ		t/年	709	665	600	573	553	527	509	494	480	466	454	442	431	420	410	400	B14	A1×C6×年間日数(365)÷1,000÷1,000
収集(直営・委託・許可)		t/年	653	618	555	537	506	488	471	457	444	432	420	409	399	389	380	370	B15	B14-B16
直接搬入		t/年	56	47	45	36	47	39	38	37	36	34	34	33	32	31	30	30	B16	B14×7.4%(過去5年間の割合)
事業系ごみ		t/年	1,961	1,929	1,897	1,885	1,894	1,836	1,812	1,787	1,762	1,735	1,709	1,683	1,657	1,631	1,604	1,577	B17	B18+B21
燃やすごみ		t/年	1,943	1,916	1,880	1,866	1,876	1,818	1,793	1,768	1,742	1,715	1,688	1,662	1,636	1,609	1,582	1,555	B18	A1×C8×年間日数(365)÷1,000÷1,000
収集(許可)		t/年	1,374	1,368	1,362	1,359	1,363	1,309	1,291	1,273	1,254	1,235	1,215	1,197	1,178	1,158	1,139	1,120	B19	B18-B20
直接搬入		t/年	569	548	518	507	513	509	502	495	488	480	473	465	458	451	443	435	B20	B18×28.0%(過去5年間の割合)
資源ごみ		t/年	18	13	17	19	18	18	19	19	20	20	21	21	21	22	22	22	B21	A1×C9×年間日数(365)÷1,000÷1,000
収集(許可)		t/年	0	1	8	10	9	9	9	9	10	10	10	10	10	11	11	11	B22	B21-B23
直接搬入		t/年	18	12	9	9	9	9	10	10	10	10	11	11	11	11	11	11	B23	B21×50.1%(過去3年間の割合,H29以降)
不法投棄等 直接搬入		t/年	14	6	6	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	B24	A1×C10×年間日数(365)÷1,000÷1,000
災害ごみ		t/年	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	B25	A1×C11×年間日数(365)÷1,000÷1,000
集団回収		t/年	1,003	938	885	827	757	742	729	717	705	692	680	668	656	644	632	621	B26	A1×C12×年間日数(365)÷1,000÷1,000
合計		t/年	8,295	7,728	7,476	7,345	7,313	7,096	6,995	6,892	6,789	6,681	6,576	6,474	6,371	6,266	6,160	6,057	B27	B1+B17+B24+B25+B26
家庭系ごみ		g/人日	576.1	535.3	527.3	531.4	546.4	540.2	541.6	543.0	544.3	545.4	546.6	547.7	548.6	549.6	550.4	551.5	C1	C2+C3+C4+C5+C6
燃やすごみ		g/人日	431.6	428.5	425.5	432.6	446.9	442.7	444.8	446.6	448.2	449.6	450.8	452.0	453.0	454.0	454.8	455.7	C2	将来予測より(累乗関数)
不燃ごみ		g/人日	32.6	28.7	28.8	28.2	30.3	30.1	30.5	30.9	31.3	31.7	32.2	32.6	33.0	33.4	33.8	34.3	C3	将来予測より(一次関数)
危険ごみ		g/人日	1.4	3.5	3.5	3.2	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	C4	将来予測より(R1で推移)
大型ごみ		g/人日	33.7	1.3	2.0	1.6	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	C5	将来予測より(R1で推移)
資源ごみ		g/人日	76.8	73.3	67.5	65.8	64.9	63.1	62.0	61.2	60.5	59.8	59.3	58.8	58.3	57.9	57.5	57.2	C6	将来予測より(累乗関数)
家庭系ごみ(資源ごみ除く)		g/人日	499.3	462.0	459.8	465.6	481.5	477.1	479.6	481.8	483.8	485.6	487.3	488.9	490.3	491.7	492.9	494.3	C7	C2+C3+C4+C5
事業系ごみ		g/人日	212.5	212.7	213.4	216.6	222.2	219.8	220.6	221.4	222.1	222.7	223.3	223.8	224.3	224.8	225.2	225.6	C8	C9+C10
燃やすごみ		g/人日	210.5	211.2	211.5	214.4	220.0	217.6	218.3	219.0	219.6	220.1	220.6	221.0	221.4	221.8	222.1	222.4	C9	将来予測より(累乗関数)
資源ごみ		g/人日	2.0	1.4	1.9	2.2	2.1	2.2	2.3	2.4	2.5	2.6	2.7	2.8	2.9	3.0	3.1	3.2	C10	将来予測より(一次関数)
不法投棄等 直接搬入		g/人日	1.5	0.7	0.7	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	C11	将来予測より(R1で推移)
災害ごみ		g/人日	0.0	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	C12	予測できないため、0とする。
集団回収		g/人日	108.7	103.4	99.5	95.0	88.8	88.8	88.8	88.8	88.8	88.8	88.8	88.8	88.8	88.8	88.8	88.8	C13	将来予測より(R1で推移)
合計		g/人日	898.8	852.1	840.9	844.1	857.9	849.3	851.5	853.7	855.7	857.4	859.2	860.8	862.2	863.7	864.9	866.4	C14	C1+C8+C11+C12+C13
焼却処理量		t/年	5,397	5,450	4,976	4,464	4,798	4,809	4,748	4,684	4,617	4,548	4,477	4,411	4,342	4,272	4,201	4,132	D1	D2+D3+D4+D5
燃やすごみ(直接焼却量)		t/年	3,330	2,837	2,795	2,846	3,051	2,854	2,818	2,780	2,741	2,700	2,658	2,618	2,578	2,536	2,494	2,453	D2	(B2+B18)の51.73%(過去5年間の割合)
破碎可燃物(リサイクルセンターより)		t/年	53	45	50	55	61	45	44	43	42	41	40	40	39	38	38	37	D3	E18
発酵残渣		t/年	2,014	2,568	2,132	1,563	1,686	1,910	1,886	1,861	1,834	1,807	1,779	1,753	1,725	1,698	1,669	1,642	D4	D8
災害廃棄物		t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	D5	B25×0%(過去5年間の割合)
焼却灰・ばいじん(セメント原料化)		t/年	586	613	561	534	524	541	534	527	520	512	504	496	489	481	473	465	D6	D1×11.25%(過去5年間の割合)
発酵槽投入量(燃やすごみ)		t/年	2,640	2,898	2,800	2,777	2,621	2,641	2,608	2,573	2,536	2,498	2,460	2,423	2,385	2,347	2,308	2,270	D7	(B2+B18)の47.87%(過去5年間の割合)
発酵残渣		t/年	2,014	2,568	2,132	1,563	1,686	1,910	1,886	1,861	1,834	1,807	1,779	1,753	1,725	1,698	1,669	1,642	D8	D7×72.33%(過去5年間の割合)
資源化量(バイオガス)		t/年	194	209	213	227	207	202	199	197	194	191	188	185	182	179	177	174	D9	D7×7.648%(過去5年間の割合)

表 20 養父市ごみ処理量の見込み（現状の傾向で推移）（その2）

項目	年度	単位	実績					予測											記号	予測値の算定根拠
			平成27年度 (2015)	平成28年度 (2016)	平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025)	令和8年度 (2026)	令和9年度 (2027)	令和10年度 (2028)	令和11年度 (2029)	令和12年度 (2030)		
資源化（処理）	資源化等処理対象量	t/年	1,366	988	928	883	870	833	815	797	782	766	754	741	728	715	703	692	E1	E2+E5+E8+E11
	不燃ごみ	t/年	301	260	256	245	258	252	251	250	248	247	246	245	244	242	241	240	E2	E3+E4
	収集(直営・委託業者)	t/年	233	204	197	186	187	192	191	190	189	188	187	187	186	184	184	183	E3	B6
	直接搬入	t/年	68	56	59	59	71	60	60	60	59	59	59	58	58	58	57	57	E4	B7
	危険ごみ	t/年	13	32	31	28	26	25	25	24	24	23	23	23	22	22	21	21	E5	E6+E7
	収集(直営)	t/年	13	32	31	28	26	25	25	24	24	23	23	23	22	22	21	21	E6	B9
	直接搬入	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	E7	B10
	大型ごみ	t/年	311	12	18	14	11	11	11	10	10	10	10	10	10	9	9	9	E8	E9+E10
	収集(直営)	t/年	311	12	18	14	11	11	11	10	10	10	10	10	10	9	9	9	E9	B12
	直接搬入	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	E10	B13
	資源ごみ	t/年	727	678	617	592	571	545	528	513	500	486	475	463	452	442	432	422	E11	E12+E13
	収集(直営・委託業者)	t/年	653	619	563	547	515	497	480	466	454	442	430	419	409	400	391	381	E12	B15+B22
	直接搬入	t/年	74	59	54	45	56	48	48	47	46	44	45	44	43	42	41	41	E13	B16+B23
	不法投棄等	t/年	14	6	6	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	E14	E15
	直接搬入	t/年	14	6	6	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	E15	B24
	資源化等を行う施設処理量	t/年	519	465	476	467	512	413	404	395	388	380	374	368	361	355	349	343	E16	E1×48.2%(過去5年間の割合)
	破砕不燃残渣(埋立)	t/年	166	136	142	138	151	124	123	121	119	117	115	113	111	109	107	105	E17	E16-E18-E19-E20
	破砕可燃残渣(焼却)	t/年	53	45	50	55	61	45	44	43	42	41	40	40	39	38	38	37	E18	E16×10.82%(過去5年間の割合)
	資源化量(破砕・選別処理系)	t/年	152	122	127	121	135	111	107	104	102	100	99	97	95	94	92	91	E19	E16×26.4%(R1の割合)
	資源化量(選別・圧縮処理系)	t/年	148	162	156	152	164	133	130	127	125	122	120	118	116	114	112	110	E20	E16×32.14%(過去5年間の割合)
直接資源化量	t/年	605	575	540	431	423	430	421	411	404	395	389	383	376	369	363	357	E21	E1×51.62%(過去5年間の割合)	
資源化量 合計	t/年	905	859	823	704	722	674	658	642	631	617	608	598	587	577	567	558	E22	E19+E20+E21	
最終処分	最終処分量	t/年	166	136	142	138	151	124	123	121	119	117	115	113	111	109	107	105	F1	F2+F3
	直接埋立	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	F2	資源化処理対象
	不燃性残渣(破砕・選別後)	t/年	166	136	142	138	151	124	123	121	119	117	115	113	111	109	107	105	F3	E17
資源化	直接資源化量	t/年	605	575	540	431	423	430	421	411	404	395	389	383	376	369	363	357	G1	E21
	新聞・雑誌・段ボール	t/年	297	247	222	193	176	187	183	177	174	168	168	166	163	159	157	154	G2	G1-Σ(G3~G7)
	紙製容器包装	t/年	85	82	74	76	74	73	71	70	69	68	66	65	64	63	62	61	G3	R1の原単位を維持
	金属類(乾電池等)	t/年	13	13	12	10	12	12	12	11	11	11	11	11	10	10	10	10	G4	R1の原単位を維持
	びん類	t/年	164	157	151	131	140	137	135	133	130	128	126	123	121	119	117	115	G5	R1の原単位を維持
	ふとん	t/年	14	19	19	16	16	16	15	15	15	15	14	14	14	14	13	13	G6	R1の原単位を維持
	その他(木材等)	t/年	32	57	63	5	5	5	5	5	5	5	4	4	4	4	4	4	G7	R1の原単位を維持
	施設資源化量	t/年	1,080	1,106	1,057	1,035	1,031	987	970	955	941	925	911	896	882	868	854	840	G8	Σ(G9~G14)
	破砕鉄・破砕アルミ・缶・粗鉄等	t/年	172	137	140	134	150	111	107	104	102	100	99	97	95	94	92	91	G9	E19
	ペットボトル	t/年	28	30	28	29	34	25	25	24	24	23	23	22	22	22	21	21	G10	E20×19.04%(過去5年間の割合)
	プラスチック製容器包装	t/年	100	114	112	108	113	105	103	101	99	97	95	94	92	90	89	87	G11	E20-G10-G14
	燃料(バイオガス)	t/年	194	209	213	227	207	202	199	197	194	191	188	185	182	179	177	174	G12	D9
	焼却灰・ばいじん	t/年	586	613	561	534	524	541	534	527	520	512	504	496	489	481	473	465	G13	D6
	その他(蛍光管等)	t/年	0	3	4	3	2	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	G14	E20×1.902%(過去4年間の割合,H28以降)
	集団回収量	t/年	1,003	938	885	827	757	742	729	717	705	692	680	668	656	644	632	621	G15	B26
	資源化量 合計	t/年	2,688	2,619	2,482	2,293	2,211	2,159	2,120	2,083	2,050	2,012	1,980	1,947	1,914	1,881	1,849	1,818	G16	G1+G8+G15
リサイクル率(R)	%	33.2	34.0	33.1	31.2	30.0	30.5	30.4	30.3	30.3	30.2	30.2	30.1	30.1	30.1	30.1	30.1	G17	G16÷(D2+D7+E16+E21+F2+G15)×100	

(2) 朝来市

朝来市における推計結果（現状の傾向で推移）は、次のとおりです。

表 21 朝来市ごみ処理量の見込み（現状の傾向で推移）（その1）

項目	年度	単位	実績					予測										記号	予測値の算定根拠		
			平成27年度 (2015)	平成28年度 (2016)	平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025)	令和8年度 (2026)	令和9年度 (2027)	令和10年度 (2028)	令和11年度 (2029)			令和12年度 (2030)	
人口		人	31,864	31,566	31,134	30,752	30,297	29,917	29,545	29,173	28,801	28,429	28,057	27,699	27,341	26,983	26,625	26,268	a1	将来予測より	
排出量	家庭系ごみ	t/年	6,892	6,596	6,446	6,925	6,520	6,381	6,302	6,226	6,148	6,070	5,993	5,918	5,842	5,767	5,691	5,617	b1	b2+b5+b8+b11+b14	
	燃やすごみ	t/年	5,598	5,451	5,233	5,226	5,223	5,090	5,023	4,957	4,891	4,826	4,761	4,698	4,635	4,574	4,511	4,450	b2	a1 × c2 × 年間日数(365) ÷ 1,000 ÷ 1,000	
	収集(直営・委託)	t/年	5,085	4,979	4,840	4,797	4,785	4,662	4,601	4,541	4,480	4,421	4,361	4,303	4,246	4,190	4,132	4,076	b3	b2-b4	
	直接搬入	t/年	513	472	393	429	438	428	422	416	411	405	400	395	389	384	379	374	b4	b2 × 8.4%(過去5年間の割合)	
	不燃ごみ	t/年	629	471	490	1,008	601	592	584	577	570	562	555	548	541	534	527	520	b5	a1 × c3 × 年間日数(365) ÷ 1,000 ÷ 1,000	
	収集(直営・委託・許可)	t/年	392	271	306	277	269	301	297	294	290	286	282	279	275	272	268	265	b6	b5-b7	
	直接搬入	t/年	237	200	184	731	332	291	287	283	280	276	273	269	266	262	259	255	b7	b5 × 49.1%(過去5年間の割合)	
	危険ごみ	t/年	2	26	30	30	28	29	29	30	29	29	29	29	29	29	29	28	28	b8	a1 × c4 × 年間日数(365) ÷ 1,000 ÷ 1,000
	収集(直営)	t/年	2	26	30	30	28	29	29	30	29	29	29	29	29	29	29	28	28	b9	b8-b10
	直接搬入	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	b10	b8 × 0%(過去5年間の割合)
	大型ごみ	t/年	0	10	7	6	7	7	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	b11	a1 × c5 × 年間日数(365) ÷ 1,000 ÷ 1,000
	収集(直営)	t/年	0	10	7	6	7	7	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	b12	b11-b13
	直接搬入	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	b13	b11 × 0%(過去4年間の割合)
	資源ごみ	t/年	663	638	686	655	661	663	660	656	652	647	642	637	631	624	619	613	b14	a1 × c6 × 年間日数(365) ÷ 1,000 ÷ 1,000	
	収集(直営・委託・許可)	t/年	604	584	603	593	579	595	592	588	585	580	576	571	566	560	555	550	b15	b14-b16	
	直接搬入	t/年	59	54	83	62	82	68	68	68	67	67	66	66	65	64	64	63	b16	b14 × 10.3%(過去5年間の割合)	
	事業系ごみ	t/年	2,480	2,552	2,576	2,436	2,395	2,405	2,379	2,352	2,326	2,298	2,271	2,244	2,217	2,191	2,164	2,136	b17	b18+b21	
	燃やすごみ	t/年	2,463	2,520	2,560	2,413	2,383	2,393	2,367	2,340	2,314	2,287	2,260	2,233	2,206	2,180	2,153	2,125	b18	a1 × c8 × 年間日数(365) ÷ 1,000 ÷ 1,000	
	収集(許可)	t/年	1,895	2,023	2,117	2,002	1,971	1,941	1,920	1,898	1,877	1,855	1,833	1,811	1,789	1,768	1,746	1,723	b19	b18-b20	
	直接搬入	t/年	568	497	443	411	412	452	447	442	437	432	427	422	417	412	407	402	b20	b15 × 18.9%(過去5年間の割合)	
	資源ごみ	t/年	17	32	16	23	12	12	12	12	12	11	11	11	11	11	11	11	b21	a1 × c9 × 年間日数(365) ÷ 1,000 ÷ 1,000	
	収集(許可)	t/年	0	3	3	8	5	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	b22	b21-b23	
	直接搬入	t/年	17	29	13	15	7	9	9	9	9	8	8	8	8	8	8	8	8	b23	b21 × 73.9%(過去4年間の割合、H28以降)
	不法投棄等 直接搬入	t/年	11	9	9	12	8	8	8	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	b24	a1 × c10 × 年間日数(365) ÷ 1,000 ÷ 1,000
	災害ごみ	t/年	0	0	0	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	b25	a1 × c11 × 年間日数(365) ÷ 1,000 ÷ 1,000
	集団回収	t/年	1,072	1,072	987	943	779	768	758	749	739	729	720	711	702	692	683	674	b26	a1 × c12 × 年間日数(365) ÷ 1,000 ÷ 1,000	
合計	t/年	10,455	10,229	10,018	10,319	9,704	9,562	9,447	9,334	9,220	9,104	8,991	8,880	8,768	8,657	8,545	8,434	b27	b1+b17+b24+b25+b26		
排出原単位	家庭系ごみ	g/人日	591.0	572.5	567.2	617.0	587.9	584.3	584.5	584.7	584.9	585.1	585.2	585.4	585.4	585.5	585.6	585.7	c1	c2+c3+c4+c5+c6	
	燃やすごみ	g/人日	480.0	473.1	460.5	465.6	471.0	466.1	465.8	465.5	465.3	465.1	464.9	464.7	464.5	464.4	464.2	464.1	c2	将来予測より(累乗関数)	
	不燃ごみ	g/人日	53.9	40.9	43.1	89.8	54.2	54.2	54.2	54.2	54.2	54.2	54.2	54.2	54.2	54.2	54.2	54.2	c3	将来予測より(R1で推移)	
	危険ごみ	g/人日	0.2	2.3	2.6	2.7	2.5	2.7	2.7	2.8	2.8	2.8	2.8	2.9	2.9	2.9	2.9	2.9	c4	将来予測より(累乗関数)	
	大型ごみ	g/人日	0.0	0.9	0.6	0.5	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	c5	将来予測より(R1で推移)	
	資源ごみ	g/人日	56.9	55.4	60.4	58.4	59.6	60.7	61.2	61.6	62.0	62.4	62.7	63.0	63.2	63.4	63.7	63.9	c6	将来予測より(累乗関数)	
	家庭系ごみ(資源ごみ除く)	g/人日	534.1	517.2	506.8	558.6	528.3	523.6	523.3	523.1	522.9	522.7	522.5	522.4	522.2	522.1	521.9	521.8	c7	c2+c3+c4+c5	
	事業系ごみ	g/人日	212.7	221.5	226.7	217.0	216.0	220.2	220.6	220.9	221.2	221.5	221.8	222.0	222.2	222.4	222.6	222.7	c8	c9+c10	
	燃やすごみ	g/人日	211.2	218.7	225.3	215.0	214.9	219.1	219.5	219.8	220.1	220.4	220.7	220.9	221.1	221.3	221.5	221.6	c9	将来予測より(累乗関数)	
	資源ごみ	g/人日	1.5	2.8	1.4	2.0	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	c10	将来予測より(R1で推移)	
	不法投棄等 直接搬入	g/人日	0.9	0.8	0.8	1.1	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	c11	将来予測より(R1で推移)	
	災害ごみ	g/人日	0.0	0.0	0.0	0.3	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	c12	予測できないため、0とする。	
	集団回収	g/人日	91.9	93.0	86.8	84.0	70.3	70.3	70.3	70.3	70.3	70.3	70.3	70.3	70.3	70.3	70.3	70.3	c13	将来予測より(R1で推移)	
	合計	g/人日	896.5	887.8	881.5	919.3	875.1	875.5	876.1	876.6	877.1	877.6	878.0	878.4	878.6	878.9	879.2	879.4	c14	c1+c8+c11+c12+c13	
焼却	焼却処理量	t/年	7,362	7,486	6,844	6,059	6,418	6,537	6,456	6,375	6,295	6,214	6,134	6,056	5,978	5,902	5,822	5,747	d1	d2+d3+d4+d5	
	燃やすごみ(直接焼却量)	t/年	4,530	3,892	3,835	3,854	4,077	3,866	3,818	3,769	3,722	3,674	3,627	3,580	3,534	3,489	3,442	3,397	d2	(b2+b18)の51.7%(過去5年間の割合)	
	破碎可燃物(リサイクルセンターより)	t/年	93	65	74	84	85	80	79	79	78	77	76	76	75	74	73	73	d3	e18	
	発酵残渣	t/年	2,739	3,529	2,934	2,121	2,256	2,591	2,559	2,527	2,495	2,463	2,431	2,400	2,369	2,339	2,307	2,277	d4	d8	
	災害廃棄物	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	d5	b25 × 0%(過去5年間の割合)	
	焼却灰・ばいじん(セメント原料化)	t/年	772	842	770	724	701	730	721	712	703	694	685	677	668	659	650	642	d6	d1 × 11.2%(過去5年間の割合)	
バイオガス	発酵槽投入量(燃やすごみ)	t/年	3,592	3,981	3,853	3,768	3,507	3,582	3,538	3,493	3,449	3,405	3,361	3,318	3,275	3,233	3,190	3,148	d7	(b2+b18)の47.9%(過去5年間の割合)	
	発酵残渣	t/年	2,739	3,529	2,934	2,121	2,256	2,591	2,559	2,527	2,495	2,463	2,431	2,400	2,369	2,339	2,307	2,277	d8	d7 × 72.3%(過去5年間の割合)	
	資源化量(バイオガス)	t/年	263	288	292	309	277	274	271	267	264	260	257	254	250	247	244	241	d9	d7 × 7.6%(過去5年間の割合)	

表 22 朝来市ごみ処理量の見込み（現状の傾向で推移）（その2）

項目	年度	単位	実績					予測										記号	予測値の算定根拠	
			平成27年度 (2015)	平成28年度 (2016)	平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025)	令和8年度 (2026)	令和9年度 (2027)	令和10年度 (2028)	令和11年度 (2029)			令和12年度 (2030)
資源化（処理）	資源化等処理対象量	t/年	1,219	1,093	1,131	1,105	1,079	1,124	1,115	1,107	1,097	1,086	1,075	1,066	1,055	1,043	1,032	1,022	e1	e2+e5+e8+e11
	不燃ごみ	t/年	526	378	383	376	361	413	408	403	398	393	387	383	378	373	368	364	e2	e3+e4
	収集（直営・委託業者）	t/年	392	271	306	277	269	301	297	294	290	286	282	279	275	272	268	265	e3	b6
	直接搬入	t/年	134	107	77	99	92	112	111	109	108	107	105	104	103	101	100	99	e4	b7×38.63%(過去5年間の割合)
	危険ごみ	t/年	2	26	30	30	28	29	29	30	29	29	29	29	29	29	28	28	e5	r6+e7
	収集（直営）	t/年	2	26	30	30	28	29	29	30	29	29	29	29	29	29	28	28	e6	b9
	直接搬入	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	e7	b10
	大型ごみ	t/年	0	10	7	6	7	7	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	e8	e9+e10
	収集（直営）	t/年	0	10	7	6	7	7	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	e9	b12
	直接搬入	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	e10	b13
	資源ごみ	t/年	680	670	702	678	673	675	672	668	664	658	653	648	642	635	630	624	e11	e12+e13
	収集（直営・委託業者）	t/年	604	587	606	601	584	598	595	591	588	583	579	574	569	563	558	553	e12	b15+b22
	直接搬入	t/年	76	83	96	77	89	77	77	77	76	75	74	74	73	72	72	71	e13	b16+b23
	不法投棄等	t/年	11	9	9	15	10	8	8	7	7	7	7	7	7	7	7	7	e14	e15
	直接搬入	t/年	11	9	9	15	10	8	8	7	7	7	7	7	7	7	7	7	e15	b24
	資源化等を行う施設処理量	t/年	820	646	681	680	696	703	697	692	686	679	672	667	660	652	645	639	e16	e1×62.58%(過去5年間の割合)
	破砕不燃残渣（埋立）	t/年	291	198	213	213	212	223	222	219	218	216	213	212	210	208	205	203	e17	e16-e18-e19-e20
	破砕可燃残渣（焼却）	t/年	93	65	74	84	85	80	79	79	78	77	76	76	75	74	73	73	e18	e16×11.37%(過去5年間の割合)
	資源化量（破砕・選別処理系）	t/年	196	171	179	177	184	182	180	179	177	175	174	172	170	168	167	165	e19	e16×25.83%(過去5年間の割合)
	資源化量（選別・圧縮処理系）	t/年	240	212	216	207	215	218	216	215	213	211	209	207	205	202	200	198	e20	e16×31.03%(過去5年間の割合)
	直接資源化量	t/年	454	537	478	462	481	483	480	476	472	467	462	458	454	449	444	440	e21	e1×43.05%(過去5年間の割合)
	資源化量 合計	t/年	890	920	873	846	880	883	876	870	862	853	845	837	829	819	811	803	e22	e19+e20+e21
最終処分	最終処分量	t/年	394	291	320	845	452	413	410	404	401	397	391	388	384	380	374	370	f1	f2+f3
	直接埋立（不燃ごみ・土砂・瓦等）	t/年	103	93	107	632	240	190	188	185	183	181	178	176	174	172	169	167	f2	b5×32.12%(過去5年間の割合)
	不燃性残渣（破砕・選別後）	t/年	291	198	213	213	212	223	222	219	218	216	213	212	210	208	205	203	f3	e17
資源化	直接資源化量	t/年	454	537	478	462	481	483	480	476	472	467	462	458	454	449	444	440	g1	e21
	新聞・雑誌・段ボール	t/年	71	90	116	115	129	93	93	93	92	91	89	89	89	87	87	86	g2	g1-Σ(g3~g7)
	紙製容器包装	t/年	98	101	110	104	103	104	103	102	101	100	99	98	97	96	95	94	g3	g1×21.47%(過去5年間の割合)
	金属類（乾電池等）	t/年	2	12	14	14	15	11	11	11	11	11	11	11	11	11	10	10	g4	g1×2.35%(過去5年間の割合)
	びん類	t/年	222	229	238	199	206	220	218	216	215	212	210	208	206	204	202	200	g5	g1×45.45%(過去5年間の割合)
	ふとん	t/年	19	26	0	21	21	22	22	21	21	21	21	21	20	20	20	20	g6	g1×4.49%(過去4年間の割合,H29除く)
	その他（木材等）	t/年	42	79	0	9	7	33	33	33	32	32	32	31	31	31	30	30	g7	g1×6.84%(過去4年間の割合,H29除く)
	施設資源化量	t/年	1,471	1,513	1,457	1,416	1,377	1,404	1,388	1,373	1,357	1,340	1,325	1,310	1,293	1,276	1,261	1,246	g8	Σ(g9~g14)
	破砕鉄・破砕アルミ・缶・粗鉄等	t/年	249	213	218	210	219	182	180	179	177	175	174	172	170	168	167	165	g9	e19
	ペットボトル	t/年	48	26	32	29	37	34	34	34	33	33	33	32	32	32	31	31	g10	e20×15.66%(過去5年間の割合)
	プラスチック製容器包装	t/年	139	141	140	141	141	181	179	178	177	175	173	172	170	167	166	164	g11	e20-g10-g14
	燃料（バイオガス）	t/年	263	288	292	309	277	274	271	267	264	260	257	254	250	247	244	241	g12	d9
	焼却灰・ばいじん	t/年	772	842	770	724	701	730	721	712	703	694	685	677	668	659	650	642	g13	d6
	その他（蛍光管等）	t/年	0	3	4	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	g14	e20×1.528%(過去4年間の割合,H28以降)
	集団回収量	t/年	1,072	1,072	987	943	779	768	758	749	739	729	720	711	702	692	683	674	g15	b26
	資源化量 合計	t/年	2,997	3,122	2,921	2,821	2,637	2,655	2,626	2,598	2,568	2,536	2,507	2,479	2,449	2,417	2,388	2,360	g16	g1+g8+g15
	リサイクル率(R)	%	28.4	30.5	29.4	27.3	27.0	27.7	27.7	27.7	27.8	27.8	27.8	27.8	27.8	27.8	27.9	27.9	g17	g16÷(d2+d7+e16+e21+f2+g15)×100

(3) 南但地域

南但地域における推計結果（現状の傾向で推移）は、次のとおりです。

表 23 南但地域ごみ処理量の見込み（現状の傾向で推移）（その1）

項目	年度	単位	実績					予測										記号	予測値の算定根拠	
			平成27年度 (2015)	平成28年度 (2016)	平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025)	令和8年度 (2026)	令和9年度 (2027)	令和10年度 (2028)	令和11年度 (2029)			令和12年度 (2030)
人口		人	57,081	56,415	55,490	54,592	53,591	52,809	52,052	51,295	50,538	49,781	49,023	48,302	47,581	46,860	46,139	45,420	K	A1+a1
排出量	家庭系ごみ	t/年	12,209	11,451	11,134	11,549	11,178	10,895	10,752	10,610	10,466	10,320	10,176	10,037	9,896	9,754	9,611	9,473	L1	L2+L3+L4+L5+L6
	燃やすごみ	t/年	9,581	9,337	9,016	8,990	9,033	8,789	8,677	8,563	8,447	8,330	8,211	8,097	7,982	7,868	7,750	7,636	L2	B2+b2
	不燃ごみ	t/年	930	731	746	1,253	859	844	835	827	818	809	801	793	785	776	768	760	L3	B5+b5
	危険ごみ	t/年	15	58	61	58	54	54	54	54	53	52	52	52	51	51	49	49	L4	B8+b8
	大型ごみ	t/年	311	22	25	20	18	18	17	16	16	16	16	16	16	15	15	15	L5	B11+b11
	資源ごみ	t/年	1,372	1,303	1,286	1,228	1,214	1,190	1,169	1,150	1,132	1,113	1,096	1,079	1,062	1,044	1,029	1,013	L6	B14+b14
	事業系ごみ	t/年	4,441	4,481	4,473	4,321	4,289	4,241	4,191	4,139	4,088	4,033	3,980	3,927	3,874	3,822	3,768	3,713	L7	L8+L9
	燃やすごみ	t/年	4,406	4,436	4,440	4,279	4,259	4,211	4,160	4,108	4,056	4,002	3,948	3,895	3,842	3,789	3,735	3,680	L8	B18+b18
	資源ごみ	t/年	35	45	33	42	30	30	31	31	32	31	32	32	32	33	33	33	L9	B21+b21
	不法投棄等 直接搬入	t/年	25	15	15	16	12	12	12	11	11	11	11	11	11	11	11	10	L10	B24+b24
	災害ごみ	t/年	0	0	0	8	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	L11	B25+b25
	集団回収	t/年	2,075	2,010	1,872	1,770	1,536	1,510	1,487	1,466	1,444	1,421	1,400	1,379	1,358	1,336	1,315	1,295	L12	B26+b26
	合計	t/年	18,750	17,957	17,494	17,664	17,017	16,658	16,442	16,226	16,009	15,785	15,567	15,354	15,139	14,923	14,705	14,491	L13	L1+L7+L10+L11+L12
排出原単位	家庭系ごみ	g/人日	586.0	556.1	549.7	579.6	571.5	565.2	565.9	566.7	567.4	568.0	568.7	569.3	569.8	570.3	570.7	571.4	M1	L1÷K÷年間日数(365)×1,000×1,000
	燃やすごみ	g/人日	459.9	453.4	445.1	451.2	461.8	456.0	456.7	457.4	457.9	458.4	458.9	459.3	459.6	460.0	460.2	460.6	M2	L2÷K÷年間日数(365)×1,000×1,000
	不燃ごみ	g/人日	44.6	35.5	36.8	62.9	43.9	43.8	43.9	44.2	44.3	44.5	44.8	45.0	45.2	45.4	45.6	45.8	M3	L3÷K÷年間日数(365)×1,000×1,000
	危険ごみ	g/人日	0.7	2.8	3.0	2.9	2.8	2.8	2.8	2.9	2.9	2.9	2.9	2.9	2.9	3.0	2.9	3.0	M4	L4÷K÷年間日数(365)×1,000×1,000
	大型ごみ	g/人日	14.9	1.1	1.2	1.0	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	M5	L5÷K÷年間日数(365)×1,000×1,000
	資源ごみ	g/人日	65.9	63.3	63.5	61.6	62.1	61.7	61.5	61.4	61.4	61.3	61.3	61.2	61.2	61.0	61.1	61.1	M6	L6÷K÷年間日数(365)×1,000×1,000
	事業系ごみ	g/人日	213.2	217.6	220.8	216.9	219.3	220.0	220.6	221.1	221.6	222.0	222.4	222.7	223.1	223.5	223.7	224.0	M7	L7÷K÷年間日数(365)×1,000×1,000
	燃やすごみ	g/人日	211.5	215.4	219.2	214.7	217.7	218.5	219.0	219.4	219.9	220.3	220.6	220.9	221.2	221.5	221.8	222.0	M8	L8÷K÷年間日数(365)×1,000×1,000
	資源ごみ	g/人日	1.7	2.2	1.6	2.1	1.5	1.6	1.6	1.7	1.7	1.7	1.8	1.8	1.8	1.9	2.0	2.0	M9	L9÷K÷年間日数(365)×1,000×1,000
	不法投棄等 直接搬入	g/人日	1.2	0.7	0.7	0.8	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.7	0.6	M10	L10÷K÷年間日数(365)×1,000×1,000
	災害ごみ	g/人日	0.0	0.0	0.0	0.4	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	M11	L11÷K÷年間日数(365)×1,000×1,000
	集団回収	g/人日	99.6	97.6	92.4	88.8	78.5	78.3	78.3	78.3	78.3	78.2	78.2	78.2	78.2	78.1	78.1	78.1	M12	L12÷K÷年間日数(365)×1,000×1,000
	合計	g/人日	899.9	872.1	863.7	886.5	870.0	864.2	865.4	866.6	867.9	868.7	870.0	870.9	871.7	872.5	873.2	874.1	M13	L13÷K÷年間日数(365)×1,000×1,000
焼却	焼却処理量	t/年	12,759	12,936	11,820	10,523	11,216	11,346	11,204	11,059	10,912	10,762	10,611	10,467	10,320	10,174	10,023	9,879	N1	N2+N3+N4+N5
	燃やすごみ(直接焼却量)	t/年	7,860	6,729	6,630	6,700	7,128	6,720	6,636	6,549	6,463	6,374	6,285	6,198	6,112	6,025	5,936	5,850	N2	D2+d2
	破碎可燃物(リサイクルセンターより)	t/年	146	110	124	139	146	125	123	122	120	118	116	116	114	112	111	110	N3	D3+d3
	発酵残渣	t/年	4,753	6,097	5,066	3,684	3,942	4,501	4,445	4,388	4,329	4,270	4,210	4,153	4,094	4,037	3,976	3,919	N4	D3+d4
	災害廃棄物	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	N5	D5+d5
	焼却灰・ばいじん(セメント原料化)	t/年	1,358	1,455	1,331	1,258	1,225	1,271	1,255	1,239	1,223	1,206	1,189	1,173	1,157	1,140	1,123	1,107	N6	D6+d6
バイオガス化	発酵槽投入量(燃やすごみ)	t/年	6,232	6,879	6,653	6,545	6,128	6,223	6,146	6,066	5,985	5,903	5,821	5,741	5,660	5,580	5,498	5,418	N7	D7+d7
	発酵残渣	t/年	4,753	6,097	5,066	3,684	3,942	4,501	4,445	4,388	4,329	4,270	4,210	4,153	4,094	4,037	3,976	3,919	N8	D8+d8
	資源化量(バイオガス)	t/年	457	497	505	536	484	476	470	464	458	451	445	439	432	426	421	415	N9	D9+d9

表 24 南但地域ごみ処理量の見込み（現状の傾向で推移）（その2）

項目	年度	単位	実績					予測											記号	予測値の算定根拠	
			平成27年度 (2015)	平成28年度 (2016)	平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025)	令和8年度 (2026)	令和9年度 (2027)	令和10年度 (2028)	令和11年度 (2029)	令和12年度 (2030)			
資源化（処理）	資源化等処理対象量	t/年	2,585	2,081	2,059	1,988	1,949	1,969	1,942	1,915	1,890	1,863	1,840	1,818	1,794	1,769	1,746	1,724	O1	O2+O5+O8+O11+O14	
	不燃ごみ	t/年	827	638	639	621	619	665	659	653	646	640	633	628	622	615	609	604	O2	O3+O4	
	収集(直営・委託業者)	t/年	625	475	503	463	456	493	488	484	479	474	469	466	461	456	452	448	O3	E3+e3	
	直接搬入	t/年	202	163	136	158	163	172	171	169	167	166	164	162	161	159	157	156	O4	E4+e4	
	危険ごみ	t/年	15	58	61	58	54	54	54	54	53	52	52	52	51	51	49	49	O5	O6+O7	
	収集(直営)	t/年	15	58	61	58	54	54	54	54	53	52	52	52	51	51	49	49	O6	E6+e6	
	直接搬入	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	O7	E7+e7	
	大型ごみ	t/年	311	22	25	20	18	18	17	16	16	16	16	16	16	16	15	15	15	O8	O9+O10
	収集(直営)	t/年	311	22	25	20	18	18	17	16	16	16	16	16	16	15	15	15	O9	E9+e9	
	直接搬入	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	O10	E10+e10	
	資源ごみ	t/年	1,407	1,348	1,319	1,270	1,244	1,220	1,200	1,181	1,164	1,144	1,128	1,111	1,094	1,077	1,062	1,046	O11	O12+O13	
	収集(直営・委託業者)	t/年	1,257	1,206	1,169	1,148	1,099	1,095	1,075	1,057	1,042	1,025	1,009	993	978	963	949	934	O12	E12+e12	
	直接搬入	t/年	150	142	150	122	145	125	125	124	122	119	119	118	116	114	113	112	O13	E13+e13	
	不法投棄等	t/年	25	15	15	19	14	12	12	11	11	11	11	11	11	11	11	10	O14	O15	
	直接搬入	t/年	25	15	15	19	14	12	12	11	11	11	11	11	11	11	11	10	O15	E15+e15	
	資源化等を行う施設処理量	t/年	1,339	1,111	1,157	1,147	1,207	1,116	1,101	1,087	1,074	1,059	1,046	1,035	1,021	1,007	994	982	O16	O17+O18+O19+O20	
	破碎不燃残渣(埋立)	t/年	457	334	355	351	363	347	345	340	337	333	328	325	321	317	312	308	O17	E17+e17	
	破碎可燃残渣(焼却)	t/年	146	110	124	139	146	125	123	122	120	118	116	116	114	112	111	110	O18	E18+e18	
	資源化量(破碎・選別処理系)	t/年	348	293	306	298	319	293	287	283	279	275	273	269	265	262	259	256	O19	E19+e19	
	資源化量(選別・圧縮処理系)	t/年	388	374	372	359	379	351	346	342	338	333	329	325	321	316	312	308	O20	E20+e20	
	直接資源化量	t/年	1,059	1,112	1,018	893	904	913	901	887	876	862	851	841	830	818	807	797	O21	E21+e21	
資源化量 合計	t/年	1,795	1,779	1,696	1,550	1,602	1,557	1,534	1,512	1,493	1,470	1,453	1,435	1,416	1,396	1,378	1,361	O22	O19+O20+O21		
最終処分	最終処分量	t/年	560	427	462	983	603	537	533	525	520	514	506	501	495	489	481	475	P1	P2+P3	
	直接埋立(不燃ごみ・土砂・瓦等)	t/年	103	93	107	632	240	190	188	185	183	181	178	176	174	172	169	167	P2	F2+f2	
	不燃性残渣(破碎・選別後)	t/年	457	334	355	351	363	347	345	340	337	333	328	325	321	317	312	308	P3	F4+f4	
資源化	直接資源化量	t/年	1,059	1,112	1,019	893	904	913	901	887	876	862	851	841	830	818	807	797	Q1	Σ(Q2~Q7)	
	新聞・雑誌・段ボール	t/年	368	337	338	308	305	280	276	270	266	259	257	255	252	246	244	240	Q2	G2+g2	
	紙製容器包装	t/年	183	183	184	180	177	177	174	172	170	168	165	163	161	159	157	155	Q3	G3+g3	
	金属類(乾電池等)	t/年	15	25	26	24	27	23	23	22	22	22	22	22	21	21	20	20	Q4	G4+g4	
	びん類	t/年	386	386	389	330	346	357	353	349	345	340	336	331	327	323	319	315	Q5	G5+g5	
	ふとん	t/年	33	45	19	37	37	38	37	36	36	36	35	35	34	34	33	33	Q6	G6+g6	
	その他(木材等)	t/年	74	136	63	14	12	38	38	38	37	37	36	35	35	35	34	34	Q7	G7+g7	
	施設資源化量	t/年	2,551	2,619	2,514	2,451	2,408	2,391	2,358	2,328	2,298	2,265	2,236	2,206	2,175	2,144	2,115	2,086	Q8	Σ(Q9~Q14)	
	破碎鉄・破碎アルミ・缶・粗鉄等	t/年	421	350	358	344	369	293	287	283	279	275	273	269	265	262	259	256	Q9	G9+g9	
	ペットボトル	t/年	76	56	60	58	71	59	59	58	57	56	56	54	54	54	52	52	Q10	G10+g10	
	プラスチック製容器包装	t/年	239	255	252	249	254	286	282	279	276	272	268	266	262	257	255	251	Q11	G11+g11	
	燃料(バイオガス)	t/年	457	497	505	536	484	476	470	464	458	451	445	439	432	426	421	415	Q12	G12+g12	
	焼却灰・ばいじん	t/年	1,358	1,455	1,331	1,258	1,225	1,271	1,255	1,239	1,223	1,206	1,189	1,173	1,157	1,140	1,123	1,107	Q13	G13+g13	
	その他(蛍光管等)	t/年	0	6	8	6	5	6	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	Q14	G14+g14	
	集団回収量	t/年	2,075	2,010	1,872	1,770	1,536	1,510	1,487	1,466	1,444	1,421	1,400	1,379	1,358	1,336	1,315	1,295	Q15	G15+g15	
	資源化量 合計	t/年	5,685	5,741	5,405	5,114	4,848	4,814	4,746	4,681	4,618	4,548	4,487	4,426	4,363	4,298	4,237	4,178	Q16	Q1+Q8+Q16	
	リサイクル率(R)	%	30.5	32.0	31.0	28.9	28.3	28.9	28.8	28.8	28.8	28.8	28.8	28.8	28.8	28.8	28.8	28.8	28.8	Q17	Q16÷(N2+N7+O16+O21+P2+Q15)×100

2. 推計結果（排出抑制・資源化等減量化対策後）

(1) 養父市

養父市における推計結果（排出抑制・資源化等減量化対策後）は、次のとおりです。

表 25 養父市ごみ処理量の見込み（排出抑制・資源化等減量化対策後）（その1）

項目	年度	単位	実績					予測										記号	予測値の算定根拠		
			平成27年度 (2015)	平成28年度 (2016)	平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025)	令和8年度 (2026)	令和9年度 (2027)	令和10年度 (2028)	令和11年度 (2029)			令和12年度 (2030)	
人口		人	25,217	24,849	24,356	23,840	23,294	22,892	22,507	22,122	21,737	21,352	20,966	20,603	20,240	19,877	19,514	19,152	A1	将来予測より	
排出量	家庭系ごみ	t/年	5,317	4,855	4,688	4,624	4,658	4,514	4,437	4,357	4,280	4,200	4,121	4,045	3,968	3,891	3,813	3,739	B1	B2+B5+B8+B11+B14	
	燃やすごみ	t/年	3,983	3,886	3,783	3,764	3,810	3,699	3,643	3,584	3,524	3,462	3,238	3,181	3,121	3,062	3,001	2,942	B2	A1×C2×年間日数(365)÷1,000÷1,000	
	収集(直営・委託)	t/年	3,742	3,650	3,530	3,508	3,529	3,455	3,403	3,347	3,291	3,234	3,024	2,971	2,915	2,860	2,803	2,748	B3	B2-B4	
	直接搬入	t/年	241	236	253	256	281	244	240	237	233	228	214	210	206	202	198	194	B4	B2×6.6%(過去5年間の割合)	
	不燃ごみ	t/年	301	260	256	245	258	252	250	248	246	244	243	241	239	237	234	233	B5	A1×C3×年間日数(365)÷1,000÷1,000	
	収集(直営・委託・許可)	t/年	233	204	197	186	187	192	190	189	187	186	185	184	182	181	178	178	B6	B5-B7	
	直接搬入	t/年	68	56	59	59	71	60	60	59	59	58	58	57	57	56	56	55	B7	B5×23.8%(過去5年間の割合)	
	危険ごみ	t/年	13	32	31	28	26	25	25	24	24	23	23	22	21	21	21	20	B8	A1×C4×年間日数(365)÷1,000÷1,000	
	収集(直営)	t/年	13	32	31	28	26	25	25	24	24	23	23	22	21	21	21	20	B9	B8-B10	
	直接搬入	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	B10	B8×0%(過去5年間の割合)	
	大型ごみ	t/年	311	12	18	14	11	11	11	10	10	10	10	10	10	9	9	9	9	B11	A1×C5×年間日数(365)÷1,000÷1,000
	収集(直営)	t/年	311	12	18	14	11	11	11	10	10	10	10	10	10	9	9	9	9	B12	B11-B13
	直接搬入	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	B13	B11×0%(過去5年間の割合)
	資源ごみ	t/年	709	665	600	573	553	527	508	491	476	461	607	591	577	562	548	535	B14	A1×C6×年間日数(365)÷1,000÷1,000	
	収集(直営・委託・許可)	t/年	653	618	555	537	506	488	470	455	441	427	562	547	534	520	507	495	B15	B14-B16	
	直接搬入	t/年	56	47	45	36	47	39	38	36	35	34	45	44	43	42	41	40	B16	B14×7.4%(過去5年間の割合)	
事業系ごみ	t/年	1,961	1,929	1,897	1,885	1,894	1,836	1,794	1,759	1,723	1,686	1,651	1,615	1,581	1,545	1,511	1,476	B17	B18+B21		
燃やすごみ	t/年	1,943	1,916	1,880	1,866	1,876	1,818	1,775	1,740	1,704	1,667	1,631	1,595	1,560	1,525	1,490	1,455	B18	A1×C8×年間日数(365)÷1,000÷1,000		
収集(許可)	t/年	1,374	1,368	1,362	1,359	1,363	1,309	1,278	1,253	1,227	1,200	1,174	1,148	1,123	1,098	1,073	1,048	B19	B18-B20		
直接搬入	t/年	569	548	518	507	513	509	497	487	477	467	457	447	437	427	417	407	B20	B18×28.0%(過去5年間の割合)		
資源ごみ	t/年	18	13	17	19	18	18	19	19	19	19	20	20	21	20	21	21	21	B21	A1×C9×年間日数(365)÷1,000÷1,000	
収集(許可)	t/年	0	1	8	10	9	9	9	9	9	9	10	10	10	10	10	10	10	B22	B21-B23	
直接搬入	t/年	18	12	9	9	9	9	10	10	10	10	10	10	11	10	11	11	B23	B21×50.1%(過去3年間の割合、H29以降)		
不法投棄等 直接搬入	t/年	14	6	6	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	B24	A1×C10×年間日数(365)÷1,000÷1,000		
災害ごみ	t/年	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	B25	A1×C11×年間日数(365)÷1,000÷1,000		
集団回収	t/年	1,003	938	885	827	757	742	729	717	705	692	680	668	656	644	632	621	B26	A1×C12×年間日数(365)÷1,000÷1,000		
合計		t/年	8,295	7,728	7,476	7,345	7,313	7,096	6,964	6,837	6,712	6,582	6,456	6,332	6,209	6,084	5,960	5,839	B27	B1+B17+B24+B25+B26	
排出原単位	家庭系ごみ	g/人日	576.1	535.3	527.3	531.4	546.4	540.2	540.0	539.7	539.5	538.9	538.4	537.8	537.1	536.4	535.5	535.0	C1	C2+C3+C4+C5+C6	
	燃やすごみ	g/人日	431.6	428.5	425.5	432.6	446.9	442.7	443.5	443.9	444.2	444.2	423.1	423.0	422.5	422.1	421.4	420.9	C2	将来予測に対し、ケーススタディに示す排出抑制を実施	
	不燃ごみ	g/人日	32.6	28.7	28.8	28.2	30.3	30.1	30.4	30.7	31.0	31.3	31.7	32.0	32.3	32.6	32.9	33.3	C3	将来予測に対し、ケーススタディに示す排出抑制を実施	
	危険ごみ	g/人日	1.4	3.5	3.5	3.2	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	2.9	2.9	2.9	2.9	2.9	C4	将来予測に対し、ケーススタディに示す排出抑制を実施	
	大型ごみ	g/人日	33.7	1.3	2.0	1.6	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	C5	将来予測に対し、ケーススタディに示す排出抑制を実施	
	資源ごみ	g/人日	76.8	73.3	67.5	65.8	64.9	63.1	61.8	60.8	60.0	59.1	79.3	78.6	78.1	77.5	77.0	76.6	C6	将来予測に対し、ケーススタディに示す排出抑制を実施	
	家庭系ごみ(資源ごみ除く)	g/人日	499.3	462.0	459.8	465.6	481.5	477.1	478.2	478.9	479.5	479.8	459.1	459.2	459.0	458.9	458.5	458.4	C7	C2+C3+C4+C5	
	事業系ごみ	g/人日	212.5	212.7	213.4	216.6	222.2	219.8	218.4	217.9	217.2	216.4	215.7	214.8	214.0	213.0	212.1	211.1	C8	C9+C10	
	燃やすごみ	g/人日	210.5	211.2	211.5	214.4	220.0	217.6	216.1	215.5	214.8	213.9	213.1	212.1	211.2	210.2	209.2	208.1	C9	将来予測に対し、ケーススタディに示す排出抑制を実施	
	資源ごみ	g/人日	2.0	1.4	1.9	2.2	2.1	2.2	2.3	2.4	2.4	2.5	2.6	2.7	2.8	2.8	2.9	3.0	C10	将来予測に対し、ケーススタディに示す排出抑制を実施	
	不法投棄等 直接搬入	g/人日	1.5	0.7	0.7	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	C11	将来予測に対し、ケーススタディに示す排出抑制を実施	
	災害ごみ	g/人日	0.0	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	C12	予測できないため、0とする。	
	集団回収	g/人日	108.7	103.4	99.5	95.0	88.8	88.8	88.8	88.8	88.8	88.8	88.8	88.8	88.8	88.8	88.8	88.8	C13	将来予測より(R1で推移)	
合計		g/人日	898.8	852.1	840.9	844.1	857.9	849.3	847.7	846.9	846.0	844.6	843.4	841.9	840.4	838.7	836.9	835.4	C14	C1+C6+C8	
焼却	焼却処理量	t/年	5,397	5,450	4,976	4,464	4,798	4,809	4,735	4,652	4,567	4,480	4,308	4,226	4,141	4,058	3,973	3,890	D1	D2+D3+D4+D5	
	燃やすごみ(直接焼却量)	t/年	3,330	2,837	2,795	2,846	3,051	2,854	2,803	2,754	2,704	2,653	2,519	2,471	2,422	2,373	2,323	2,275	D2	(B2+B18)の51.73%(過去5年間の割合)	
	破碎可燃物(リサイクルセンターより)	t/年	53	45	50	55	61	45	56	54	53	51	48	47	45	44	43	42	D3	E18	
	発酵残渣	t/年	2,014	2,568	2,132	1,563	1,686	1,910	1,876	1,844	1,810	1,776	1,741	1,708	1,674	1,641	1,607	1,573	D4	D8	
	災害廃棄物	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	D5	B25×0%(過去5年間の割合)	
焼却灰・ばいじん(セメント原料化)	t/年	586	613	561	534	524	541	533	523	514	504	485	476	466	457	447	438	D6	D1×11.25%(過去5年間の割合)		
バイオガス	発酵槽投入量(燃やすごみ)	t/年	2,640	2,898	2,800	2,777	2,621	2,641	2,594	2,549	2,503	2,455	2,407	2,362	2,315	2,269	2,222	2,175	D7	(B2+B18)の47.87%(過去5年間の割合)	
	発酵残渣	t/年	2,014	2,568	2,132	1,563	1,686	1,910	1,876	1,844	1,810	1,776	1,741	1,708	1,674	1,641	1,607	1,573	D8	D7×72.33%(過去5年間の割合)	
	資源化量(バイオガス)	t/年	194	209	213	227	207	202	198	195	191	188	184	181	177	174	170	166	D9	D7×7.648%(過去5年間の割合)	

表 26 養父市ごみ処理量の見込み（排出抑制・資源化等減量化対策後）（その2）

項目	年度	単位	実績					予測											記号	予測値の算定根拠
			平成27年度 (2015)	平成28年度 (2016)	平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025)	令和8年度 (2026)	令和9年度 (2027)	令和10年度 (2028)	令和11年度 (2029)	令和12年度 (2030)		
資源化（処理）	資源化等処理対象量	t/年	1,366	988	928	883	870	833	813	792	775	757	903	884	868	849	833	818	E1	E2+E5+E8+E11
	不燃ごみ	t/年	301	260	256	245	258	252	250	248	246	244	243	241	239	237	234	233	E2	E3+E4
	収集(直営・委託業者)	t/年	233	204	197	186	187	192	190	189	187	186	185	184	182	181	178	178	E3	B6
	直接搬入	t/年	68	56	59	59	71	60	60	59	59	58	58	57	57	56	56	55	E4	B7
	危険ごみ	t/年	13	32	31	28	26	25	25	24	24	23	23	22	21	21	21	20	E5	E6+E7
	収集(直営)	t/年	13	32	31	28	26	25	25	24	24	23	23	22	21	21	21	20	E6	B9
	直接搬入	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	E7	B10
	大型ごみ	t/年	311	12	18	14	11	11	11	10	10	10	10	10	10	9	9	9	E8	E9+E10
	収集(直営)	t/年	311	12	18	14	11	11	11	10	10	10	10	10	10	9	9	9	E9	B12
	直接搬入	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	E10	B13
	資源ごみ	t/年	727	678	617	592	571	545	527	510	495	480	627	611	598	582	569	556	E11	E12+E13
	収集(直営・委託業者)	t/年	653	619	563	547	515	497	479	464	450	436	572	557	544	530	517	505	E12	B15+B22
	直接搬入	t/年	74	59	54	45	56	48	48	46	45	44	55	54	54	52	52	51	E13	B16+B23
	不法投棄等	t/年	14	6	6	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	E14	E15
	直接搬入	t/年	14	6	6	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	E15	B24
	資源化等を行う施設処理量	t/年	519	465	476	467	512	413	473	457	444	430	562	548	536	522	510	499	E16	E11×89.7%(R1の割合)
	破砕不燃残渣(埋立)	t/年	166	136	142	138	151	124	140	137	132	128	119	116	114	109	107	104	E17	E16-E18-E19-E20
	破砕可燃残渣(焼却)	t/年	53	45	50	55	61	45	56	54	53	51	48	47	45	44	43	42	E18	E16×11.9%(プラ製品を除く、R1の割合)
	資源化量(破砕・選別処理系)	t/年	152	122	127	121	135	111	125	120	117	113	106	103	100	98	95	93	E19	E16×26.4%(プラ製品を除く、R1の割合)
	資源化量(選別・圧縮処理系)	t/年	148	162	156	152	164	133	152	146	142	138	289	282	277	271	265	260	E20	E16×32.0%(プラ製品を除く、R1の割合)
	直接資源化量	t/年	605	575	540	431	423	430	408	401	394	388	379	372	366	360	353	347	E21	積み上げ(G2~G7の合計)
	資源化量 合計	t/年	905	859	823	704	722	674	685	667	653	639	774	757	743	729	713	700	E22	E19+E20+E21
最終処分	最終処分量	t/年	166	136	142	138	151	124	140	137	132	128	119	116	114	109	107	104	F1	F2+F3
	直接埋立	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	F2	H25以降は資源化処理対象
	不燃性残渣(破砕・選別後)	t/年	166	136	142	138	151	124	140	137	132	128	119	116	114	109	107	104	F3	E17
資源化	直接資源化量	t/年	605	575	540	431	423	415	408	401	394	388	379	372	366	360	353	347	G1	E21
	新聞・雑誌・段ボール	t/年	297	247	222	193	176	172	170	167	164	161	158	155	153	150	147	144	G2	R1の原単位を維持
	紙製容器包装	t/年	85	82	74	76	74	73	71	70	69	68	66	65	64	63	62	61	G3	R1の原単位を維持
	金属類(乾電池等)	t/年	13	13	12	10	12	12	12	11	11	11	11	11	10	10	10	10	G4	R1の原単位を維持
	びん類	t/年	164	157	151	131	140	137	135	133	130	128	126	123	121	119	117	115	G5	R1の原単位を維持
	ふとん	t/年	14	19	19	16	16	16	15	15	15	15	14	14	14	14	13	13	G6	R1の原単位を維持
	その他(木材等)	t/年	32	57	63	5	5	5	5	5	5	5	4	4	4	4	4	4	G7	R1の原単位を維持
	施設資源化量	t/年	1,080	1,106	1,057	1,035	1,031	987	1,008	984	964	943	1,064	1,042	1,020	1,000	977	957	G8	Σ(G9~G14)
	破砕鉄・破砕アルミ・缶・粗鉄等	t/年	172	137	140	134	150	111	125	120	117	113	106	103	100	98	95	93	G9	E19
	ペットボトル	t/年	28	30	28	29	34	25	29	28	27	26	25	24	23	23	22	22	G10	E20×19.0%(過去5年間の割合)
	プラスチック製容器包装	t/年	100	114	112	108	113	106	121	116	113	110	102	99	97	94	91	89	G11	E20-G10-G12-G15
	プラ製品	t/年	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	160	157	155	152	150	147	G12	燃やすごみ中の4.63%
	燃料(バイオガス)	t/年	194	209	213	227	207	202	198	195	191	188	184	181	177	174	170	166	G13	D9
	焼却灰・ばいじん	t/年	586	613	561	534	524	541	533	523	514	504	485	476	466	457	447	438	G14	D6
	その他(蛍光管等)	t/年	0	3	4	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	G15	R1の原単位を維持
	集団回収量	t/年	1,003	938	885	827	757	742	729	717	705	692	680	668	656	644	632	621	G16	B26
資源化量 合計	t/年	2,688	2,619	2,482	2,293	2,211	2,144	2,145	2,102	2,063	2,023	2,123	2,082	2,042	2,004	1,962	1,925	G17	G1+G8+G16	
リサイクル率(R)	%	33.2	34.0	33.1	31.2	30.0	30.3	30.6	30.6	30.6	30.6	32.4	32.4	32.4	32.5	32.5	32.5	G18	G17÷(D2+D7+E16+E21+F2+G16)×100	

(2) 朝来市

朝来市における推計結果（排出抑制・資源化等減量化対策後）は、次のとおりです。

表 27 朝来市ごみ処理量の見込み（排出抑制・資源化等減量化対策後）（その1）

項目	年度	単位	実績					予測										記号	予測値の算定根拠	
			平成27年度 (2015)	平成28年度 (2016)	平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025)	令和8年度 (2026)	令和9年度 (2027)	令和10年度 (2028)	令和11年度 (2029)			令和12年度 (2030)
人口		人	31,864	31,566	31,134	30,752	30,297	29,917	29,545	29,173	28,801	28,429	28,057	27,699	27,341	26,983	26,625	26,268	a1	将来予測より
排出量	家庭系ごみ	t/年	6,892	6,596	6,446	6,925	6,520	6,381	6,283	6,189	6,092	5,998	5,904	5,811	5,719	5,629	5,537	5,448	b1	B2+B5+B8+B11+B14
	燃やすごみ	t/年	5,598	5,451	5,233	5,226	5,223	5,090	5,008	4,927	4,847	4,768	4,469	4,396	4,323	4,253	4,181	4,110	b2	$a1 \times c2 \times \text{年間日数}(365) \div 1,000 \div 1,000$
	収集(直営・委託)	t/年	5,085	4,979	4,840	4,797	4,785	4,662	4,587	4,513	4,440	4,367	4,094	4,027	3,960	3,896	3,830	3,765	b3	b2-b4
	直接搬入	t/年	513	472	393	429	438	428	421	414	407	401	375	369	363	357	351	345	b4	$b2 \times 8.4\%$ (過去5年間の割合)
	不燃ごみ	t/年	629	471	490	1,008	601	592	582	574	565	555	547	538	530	521	512	504	b5	$a1 \times c3 \times \text{年間日数}(365) \div 1,000 \div 1,000$
	収集(直営・委託・許可)	t/年	392	271	306	277	269	301	296	292	288	282	278	274	270	265	261	257	b6	b5-b7
	直接搬入	t/年	237	200	184	731	332	291	286	282	277	273	269	264	260	256	251	247	b7	$b5 \times 49.1\%$ (過去5年間の割合)
	危険ごみ	t/年	2	26	30	30	28	29	29	30	29	29	29	28	28	28	27	27	b8	$a1 \times c4 \times \text{年間日数}(365) \div 1,000 \div 1,000$
	収集(直営)	t/年	2	26	30	30	28	29	29	30	29	29	29	28	28	28	27	27	b9	b8-b10
	直接搬入	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	b10	$b8 \times 0\%$ (過去5年間の割合)
	大型ごみ	t/年	0	10	7	6	7	7	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	b11	$a1 \times c5 \times \text{年間日数}(365) \div 1,000 \div 1,000$
	収集(直営)	t/年	0	10	7	6	7	7	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	b12	b11-b13
	直接搬入	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	b13	$b11 \times 0\%$ (過去4年間の割合)
	資源ごみ	t/年	663	638	686	655	661	663	658	652	645	640	853	843	832	821	811	801	b14	$a1 \times c6 \times \text{年間日数}(365) \div 1,000 \div 1,000$
	収集(直営・委託・許可)	t/年	604	584	603	593	579	595	590	585	579	574	765	756	746	736	727	718	b15	b14-b16
	直接搬入	t/年	59	54	83	62	82	68	68	67	66	66	88	87	86	85	84	83	b16	$b14 \times 10.3\%$ (過去5年間の割合)
	事業系ごみ	t/年	2,480	2,552	2,576	2,436	2,395	2,405	2,355	2,315	2,274	2,234	2,194	2,154	2,115	2,075	2,037	1,968	b17	b18+b21
燃やすごみ	t/年	2,463	2,520	2,560	2,413	2,383	2,393	2,343	2,303	2,262	2,223	2,183	2,143	2,105	2,065	2,027	1,958	b18	$a1 \times c8 \times \text{年間日数}(365) \div 1,000 \div 1,000$	
収集(許可)	t/年	1,895	2,023	2,117	2,002	1,971	1,941	1,900	1,868	1,834	1,803	1,770	1,738	1,707	1,675	1,644	1,588	b19	b18-b20	
直接搬入	t/年	568	497	443	411	412	452	443	435	428	420	413	405	398	390	383	370	b20	$b15 \times 18.9\%$ (過去5年間の割合)	
資源ごみ	t/年	17	32	16	23	12	12	12	12	12	11	11	11	10	10	10	10	b21	$a1 \times c9 \times \text{年間日数}(365) \div 1,000 \div 1,000$	
収集(許可)	t/年	0	3	3	8	5	3	4	4	4	3	3	3	3	3	3	3	b22	b21-b23	
直接搬入	t/年	17	29	13	15	7	9	8	8	8	8	8	8	7	7	7	7	b23	$b21 \times 73.9\%$ (過去4年間の割合、H28以降)	
不法投棄等 直接搬入	t/年	11	9	9	12	8	8	8	7	7	7	7	7	7	7	7	6	b24	$a1 \times c10 \times \text{年間日数}(365) \div 1,000 \div 1,000$	
災害ごみ	t/年	0	0	0	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	b25	$a1 \times c11 \times \text{年間日数}(365) \div 1,000 \div 1,000$	
集団回収	t/年	1,072	1,072	987	943	779	768	758	749	739	729	720	711	702	692	683	674	b26	$a1 \times c12 \times \text{年間日数}(365) \div 1,000 \div 1,000$	
合計	t/年	10,455	10,229	10,018	10,319	9,704	9,562	9,404	9,260	9,112	8,968	8,825	8,683	8,543	8,403	8,264	8,096	b27	$b1+b17+b24+b25+b26$	
排出原単位	家庭系ごみ	g/人日	591.0	572.5	567.2	617.0	587.9	584.3	582.7	581.2	579.6	578.1	576.5	574.8	573.1	571.5	569.8	568.2	c1	$c2+c3+c4+c5+c6$
	燃やすごみ	g/人日	480.0	473.1	460.5	465.6	471.0	466.1	464.4	462.7	461.1	459.5	436.4	434.8	433.2	431.8	430.2	428.7	c2	将来予測に対し、ケーススタディに示す排出抑制を実施
	不燃ごみ	g/人日	53.9	40.9	43.1	89.8	54.2	54.2	54.0	53.9	53.7	53.5	53.4	53.2	53.1	52.9	52.7	52.6	c3	将来予測に対し、ケーススタディに示す排出抑制を実施
	危険ごみ	g/人日	0.2	2.3	2.6	2.7	2.5	2.7	2.7	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8	c4	将来予測に対し、ケーススタディに示す排出抑制を実施
	大型ごみ	g/人日	0.0	0.9	0.6	0.5	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	c5	将来予測に対し、ケーススタディに示す排出抑制を実施
	資源ごみ	g/人日	56.9	55.4	60.4	58.4	59.6	60.7	61.0	61.2	61.4	61.7	83.3	83.4	83.4	83.4	83.5	83.5	c6	将来予測に対し、ケーススタディに示す排出抑制を実施
	家庭系ごみ(資源ごみ除く)	g/人日	534.1	517.2	506.8	558.6	528.3	523.6	521.7	520.0	518.2	516.4	493.2	491.4	489.7	488.1	486.3	484.7	c7	$c2+c3+c4+c5$
	事業系ごみ	g/人日	212.7	221.5	226.7	217.0	216.0	220.2	218.4	217.4	216.3	215.3	214.3	213.1	211.9	210.7	209.6	205.2	c8	$c9+c10$
	燃やすごみ	g/人日	211.2	218.7	225.3	215.0	214.9	219.1	217.3	216.3	215.2	214.2	213.2	212.0	210.9	209.7	208.6	204.2	c9	将来予測に対し、ケーススタディに示す排出抑制を実施
	資源ごみ	g/人日	1.5	2.8	1.4	2.0	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.0	1.0	1.0	1.0	c10	将来予測に対し、ケーススタディに示す排出抑制を実施
	不法投棄等 直接搬入	g/人日	0.9	0.8	0.8	1.1	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.6	c11	将来予測に対し、ケーススタディに示す排出抑制を実施
	災害ごみ	g/人日	0.0	0.0	0.0	0.3	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	c12	予測できないため、0とする。
	集団回収	g/人日	91.9	93.0	86.8	84.0	70.3	70.3	70.3	70.3	70.3	70.3	70.3	70.3	70.3	70.3	70.3	70.3	c13	将来予測より(R1で推移)
合計	g/人日	896.5	887.8	881.5	919.4	875.1	875.5	872.1	869.6	866.9	864.4	861.8	858.9	856.0	853.2	850.4	844.3	c14	$c1+c8+c11+c12+c13$	
焼却	焼却処理量	t/年	7,362	7,486	6,844	6,059	6,418	6,542	6,427	6,322	6,216	6,114	5,896	5,796	5,699	5,602	5,505	5,383	d1	$d2+d3+d4+d5$
	燃やすごみ(直接焼却量)	t/年	4,530	3,892	3,835	3,854	4,077	3,866	3,797	3,735	3,672	3,611	3,436	3,378	3,321	3,264	3,207	3,135	d2	$(b2+b18)$ の51.7%(過去5年間の割合)
	破砕可燃物(リサイクルセンターより)	t/年	93	65	74	84	85	85	85	84	83	82	80	79	78	77	76	75	d3	e18
	発酵残渣	t/年	2,739	3,529	2,934	2,121	2,256	2,591	2,545	2,503	2,461	2,421	2,380	2,339	2,300	2,261	2,222	2,173	d4	d8
	災害廃棄物	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	d5	$b25 \times 0\%$ (過去5年間の割合)
焼却灰・ばいじん(セメント原料化)	t/年	772	842	770	724	701	731	718	706	694	683	659	647	637	626	615	601	d6	$d1 \times 11.2\%$ (過去5年間の割合)	
バイオガス	発酵槽投入量(燃やすごみ)	t/年	3,592	3,981	3,853	3,768	3,507	3,582	3,519	3,461	3,403	3,347	3,290	3,234	3,180	3,126	3,072	3,004	d7	$(b2+b18)$ の47.9%(過去5年間の割合)
	発酵残渣	t/年	2,739	3,529	2,934	2,121	2,256	2,591	2,545	2,503	2,461	2,421	2,380	2,339	2,300	2,261	2,222	2,173	d8	$d7 \times 72.3\%$ (過去5年間の割合)
	資源化量(バイオガス)	t/年	263	288	292	309	277	274	269	265	260	256	252	247	243	239	235	230	d9	$d7 \times 7.6\%$ (過去5年間の割合)

表 28 朝来市ごみ処理量の見込み（排出抑制・資源化等減量化対策後）（その2）

項目	年度	単位	実績					予測											記号	予測値の算定根拠
			平成27年度 (2015)	平成28年度 (2016)	平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025)	令和8年度 (2026)	令和9年度 (2027)	令和10年度 (2028)	令和11年度 (2029)	令和12年度 (2030)		
資源化（処理）	資源化等処理対象量	t/年	1,219	1,093	1,131	1,105	1,079	1,093	1,080	1,070	1,057	1,044	1,252	1,235	1,218	1,201	1,185	1,169	e1	e2+e5+e8+e11
	不燃ごみ	t/年	526	378	383	376	361	382	375	370	365	358	353	347	342	336	331	325	e2	e3+e4
	収集(直営・委託業者)	t/年	392	271	306	277	269	301	296	292	288	282	278	274	270	265	261	257	e3	b6
	直接搬入	t/年	134	107	77	99	92	81	79	78	77	76	75	73	72	71	70	68	e4	b7×27.7%
	危険ごみ	t/年	2	26	30	30	28	29	29	30	29	29	29	28	28	28	27	27	e5	r6+e7
	収集(直営)	t/年	2	26	30	30	28	29	29	30	29	29	29	28	28	28	27	27	e6	b9
	直接搬入	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	e7	b10
	大型ごみ	t/年	0	10	7	6	7	7	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	e8	e9+e10
	収集(直営)	t/年	0	10	7	6	7	7	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	e9	b12
	直接搬入	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	e10	b13
	資源ごみ	t/年	680	670	702	678	673	675	670	664	657	651	864	854	842	831	821	811	e11	e12+e13
	収集(直営・委託業者)	t/年	604	587	606	601	584	598	594	589	583	577	768	759	749	739	730	721	e12	b15+b22
	直接搬入	t/年	76	83	96	77	89	77	76	75	74	74	96	95	93	92	91	90	e13	b16+b23
	不法投棄等	t/年	11	9	9	15	10	8	8	7	7	7	7	7	7	7	7	6	e14	e15
	直接搬入	t/年	11	9	9	15	10	8	8	7	7	7	7	7	7	7	7	6	e15	b24
	資源化等を行う施設処理量	t/年	820	646	681	680	696	698	693	687	679	673	894	883	871	859	849	839	e16	E11×103.4%(R1の割合)
	破碎不燃残渣(埋立)	t/年	291	198	213	213	212	212	211	209	206	205	200	198	195	192	190	188	e17	E16-E18-E19-E20
	破碎可燃残渣(焼却)	t/年	93	65	74	84	85	85	85	84	83	82	80	79	78	77	76	75	e18	E16×11.9%(プラ製品を除く、R1の割合)
	資源化量(破碎・選別処理系)	t/年	196	171	179	177	184	185	183	182	180	178	178	176	173	171	169	167	e19	E16×26.4%(プラ製品を除く、R1の割合)
	資源化量(選別・圧縮処理系)	t/年	240	212	216	207	215	216	214	212	210	208	436	430	425	419	414	409	e20	E16×32.0%(プラ製品を除く、R1の割合)
直接資源化量	t/年	454	537	478	462	481	474	467	462	456	451	443	439	432	427	421	416	e21	積み上げ(G2～G7の合計)	
資源化量 合計	t/年	890	920	873	846	880	875	864	856	846	837	1,057	1,045	1,030	1,017	1,004	992	e22	e19+e20+e21	
最終処分	最終処分量	t/年	394	291	320	845	452	448	444	439	434	430	422	417	411	405	400	396	f1	f2+f3
	直接埋立(不燃ごみ・土砂・瓦等)	t/年	103	93	107	632	240	236	233	230	228	225	222	219	216	213	210	208	f2	R1の原単位を維持
	不燃性残渣(破碎・選別後)	t/年	291	198	213	213	212	212	211	209	206	205	200	198	195	192	190	188	f3	e17
資源化	直接資源化量	t/年	454	537	478	462	481	474	467	462	456	451	443	439	432	427	421	416	g1	e21
	新聞・雑誌・段ボール	t/年	71	90	116	115	129	127	125	124	122	121	119	118	116	115	113	112	g2	R1の原単位を維持
	紙製容器包装	t/年	98	101	110	104	103	101	100	99	98	96	95	94	93	91	90	89	g3	R1の原単位を維持
	金属類(乾電池等)	t/年	2	12	14	14	15	15	15	14	14	14	14	14	13	13	13	13	g4	R1の原単位を維持
	びん類	t/年	222	229	238	199	206	203	200	198	195	193	190	188	185	183	181	178	g5	R1の原単位を維持
	ふとん	t/年	19	26	0	21	21	21	20	20	20	20	19	19	19	19	18	18	g6	R1の原単位を維持
	その他(木材等)	t/年	42	79	0	9	7	7	7	7	7	7	6	6	6	6	6	6	g7	R1の原単位を維持
	施設資源化量	t/年	1,471	1,513	1,457	1,416	1,377	1,406	1,384	1,365	1,344	1,325	1,525	1,500	1,478	1,455	1,433	1,407	g8	Σ(g9～g14)
	破碎鉄・破碎アルミ・缶・粗鉄等	t/年	249	213	218	210	219	185	183	182	180	178	178	176	173	171	169	167	g9	e19
	ペットボトル	t/年	48	26	32	29	37	34	34	33	33	33	34	33	33	32	32	32	g10	e20×15.66%(過去5年間の割合)
	プラスチック製容器包装	t/年	139	141	140	141	141	179	177	176	174	172	179	177	174	172	170	168	g11	E20-G10-G12-G15
	プラ製品	t/年	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	220	217	215	212	209	206	g12	燃やすごみ中の4.63%
	燃料(バイオガス)	t/年	263	288	292	309	277	274	269	265	260	256	252	247	243	239	235	230	g13	d9
	焼却灰・ばいじん	t/年	772	842	770	724	701	731	718	706	694	683	659	647	637	626	615	601	g14	d6
	その他(蛍光灯等)	t/年	0	3	4	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	g15	R1の原単位を維持
	集団回収量	t/年	1,072	1,072	987	943	779	768	758	749	739	729	720	711	702	692	683	674	g16	b26
資源化量 合計	t/年	2,997	3,122	2,921	2,821	2,637	2,648	2,609	2,576	2,539	2,505	2,688	2,650	2,612	2,574	2,537	2,497	g17	g1+g8+g16	
リサイクル率(R)	%	28.4	30.5	29.4	27.3	27.0	27.5	27.6	27.6	27.7	27.7	29.9	29.9	29.9	30.0	30.1	30.2	g18	g17÷(d2+d7+e16+e21+f2+g16)×100	

(3) 南但地域

南但地域における推計結果（排出抑制・資源化等減量化対策後）は、次のとおりです。

表 29 南但地域ごみ処理量の見込み（排出抑制・資源化等減量化対策後）（その1）

項目	年度	単位	実績					予測										記号	予測値の算定根拠		
			平成27年度 (2015)	平成28年度 (2016)	平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025)	令和8年度 (2026)	令和9年度 (2027)	令和10年度 (2028)	令和11年度 (2029)			令和12年度 (2030)	
人口		人	57,081	56,415	55,490	54,592	53,591	52,809	52,052	51,295	50,538	49,781	49,023	48,302	47,581	46,860	46,139	45,420	K	A1+a1	
排出量	家庭系ごみ	t/年	12,209	11,451	11,134	11,549	11,178	10,895	10,720	10,546	10,372	10,198	10,025	9,856	9,687	9,520	9,350	9,187	L1	L2+L3+L4+L5+L6	
	燃やすごみ	t/年	9,581	9,337	9,016	8,990	9,033	8,789	8,651	8,511	8,371	8,230	7,707	7,577	7,444	7,315	7,182	7,052	L2	B2+b2	
	不燃ごみ	t/年	930	731	746	1,253	859	844	832	822	811	799	790	779	769	758	746	737	L3	B5+b5	
	危険ごみ	t/年	15	58	61	58	54	54	54	54	53	52	52	50	49	49	48	47	L4	B8+b8	
	大型ごみ	t/年	311	22	25	20	18	18	17	16	16	16	16	16	16	15	15	15	L5	B11+b11	
	資源ごみ	t/年	1,372	1,303	1,286	1,228	1,214	1,190	1,166	1,143	1,121	1,101	1,460	1,434	1,409	1,383	1,359	1,336	L6	B14+b14	
	事業系ごみ	t/年	4,441	4,481	4,473	4,321	4,289	4,241	4,149	4,074	3,997	3,920	3,845	3,769	3,696	3,620	3,548	3,444	L7	L8+L9	
	燃やすごみ	t/年	4,406	4,436	4,440	4,279	4,259	4,211	4,118	4,043	3,966	3,890	3,814	3,738	3,665	3,590	3,517	3,413	L8	B18+b18	
	資源ごみ	t/年	35	45	33	42	30	30	31	31	31	30	31	31	31	30	31	31	L9	B21+b21	
	不法投棄等 直接搬入	t/年	25	15	15	16	12	12	12	11	11	11	11	11	11	11	11	9	L10	B24+b24	
	災害ごみ	t/年	0	0	0	8	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	L11	B25+b25	
	集団回収	t/年	2,075	2,010	1,872	1,770	1,536	1,510	1,487	1,466	1,444	1,421	1,400	1,379	1,358	1,336	1,315	1,295	L12	B26+b26	
	合計	t/年	18,750	17,957	17,494	17,664	17,017	16,658	16,368	16,097	15,824	15,550	15,281	15,015	14,752	14,487	14,224	13,935	L13	L1+L7+L10+L11+L12	
	排出原単位	家庭系ごみ	g/人日	586.0	556.1	548.2	579.6	571.5	565.2	564.2	563.3	562.3	561.3	560.3	559.0	557.8	556.6	555.2	554.2	M1	L1÷K÷年間日数(365)×1,000×1,000
		燃やすごみ	g/人日	459.9	453.4	443.9	451.2	461.8	456.0	455.3	454.6	453.8	452.9	430.7	429.8	428.6	427.7	426.5	425.4	M2	L2÷K÷年間日数(365)×1,000×1,000
不燃ごみ		g/人日	44.6	35.5	36.7	62.9	43.9	43.8	43.8	43.9	44.0	44.0	44.2	44.2	44.3	44.3	44.3	44.5	M3	L3÷K÷年間日数(365)×1,000×1,000	
危険ごみ		g/人日	0.7	2.8	3.0	2.9	2.8	2.8	2.8	2.9	2.9	2.9	2.9	2.8	2.8	2.9	2.9	2.8	M4	L4÷K÷年間日数(365)×1,000×1,000	
大型ごみ		g/人日	14.9	1.1	1.2	1.0	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	M5	L5÷K÷年間日数(365)×1,000×1,000	
資源ごみ		g/人日	65.9	63.3	63.3	61.6	62.1	61.7	61.4	61.0	60.8	60.6	81.6	81.3	81.1	80.9	80.7	80.6	M6	L6÷K÷年間日数(365)×1,000×1,000	
事業系ごみ		g/人日	213.2	217.6	220.2	216.9	219.3	220.0	218.4	217.6	216.7	215.7	214.9	213.8	212.8	211.6	210.7	207.7	M7	L7÷K÷年間日数(365)×1,000×1,000	
不燃ごみ		g/人日	211.5	215.4	218.6	214.7	217.7	218.5	216.7	215.9	215.0	214.1	213.2	212.0	211.0	209.9	208.8	205.9	M8	L8÷K÷年間日数(365)×1,000×1,000	
資源ごみ		g/人日	1.7	2.2	1.6	2.1	1.5	1.6	1.6	1.7	1.7	1.7	1.7	1.8	1.8	1.8	1.8	1.9	M9	L9÷K÷年間日数(365)×1,000×1,000	
不法投棄等 直接搬入		g/人日	1.2	0.7	0.7	0.8	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.7	0.5	M10	L10÷K÷年間日数(365)×1,000×1,000	
災害ごみ		g/人日	0.0	0.0	0.0	0.4	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	M11	L11÷K÷年間日数(365)×1,000×1,000	
集団回収		g/人日	99.6	97.6	92.2	88.8	78.5	78.3	78.3	78.3	78.3	78.2	78.2	78.2	78.2	78.1	78.1	78.1	M12	L12÷K÷年間日数(365)×1,000×1,000	
合計		g/人日	897.5	872.1	863.7	886.5	867.6	864.2	861.5	859.8	857.8	855.8	854.0	851.7	849.4	847.0	844.6	840.6	M13	L13÷K÷年間日数(365)×1,000×1,000	
焼却	焼却処理量	t/年	12,759	12,936	11,820	10,523	11,216	11,351	11,162	10,974	10,783	10,594	10,204	10,022	9,840	9,660	9,478	9,273	N1	N2+N3+N4+N5	
	燃やすごみ(直接焼却量)	t/年	7,860	6,729	6,630	6,700	7,128	6,720	6,600	6,489	6,376	6,264	5,955	5,849	5,743	5,637	5,530	5,410	N2	D2+d2	
	破碎可燃物(リサイクルセンターより)	t/年	146	110	124	139	146	130	141	138	136	133	128	126	123	121	119	117	N3	D3+d3	
	発酵残渣	t/年	4,753	6,097	5,066	3,684	3,942	4,501	4,421	4,347	4,271	4,197	4,121	4,047	3,974	3,902	3,829	3,746	N4	D3+d4	
	災害廃棄物	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	N5	D5+d5	
	焼却灰・ばいじん(セメント原料化)	t/年	1,358	1,455	1,331	1,258	1,225	1,272	1,251	1,229	1,208	1,187	1,144	1,123	1,103	1,083	1,062	1,039	N6	D6+d6	
バイオガス	発酵槽投入量(燃やすごみ)	t/年	6,232	6,879	6,653	6,545	6,128	6,223	6,113	6,010	5,906	5,802	5,697	5,596	5,495	5,395	5,294	5,179	N7	D7+d7	
	発酵残渣	t/年	4,753	6,097	5,066	3,684	3,942	4,501	4,421	4,347	4,271	4,197	4,121	4,047	3,974	3,902	3,829	3,746	N8	D8+d8	
	資源化量(バイオガス)	t/年	457	497	505	536	484	476	467	460	451	444	436	428	420	413	405	396	N9	D9+d9	

表 30 南但地域ごみ処理量の見込み（排出抑制・資源化等減量化対策）（その2）

項目	年度	単位	実績					予測										記号	予測値の算定根拠		
			平成27年度 (2015)	平成28年度 (2016)	平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025)	令和8年度 (2026)	令和9年度 (2027)	令和10年度 (2028)	令和11年度 (2029)			令和12年度 (2030)	
資源化（処理）	資源化等処理対象量	t/年	2,585	2,081	2,059	1,988	1,949	1,938	1,905	1,873	1,843	1,812	2,166	2,130	2,097	2,061	2,029	1,996	O1	O2+O5+O8+O11+O14	
	不燃ごみ	t/年	827	638	639	621	619	634	625	618	611	602	596	588	581	573	565	558	O2	O3+O4	
	収集(直営・委託業者)	t/年	625	475	503	463	456	493	486	481	475	468	463	458	452	446	439	435	O3	E3+e3	
	直接搬入	t/年	202	163	136	158	163	141	139	137	136	134	133	130	129	127	126	123	O4	E4+e4	
	危険ごみ	t/年	15	58	61	58	54	54	54	54	53	52	52	50	49	49	48	47	O5	O6+O7	
	収集(直営)	t/年	15	58	61	58	54	54	54	54	53	52	52	50	49	49	48	47	O6	E6+e6	
	直接搬入	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	O7	E7+e7	
	大型ごみ	t/年	311	22	25	20	18	18	17	16	16	16	16	16	16	15	15	15	O8	O9+O10	
	収集(直営)	t/年	311	22	25	20	18	18	17	16	16	16	16	16	16	15	15	15	O9	E9+e9	
	直接搬入	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	O10	E10+e10	
	資源ごみ	t/年	1,407	1,348	1,319	1,270	1,244	1,220	1,197	1,174	1,152	1,131	1,491	1,465	1,440	1,413	1,390	1,367	O11	O12+O13	
	収集(直営・委託業者)	t/年	1,257	1,206	1,169	1,148	1,099	1,095	1,073	1,053	1,033	1,013	1,340	1,316	1,293	1,269	1,247	1,226	O12	E12+e12	
	直接搬入	t/年	150	142	150	122	145	125	124	121	119	118	151	149	147	144	143	141	O13	E13+e13	
	不法投棄等	t/年	25	15	15	19	14	12	12	11	11	11	11	11	11	11	11	9	O14	O15	
	直接搬入	t/年	25	15	15	19	14	12	12	11	11	11	11	11	11	11	11	9	O15	E15+e15	
資源化等を行う施設処理量	t/年	1,339	1,111	1,157	1,147	1,207	1,111	1,166	1,144	1,123	1,103	1,456	1,431	1,407	1,381	1,359	1,338	O16	O17+O18+O19+O20		
破砕不燃残渣(埋立)	t/年	457	334	355	351	363	336	351	346	338	333	319	314	309	301	297	292	O17	E17+e17		
破砕可燃残渣(焼却)	t/年	146	110	124	139	146	130	141	138	136	133	128	126	123	121	119	117	O18	E18+e18		
資源化量(破砕・選別処理系)	t/年	348	293	306	298	319	296	308	302	297	291	284	279	273	269	264	260	O19	E19+e19		
資源化量(選別・圧縮処理系)	t/年	388	374	372	359	379	349	366	358	352	346	725	712	702	690	679	669	O20	E20+e20		
直接資源化量	t/年	1,059	1,112	1,018	893	904	904	875	863	850	839	822	811	798	787	774	763	O21	E21+e21		
資源化量 合計	t/年	1,795	1,779	1,696	1,550	1,602	1,549	1,549	1,523	1,499	1,476	1,831	1,802	1,773	1,746	1,717	1,692	O22	O19+O20+O21		
最終処分	最終処分量	t/年	560	427	462	983	603	572	584	576	566	558	541	533	525	514	507	500	P1	P2+P3	
	直接埋立(不燃ごみ・土砂・瓦等)	t/年	103	93	107	632	240	236	233	230	228	225	222	219	216	213	210	208	P2	F2+f2	
	不燃性残渣(破砕・選別後)	t/年	457	334	355	351	363	336	351	346	338	333	319	314	309	301	297	292	P3	F4+f4	
資源化	直接資源化量	t/年	1,059	1,112	1,019	893	904	889	875	863	850	839	822	811	798	787	774	763	Q1	Σ(Q2~Q7)	
	新聞・雑誌・段ボール	t/年	368	337	338	308	305	299	295	291	286	282	277	273	269	265	260	256	Q2	G2+g2	
	紙製容器包装	t/年	183	183	184	180	177	174	171	169	167	164	161	159	157	154	152	150	Q3	G3+g3	
	金属類(乾電池等)	t/年	15	25	26	24	27	27	27	25	25	25	25	25	23	23	23	23	Q4	G4+g4	
	びん類	t/年	386	386	389	330	346	340	335	331	325	321	316	311	306	302	298	293	Q5	G5+g5	
	ふとん	t/年	33	45	19	37	37	37	35	35	35	35	33	33	33	33	31	31	Q6	G6+g6	
	その他(木材等)	t/年	74	136	63	14	12	12	12	12	12	12	10	10	10	10	10	10	Q7	G7+g7	
	施設資源化量	t/年	2,551	2,619	2,514	2,451	2,408	2,393	2,392	2,349	2,308	2,268	2,589	2,542	2,498	2,455	2,410	2,364	Q8	Σ(Q9~Q14)	
	破砕鉄・破砕アルミ・缶・粗鉄等	t/年	421	350	358	344	369	296	308	302	297	291	284	279	273	269	264	260	260	Q9	G9+g9
	ペットボトル	t/年	76	56	60	58	71	59	63	61	60	59	59	57	56	55	54	54	54	Q10	G10+g10
	プラスチック製容器包装	t/年	239	255	252	249	254	285	298	292	287	282	281	276	271	266	261	257	257	Q11	G11+g11
	プラ製品	t/年	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	380	374	370	364	359	353	353	Q12	G12+g12
	燃料(バイオガス)	t/年	457	497	505	536	484	476	467	460	451	444	436	428	420	413	405	396	Q13	G13+g13	
	焼却灰・ばいじん	t/年	1,358	1,455	1,331	1,258	1,225	1,272	1,251	1,229	1,208	1,187	1,144	1,123	1,103	1,083	1,062	1,039	Q14	G14+g14	
	その他(蛍光管等)	t/年	0	6	8	6	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	Q15	G15+g15
	集団回収量	t/年	2,075	2,010	1,872	1,770	1,536	1,510	1,487	1,466	1,444	1,421	1,400	1,379	1,358	1,336	1,315	1,295	Q16	G16+g16	
資源化量 合計	t/年	5,685	5,741	5,405	5,114	4,848	4,792	4,754	4,678	4,602	4,528	4,811	4,732	4,654	4,578	4,499	4,422	Q17	Q1+Q8+Q16		
リサイクル率(R)	%	30.5	32.0	31.0	28.9	28.3	28.7	28.9	28.9	28.9	28.9	30.9	31.0	31.0	31.0	31.1	31.2	Q18	Q17÷(N2+N7+O16+O21+P2+Q16)×100		

第3節 アンケート調査の結果

1. 調査票配布日・回収

配布日 : 令和2年 10月 9日

回収日 : 令和2年 10月 26日

2. 回収状況

(1) 市民向け

	郵送部数	宛先不明 その他	有効 配布部数	回収部数	回収率
養父市	430	1	429	246	57.4
朝来市	570		570	319	56.0
不明				25	
計	1,000	1	999	590	59.1

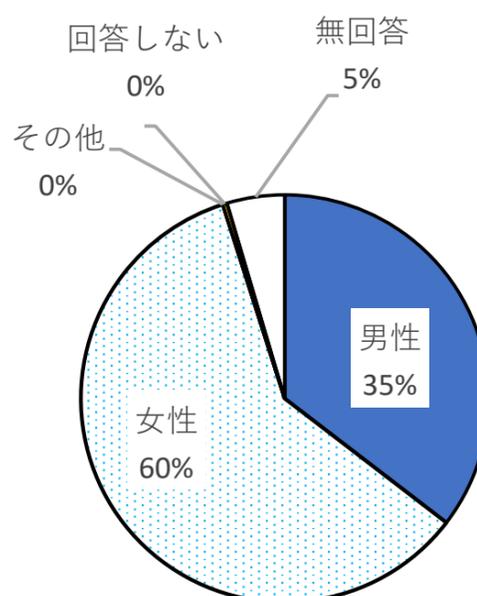
(2) 事業所向け

	郵送部数	宛先不明 その他	有効 配布部数	回収部数	回収率
事業所	200	0	200	102	51.0

【市民向けアンケート】

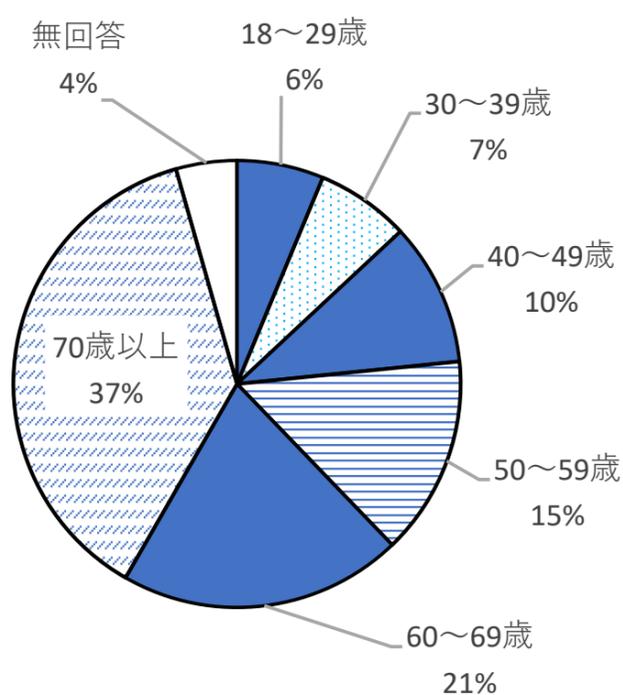
■性別

	養父市	朝来市	合計
男性	100	109	209
女性	144	208	352
その他	0	0	0
回答しない	1	1	2
無回答			27



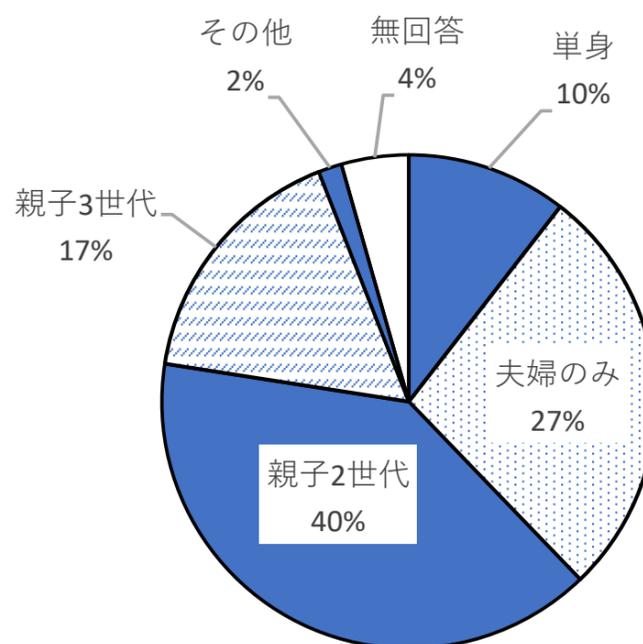
■年齢

	養父市	朝来市	合計
18～29歳	11	26	37
30～39歳	19	21	40
40～49歳	20	41	61
50～59歳	44	41	85
60～69歳	53	68	121
70歳以上	98	122	220
無回答			26



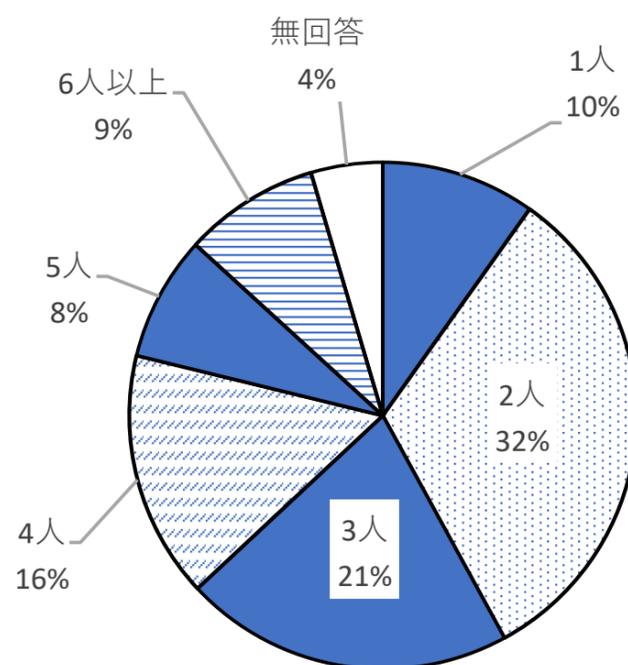
■世帯構成

	養父市	朝来市	合計
単身	26	36	62
夫婦のみ	67	94	161
親子2世代	105	129	234
親子3世代	46	52	98
その他	2	7	9
無回答			26



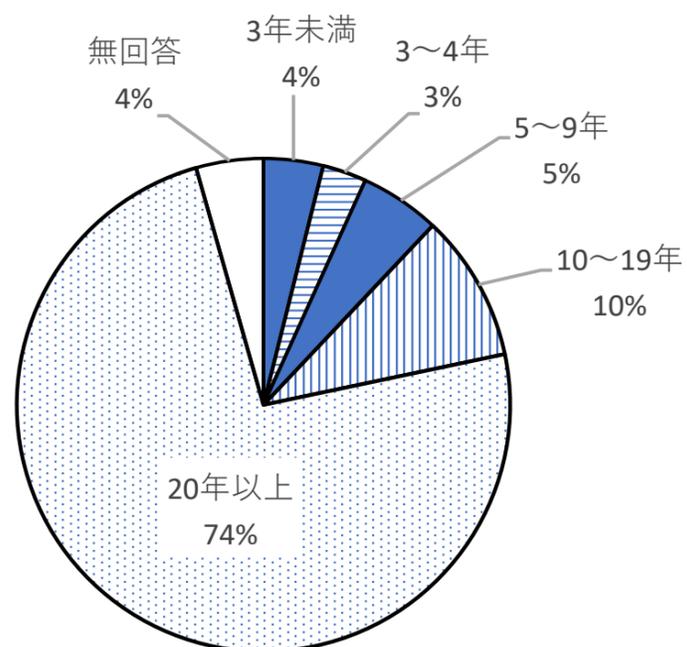
■世帯人数

	養父市	朝来市	合計
1人	25	33	58
2人	81	109	190
3人	51	73	124
4人	50	43	93
5人	16	31	47
6人以上	22	29	51
無回答			27



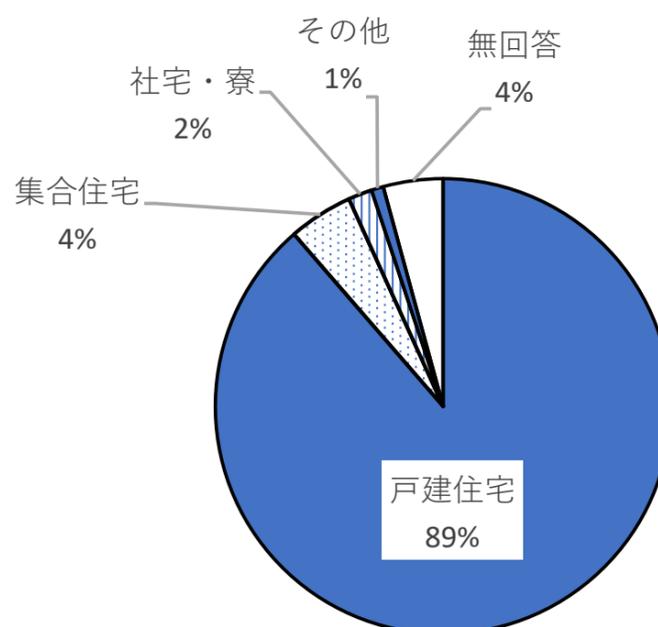
■居住年数（南但地域での居住年数）

	養父市	朝来市	合計
3年未満	11	12	23
3~4年	7	10	17
5~9年	13	18	31
10~19年	20	37	57
20年以上	194	242	436
無回答			26



■居住形態

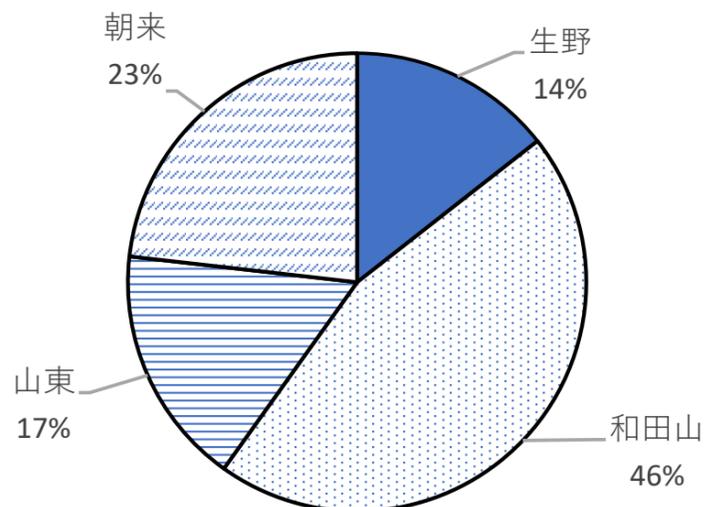
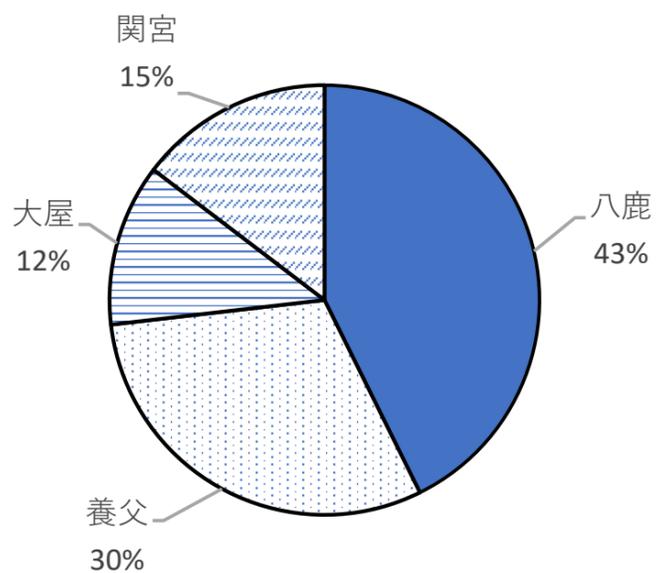
	養父市	朝来市	合計
戸建住宅	230	293	523
集合住宅	10	17	27
社宅・寮	4	6	10
その他	2	3	5
無回答	0	0	25



■居住地区

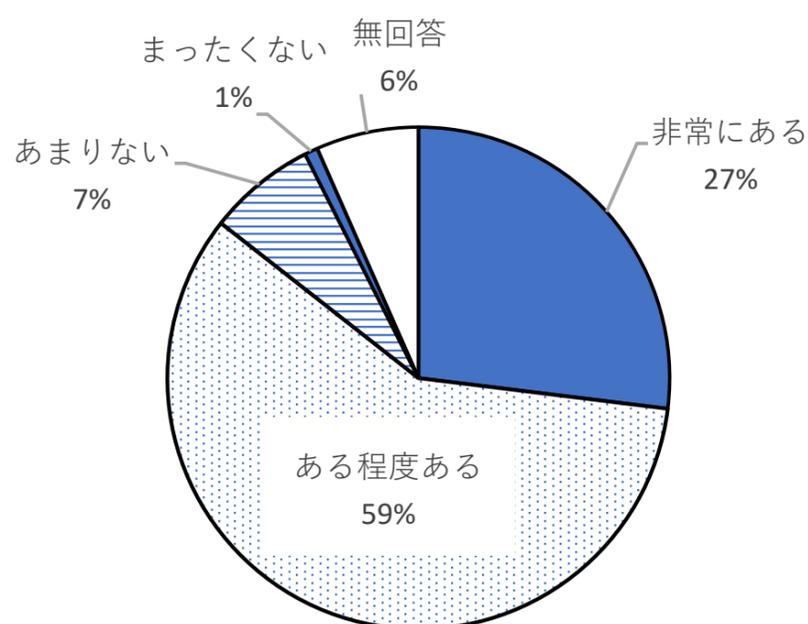
養父市	
八鹿	105
養父	75
大屋	30
関宮	36

朝来	
生野	46
和田山	145
山東	54
朝来	74



市民-問1 あなたはごみの分別や減量、リサイクルにどの程度関心がありますか。

	養父市	朝来市	合計
非常に関心がある	81	78	159
ある程度関心がある	142	204	346
あまり関心がない	15	26	41
まったく関心がない	1	4	5
無回答			39

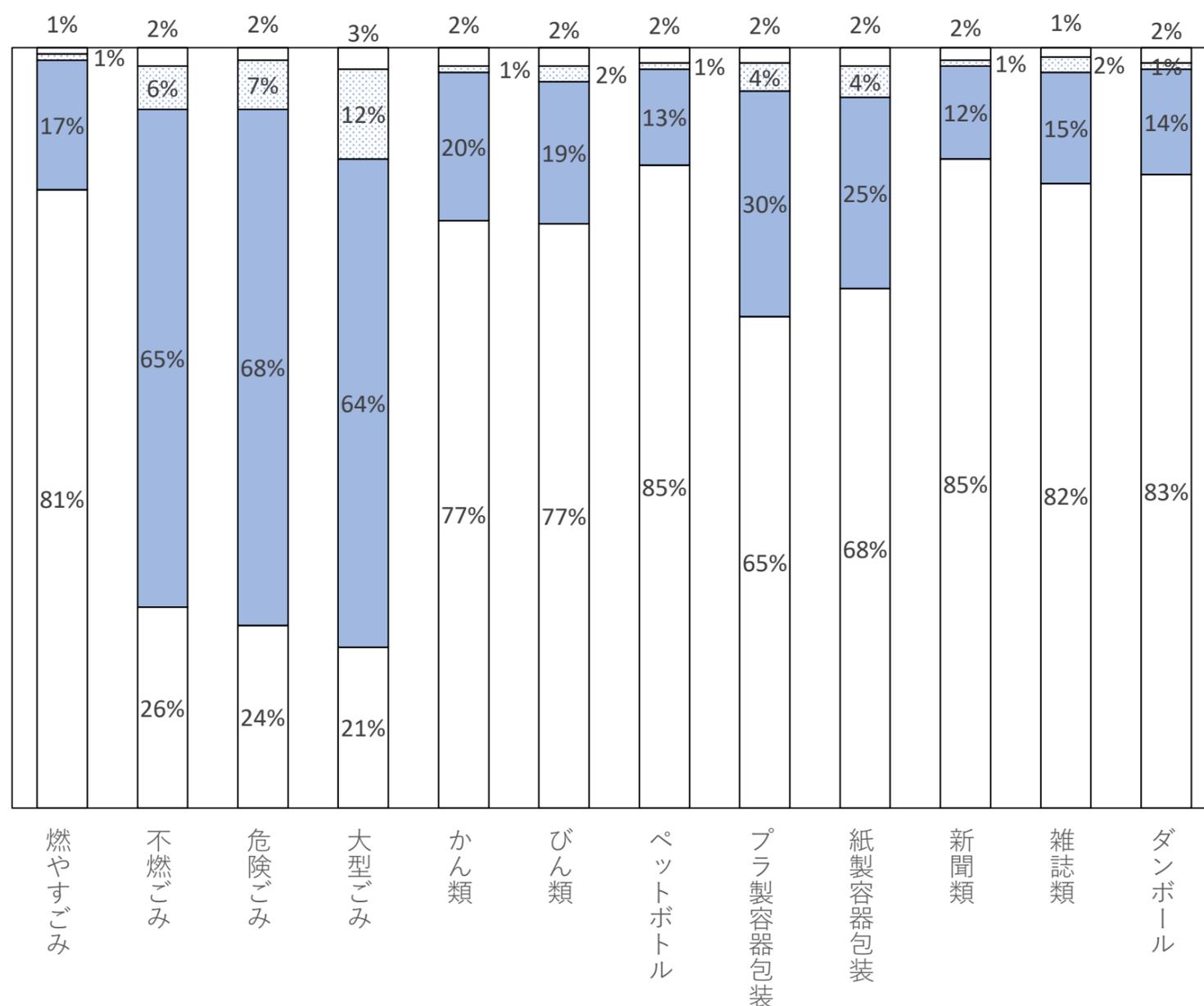


市民-問2 ごみの分別方法は分かりやすいですか。

＜養父市＞

	分かりやすい	「家庭ごみの分別とリサイクル」を見ればわかる	分からない	無回答
燃やすごみ	200	42	2	2
不燃ごみ	65	161	14	6
危険ごみ	59	167	16	4
大型ごみ	52	158	29	7
かん類	190	48	2	6
びん類	189	46	5	6
ペットボトル	208	31	2	5
プラスチック製容器包装	159	73	9	5
紙製容器包装	168	62	10	6
新聞類	210	30	2	4
雑誌類	202	36	5	3
ダンボール	205	34	2	5

□ 分かりやすい ■ 「家庭ごみの分別とリサイクル」を見ればわかる □ 分からない □ 無回答

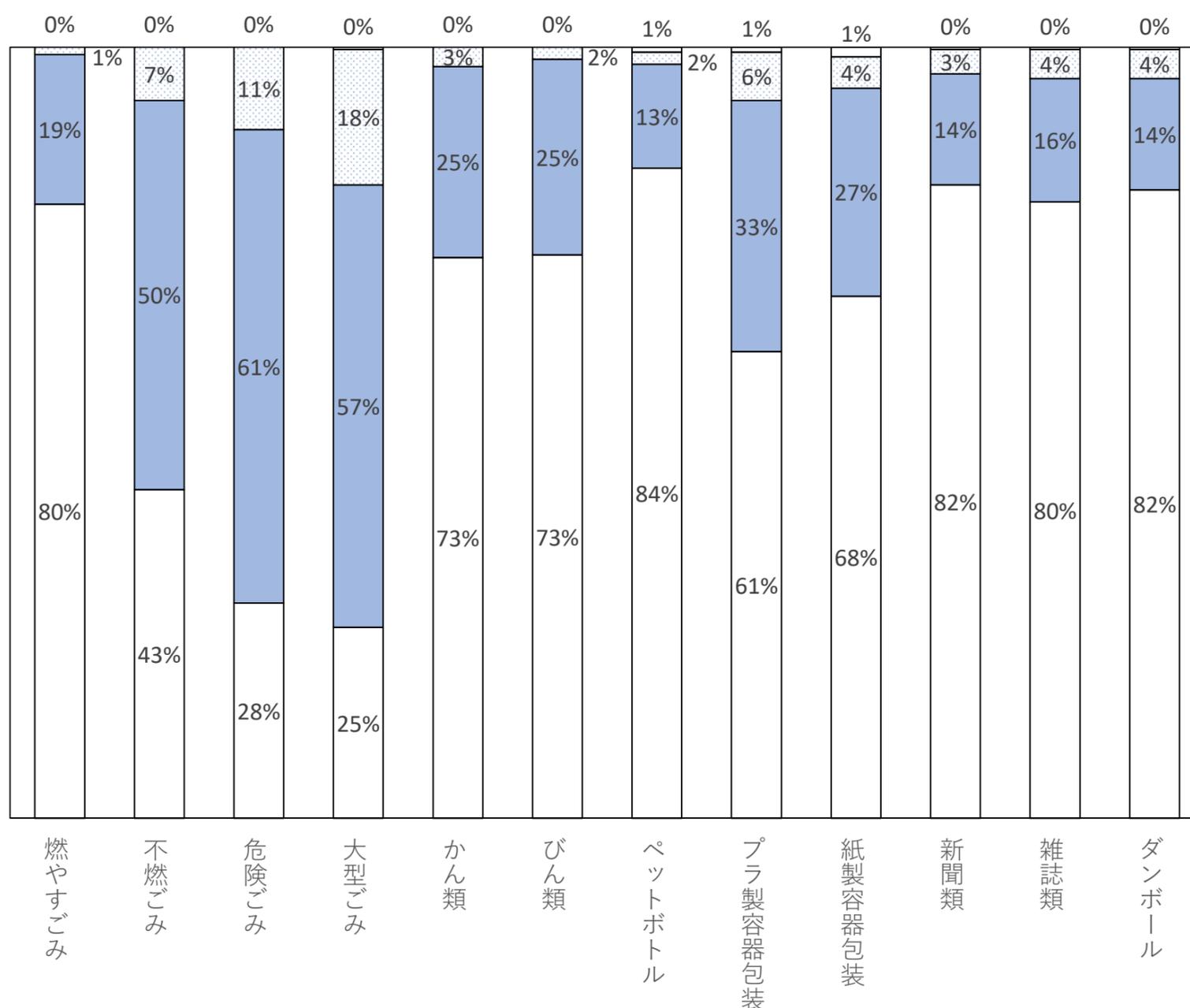


市民-問2 ごみの分別方法は分かりやすいですか。

＜朝来市＞

	分かりやすい	「家庭ごみの分別とリサイクル」を見ればわかる	分からない	無回答
燃やすごみ	254	62	3	0
不燃ごみ	136	161	22	0
危険ごみ	89	196	34	0
大型ごみ	79	183	56	1
かん類	232	79	8	0
びん類	233	81	5	0
ペットボトル	269	43	5	2
プラスチック製容器包装	193	104	20	2
紙製容器包装	216	86	13	4
新聞類	262	46	10	1
雑誌類	255	51	12	1
ダンボール	260	46	12	1

□ 分かりやすい ■ 「家庭ごみの分別とリサイクル」を見ればわかる □ 分かりにくい □ 無回答

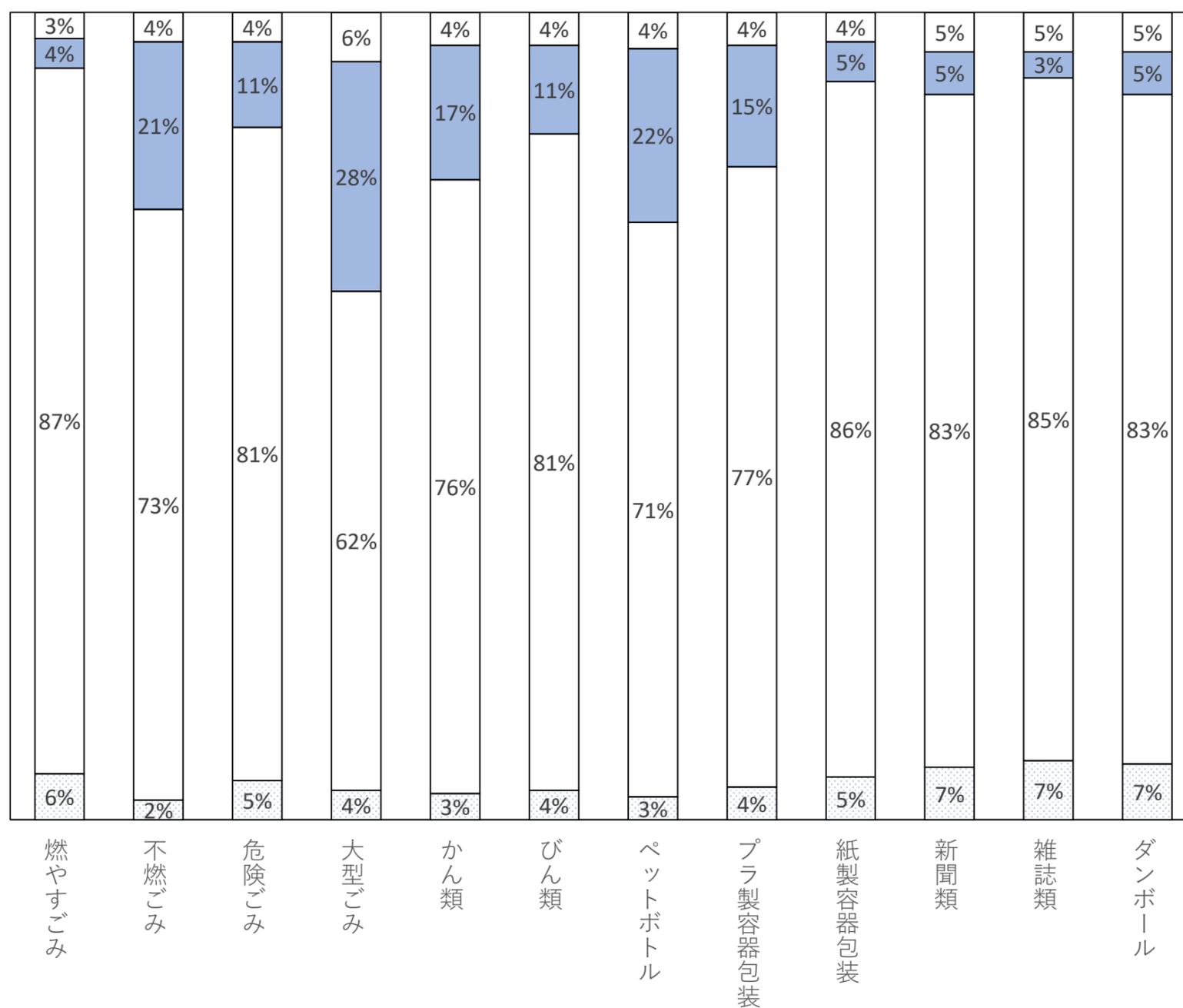


市民-問3 現在の収集回数についてどう思いますか。

＜養父市＞

	多い	ちょうど良い	少ない	無回答
燃やすごみ	14	215	9	8
不燃ごみ	6	180	51	9
危険ごみ	12	199	26	9
大型ごみ	9	152	70	15
かん類	8	187	41	10
びん類	9	200	27	10
ペットボトル	7	175	53	11
プラスチック製容器包装	10	189	37	10
紙製容器包装	13	212	12	9
新聞類	16	205	13	12
雑誌類	18	208	8	12
ダンボール	17	204	13	12

□多い □ちょうど良い ■少ない □無回答

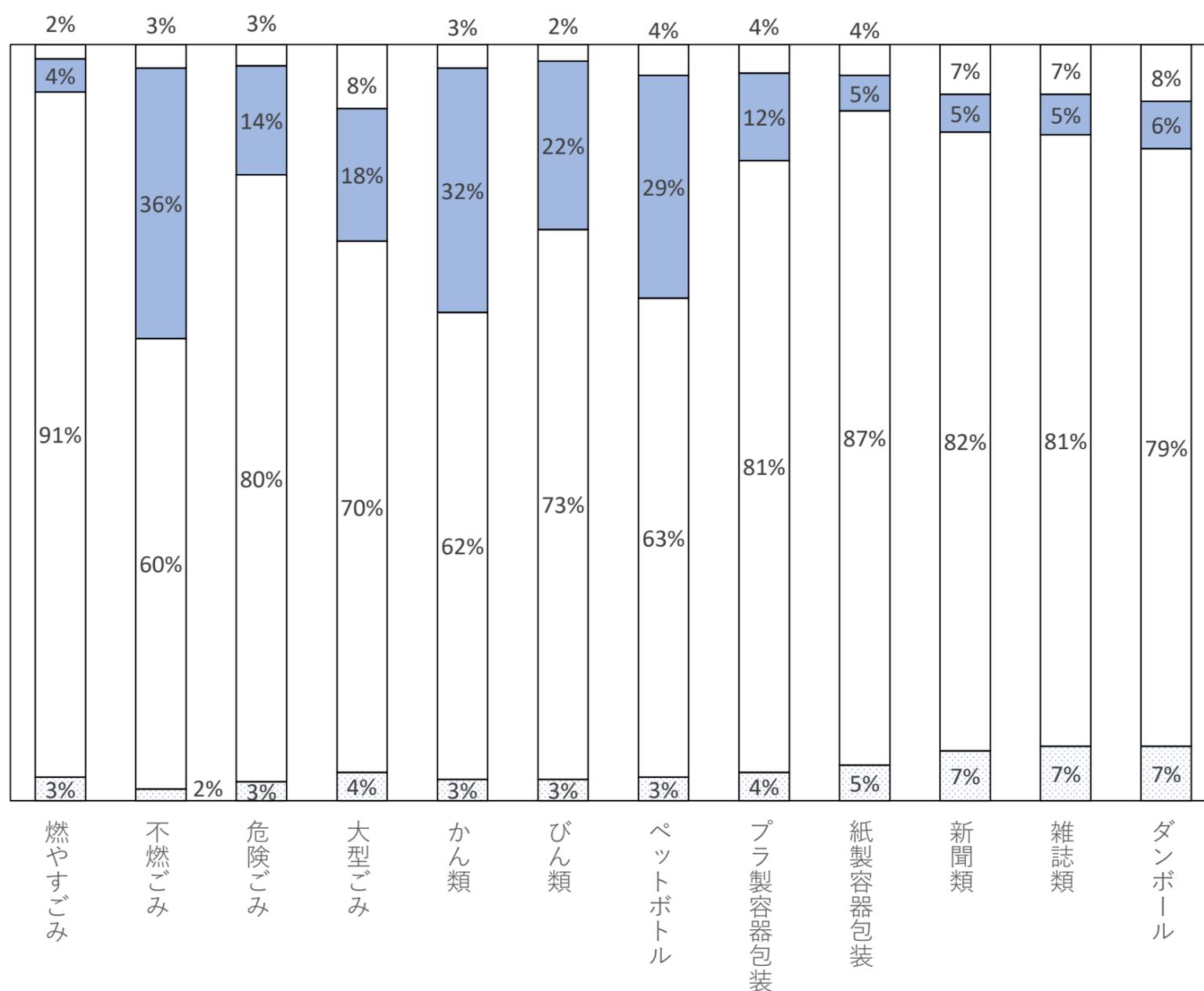


市民-問3 現在の収集回数についてどう思いますか。

＜朝来市＞

	多い	ちょうど良い	少ない	無回答
燃やすごみ	10	289	14	6
不燃ごみ	5	190	114	10
危険ごみ	8	256	46	9
大型ごみ	12	224	56	27
かん類	9	197	103	10
びん類	9	232	71	7
ペットボトル	10	202	94	13
プラスチック製容器包装	12	258	37	12
紙製容器包装	15	276	15	13
新聞類	21	261	16	21
雑誌類	23	258	17	21
ダンボール	23	252	20	24

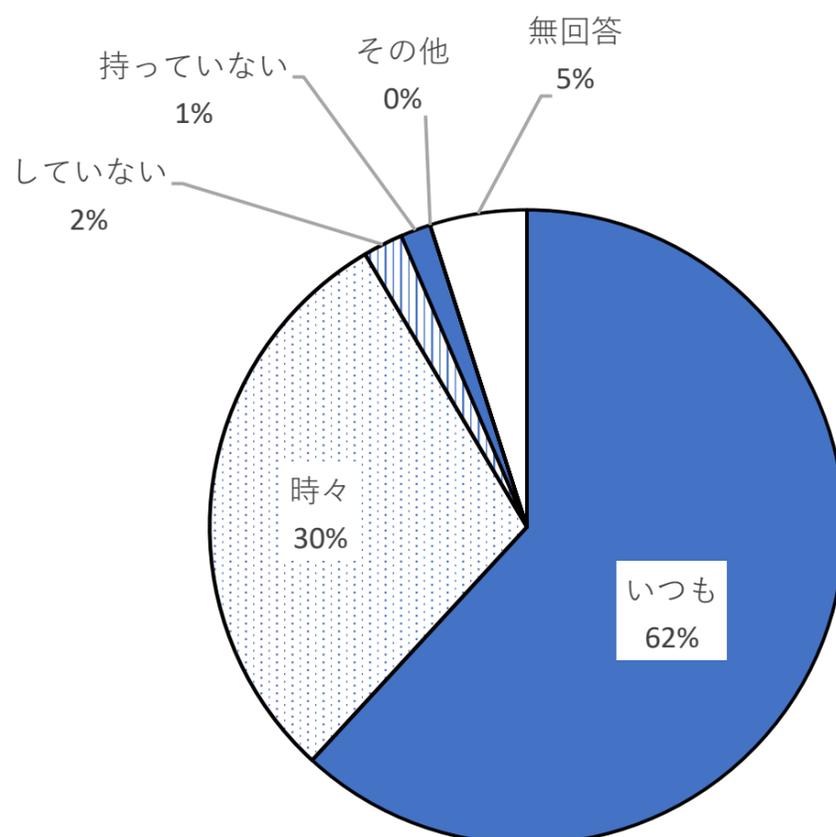
□多い □ちょうど良い ■少ない □無回答



市民-問4-1

「家庭ごみの分別とリサイクルの手引き」や「ごみ収集カレンダー」を活用していますか。

	養父市	朝来市	合計
いつも活用している	149	216	365
ときどき活用している	88	87	175
活用していない	4	8	12
持っていない	2	7	9
その他	0	0	0
無回答			29



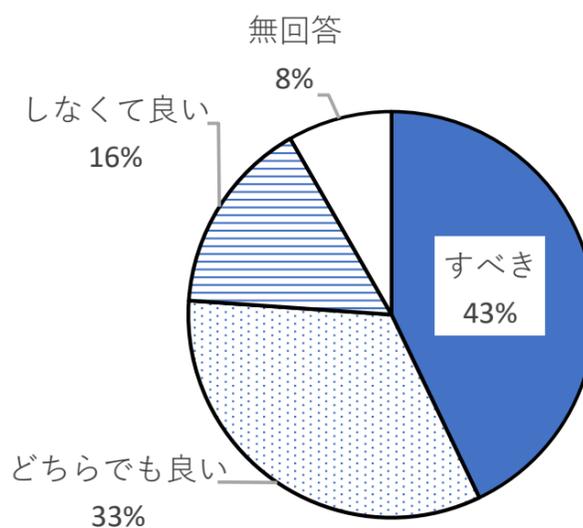
市民-問4-2 「持っていない」理由は何ですか。

	養父市	朝来市	合計
失くしてしまった	2	0	2
捨ててしまった	0	0	0
どこでもらえるのか知らない	0	1	1
「家庭ごみの分別とリサイクルの手引き」があるのを知らなかった	0	0	0
「ごみ収集カレンダー」があるのを知らなかった	0	1	1
最近、引っ越してきたから持っていない	0	4	4
その他	0	1	1
無回答	0	0	0

市民-問5 資源物の有効活用として将来的な課題である以下の品目を分別収集するとした場合、どう思いますか。

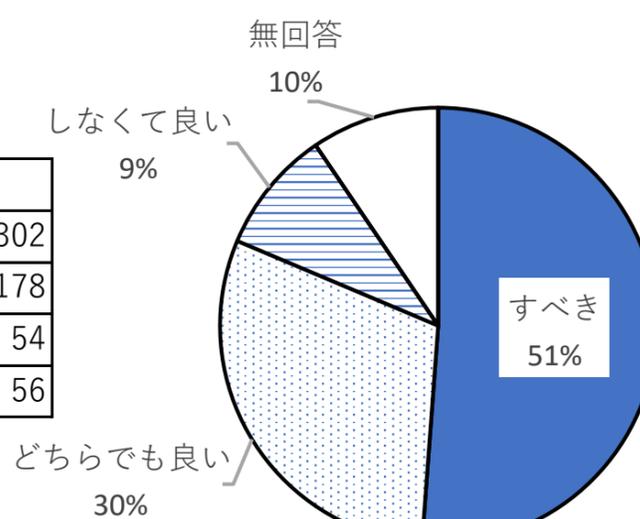
① 衣類、布類

	養父市	朝来市	合計
分別収集すべきである	105	148	253
どちらでも良い	87	109	196
分別収集しなくて良い	46	46	92
無回答			49



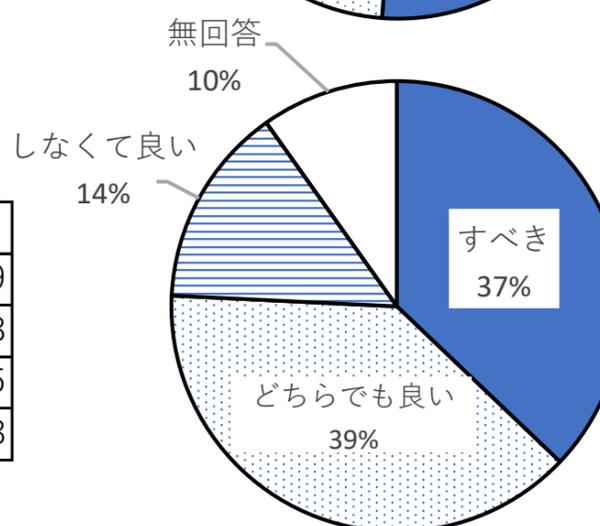
② 小型家電

	養父市	朝来市	合計
分別収集すべきである	128	174	302
どちらでも良い	82	96	178
分別収集しなくて良い	24	30	54
無回答			56



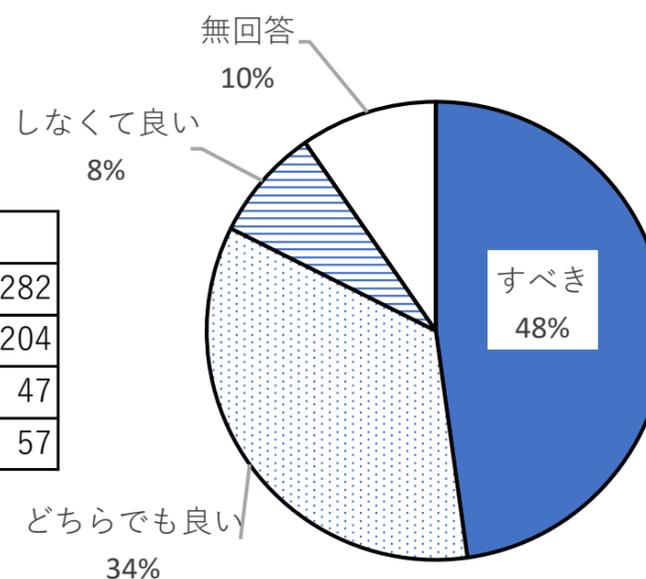
③ 廃食用油

	養父市	朝来市	合計
分別収集すべきである	90	129	219
どちらでも良い	104	124	228
分別収集しなくて良い	35	50	85
無回答			58



④ プラスチック製品

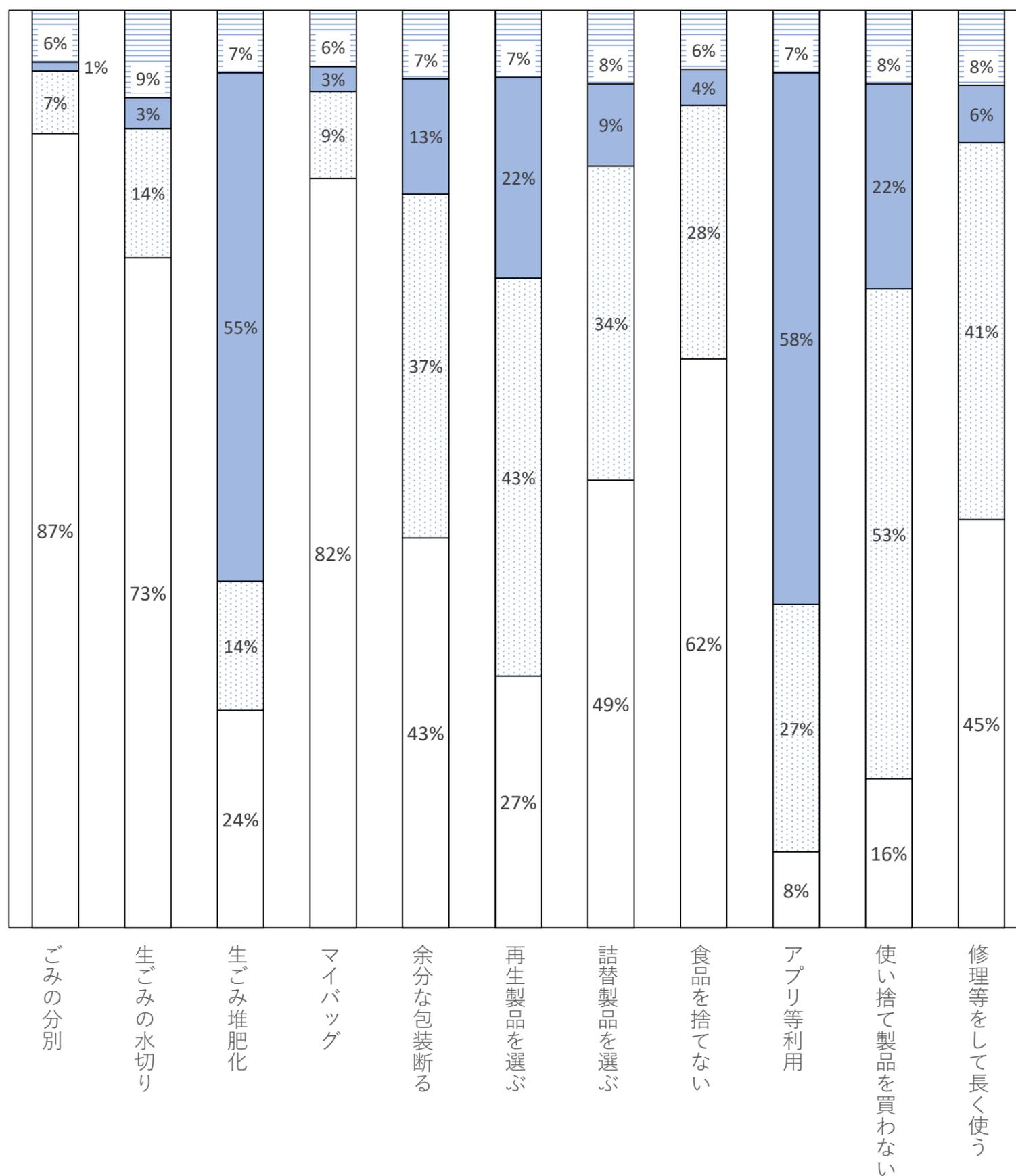
	養父市	朝来市	合計
分別収集すべきである	125	157	282
どちらでも良い	83	121	204
分別収集しなくて良い	23	24	47
無回答			57



市民-問6 ごみの減量やリサイクルについて、現在どのようなことに、どの程度取り組んでいますか。

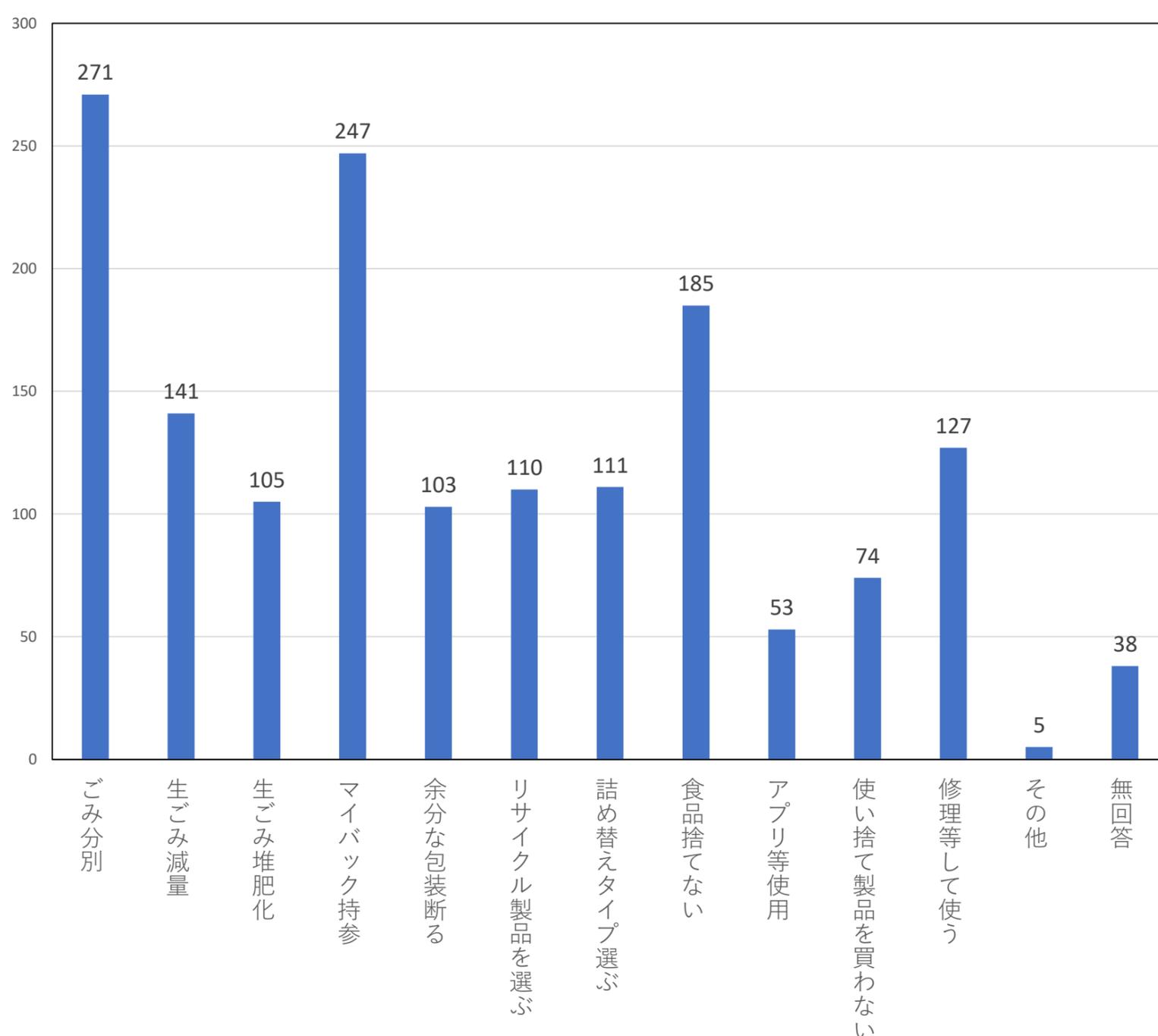
		いつもしている	時々している	していない	無回答
ごみの分別をきちんとする	養父市	222	17	2	
	朝来市	289	23	4	
	合計	511	40	6	33
生ごみは水気を切るなど減量してから出す	養父市	179	43	7	
	朝来市	252	40	13	
	合計	431	83	20	56
生ごみを堆肥化している	養父市	70	36	133	
	朝来市	70	47	194	
	合計	140	83	327	40
マイバッグを持参し、レジ袋をもらわない	養父市	204	30	5	
	朝来市	278	26	11	
	合計	482	56	16	36
余分な包装は断る	養父市	99	102	35	
	朝来市	152	119	39	
	合計	251	221	74	44
再生紙でできたトイレットペーパーやリサイクル製品（再生製品）を選ぶ	養父市	67	115	56	
	朝来市	95	141	73	
	合計	162	256	129	43
詰め替えタイプや自然に還りやすい素材を使用した製品を選ぶ	養父市	121	92	23	
	朝来市	167	110	30	
	合計	288	202	53	47
食品の買い過ぎや食べ残しを減らし、食品を捨てないようにする。	養父市	165	68	7	
	朝来市	201	95	16	
	合計	366	163	23	38
インターネットアプリやリサイクルショップを利用する	養父市	23	64	153	
	朝来市	26	95	189	
	合計	49	159	342	40
使い捨て製品を買わないようにする	養父市	40	137	59	
	朝来市	56	178	73	
	合計	96	315	132	47
修理できるものは修理等をして長く大切に使う	養父市	110	113	12	
	朝来市	153	129	25	
	合計	263	242	37	48
その他に取り組んでいること	養父市	13			
	朝来市	11			
	合計	24			

□いつもしている □時々している ■していない □無回答



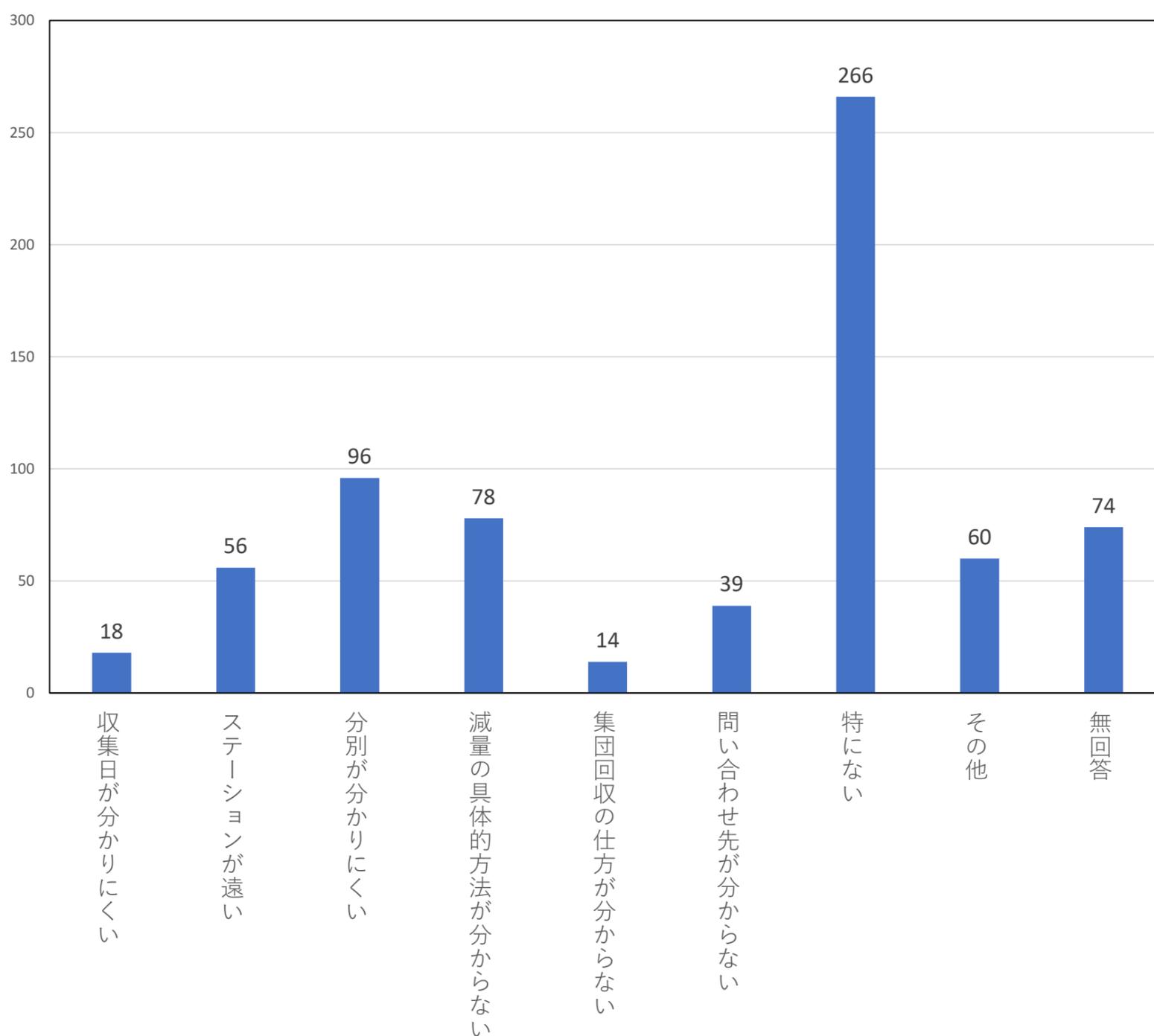
市民-問7 ごみの減量やリサイクルについて、今以上にやってみようと思うことや簡単にできそうだと思うことはありますか。

	養父市	朝来市	合計
ごみの分別をきちんとする	119	152	271
生ごみは水気を切るなど減量してから出す	62	79	141
生ごみをたい肥化する	55	50	105
マイバッグを持参し、レジ袋をもらわない	106	141	247
余分な包装は断る	40	63	103
再生紙でできたトイレットペーパーなどのリサイクル製品を選ぶ	44	66	110
詰め替えタイプの製品を選ぶ	47	64	111
食品の買いすぎや食べ残しを減らし、食品を捨てないようにする	90	95	185
フリーマーケットやリサイクルショップを利用する	21	32	53
使い捨て製品を買わないようにする	28	46	74
修理できるものは修理等をして長く大切に使う	58	69	127
その他	2	3	5
無回答			38



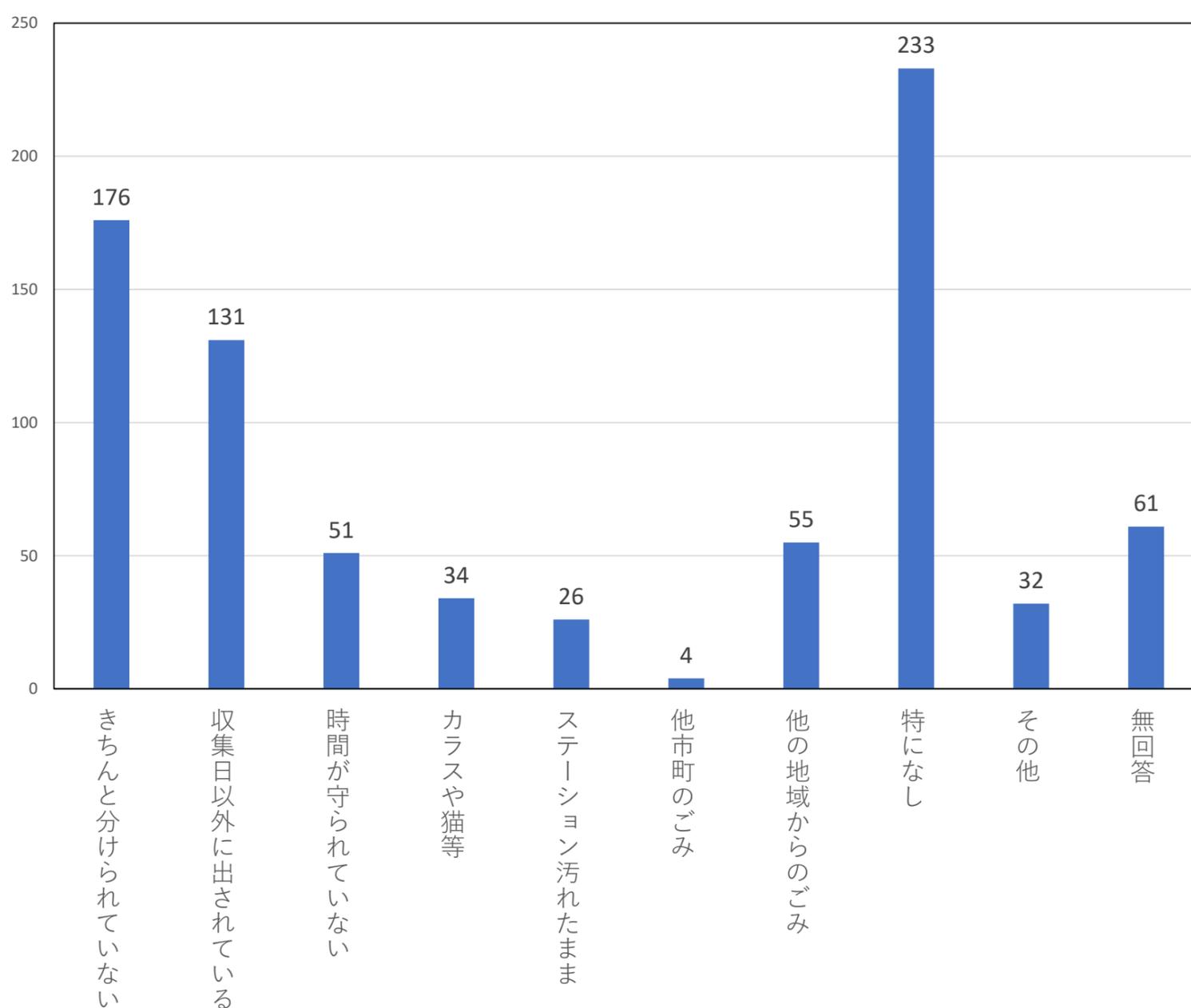
市民-問8 ごみの排出や減量に関して、困っていることはありますか。

	養父市	朝来市	合計
ごみの収集日が分かりにくい	4	14	18
ごみステーションが遠い	33	23	56
ごみの分別が分かりにくい	41	55	96
ごみをもっと減らしたいが、具体的な方法が分からない	32	46	78
集団回収を利用したいが、どのようにしたらよいか分からない	4	10	14
ごみやりサイクルに関する問い合わせ先が分からない	16	23	39
特に困っていることはない	112	154	266
その他	22	38	60
無回答			74



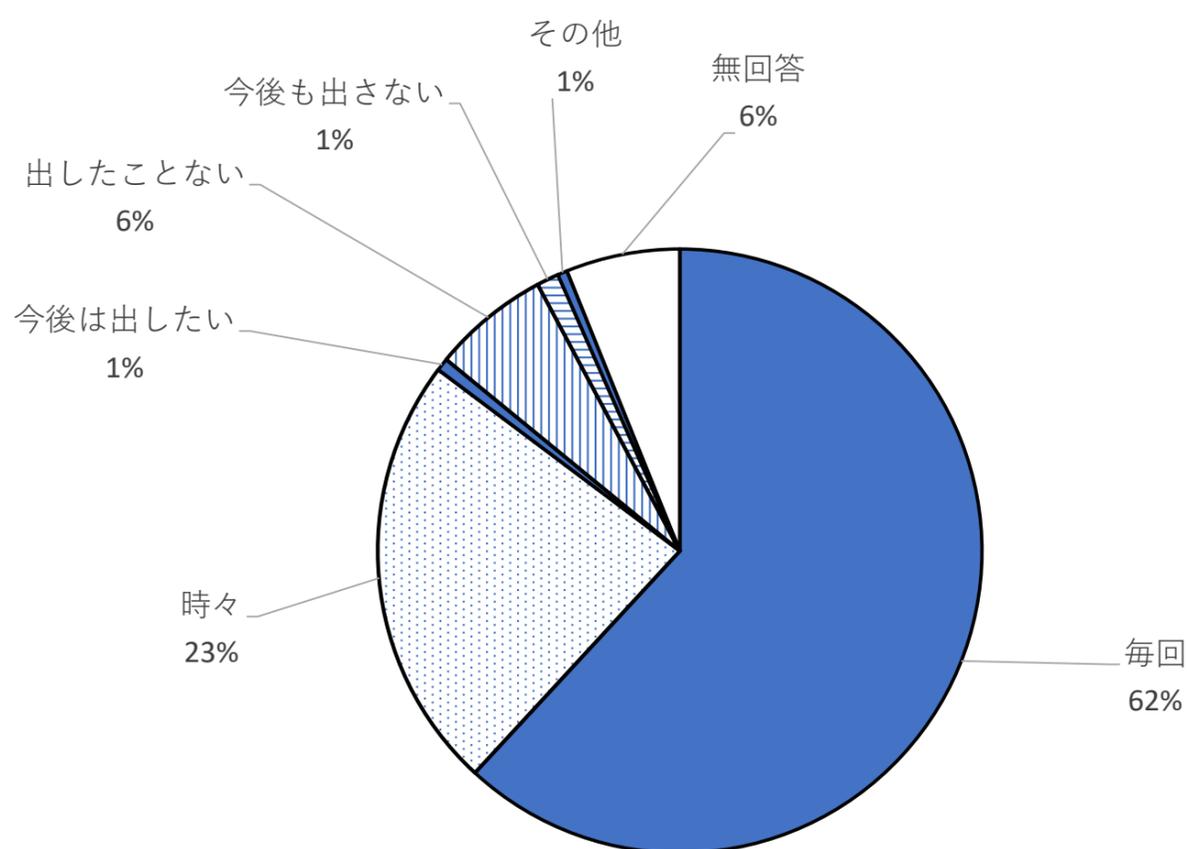
市民-問9 地域のごみステーションで問題となっていることはありますか。

	養父市	朝来市	合計
ごみがきちんと分けられていない	79	97	176
収集日でない日にごみが出されている	48	83	131
ごみ出しの時間が守られていない	19	32	51
カラスや猫等の動物に荒らされる	8	26	34
ごみステーションが汚れたままになっている	11	15	26
他市町の指定ごみ袋でごみが出されている	2	2	4
他の地域からごみが出されている	23	32	55
特に問題となっていることはない	102	131	233
その他	11	21	32
無回答			61



市民-問10-1 PTA（地域含む）で行われている集団回収に紙類などの資源物を出していますか。

	養父市	朝来市	合計
毎回出している、または対象物はすべて集団回収に出している	157	208	365
時々出している	65	73	138
知らなかったが、今後は出したい	0	4	4
知っているが、出したことがない	18	19	37
知らなかったし、今後もしない	0	7	7
その他	0	3	3
無回答			36



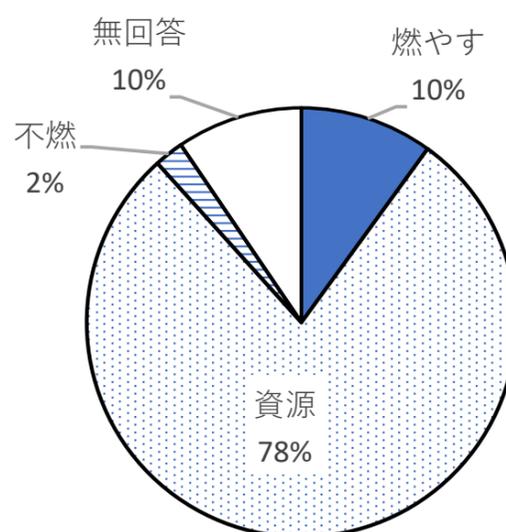
市民-問10-2 「知っているが、出したことがない」・「知らなかったし、今後もしない」の理由は何ですか。

	養父市	朝来市	合計
回収場所が遠いから	2	2	4
回収の回数が少ないから	3	8	11
分別するのが手間だから	5	5	10
いつ、どこに、どのように出すのかが分からないから	4	7	11
その他	2	4	6
無回答	2	0	2

市民-問11 以下の品目はどのように排出していますか。

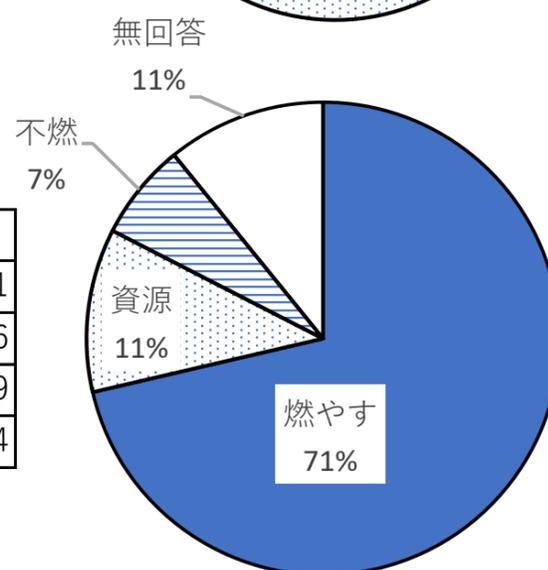
① プラスチック製容器包装のマークのあるプラスチック類

	養父市	朝来市	合計
燃やすごみとして排出	18	41	59
資源ごみとして排出	212	250	462
不燃ごみとして排出	2	11	13
無回答			56



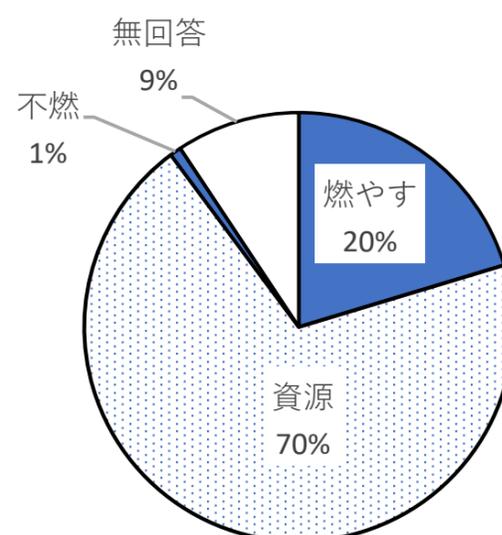
② プラスチック製容器包装のマークのないプラスチック類

	養父市	朝来市	合計
燃やすごみとして排出	191	230	421
資源ごみとして排出	25	41	66
不燃ごみとして排出	13	26	39
無回答			64



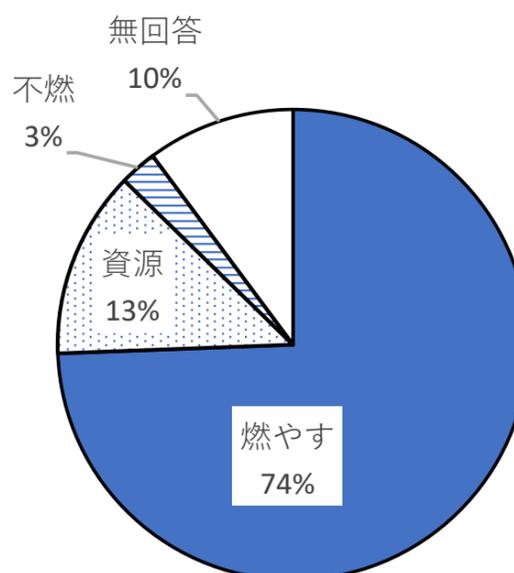
③ 紙製容器包装のマークのある紙類

	養父市	朝来市	合計
燃やすごみとして排出	42	78	120
資源ごみとして排出	187	223	410
不燃ごみとして排出	2	3	5
無回答			55



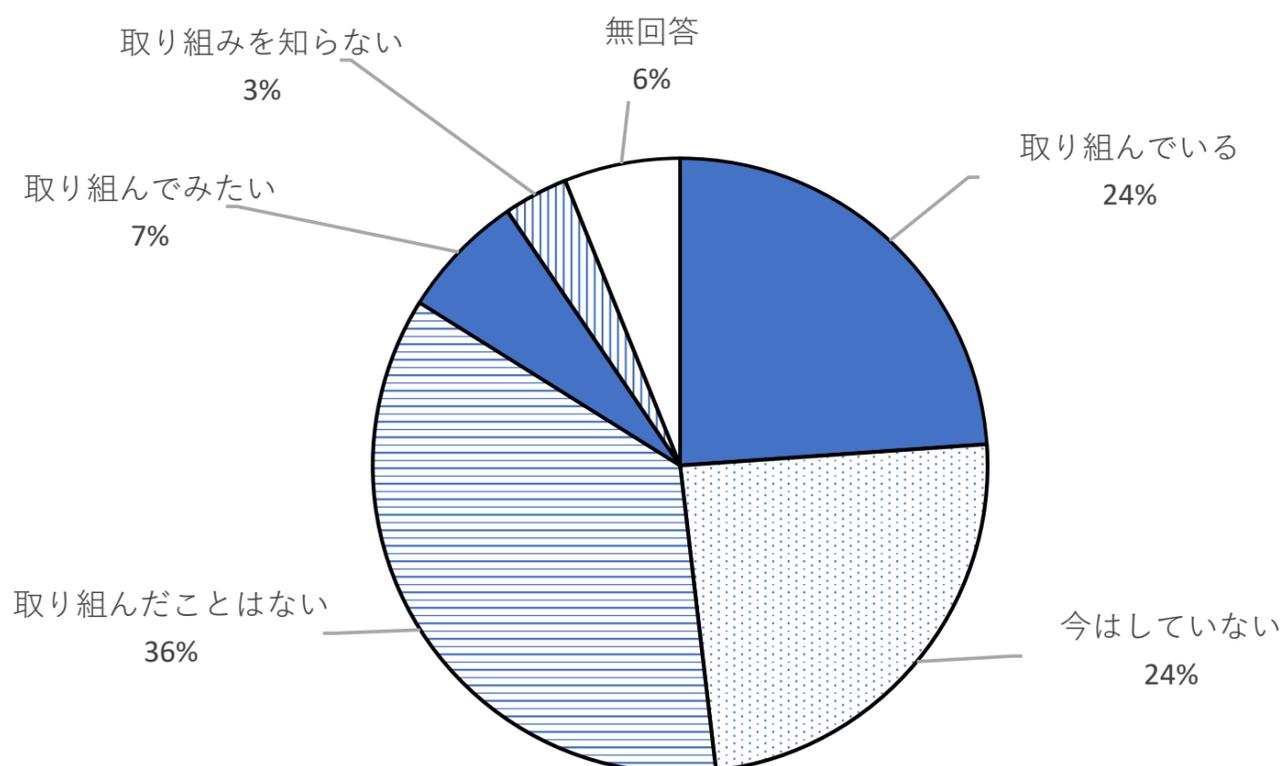
④ 紙製容器包装のマークのない紙類

	養父市	朝来市	合計
燃やすごみとして排出	191	248	439
資源ごみとして排出	34	42	76
不燃ごみとして排出	6	9	15
無回答			60



市民-問12 生ごみ処理機やコンポスト容器などを利用して生ごみを堆肥化し、生ごみの減量化に取り組んだことはありますか。

	養父市	朝来市	合計
現在取り組んでいる	70	71	141
以前取り組んでいたが、今はしていない	63	80	143
取り組んだことはない	90	121	211
今後、取り組んでみたい	15	24	39
取り組みを知らない	3	17	20
無回答			36

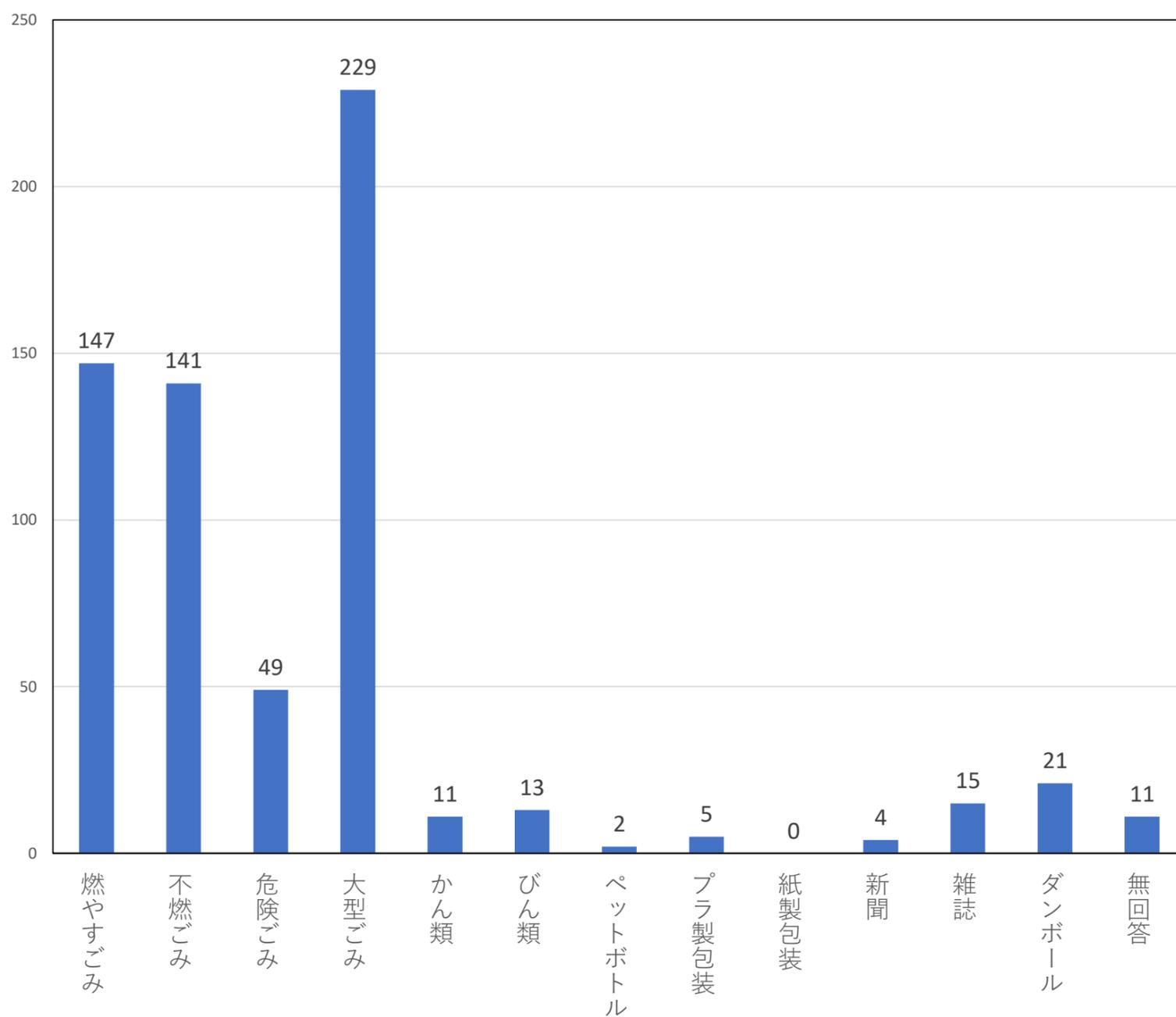


市民-問13-1 南但クリーンセンターへ直接ごみを搬入されたことはありますか。

	養父市	朝来市	合計
ほぼ毎日（週に5回）搬入している	0	0	0
週に3、4回程度	1	1	2
週に1、2回	0	1	1
月に2、3回	1	1	2
月に1回	2	8	10
年に数回	105	154	259
直接搬入したことはない	112	124	236
その他	17	15	32
無回答	8	15	48

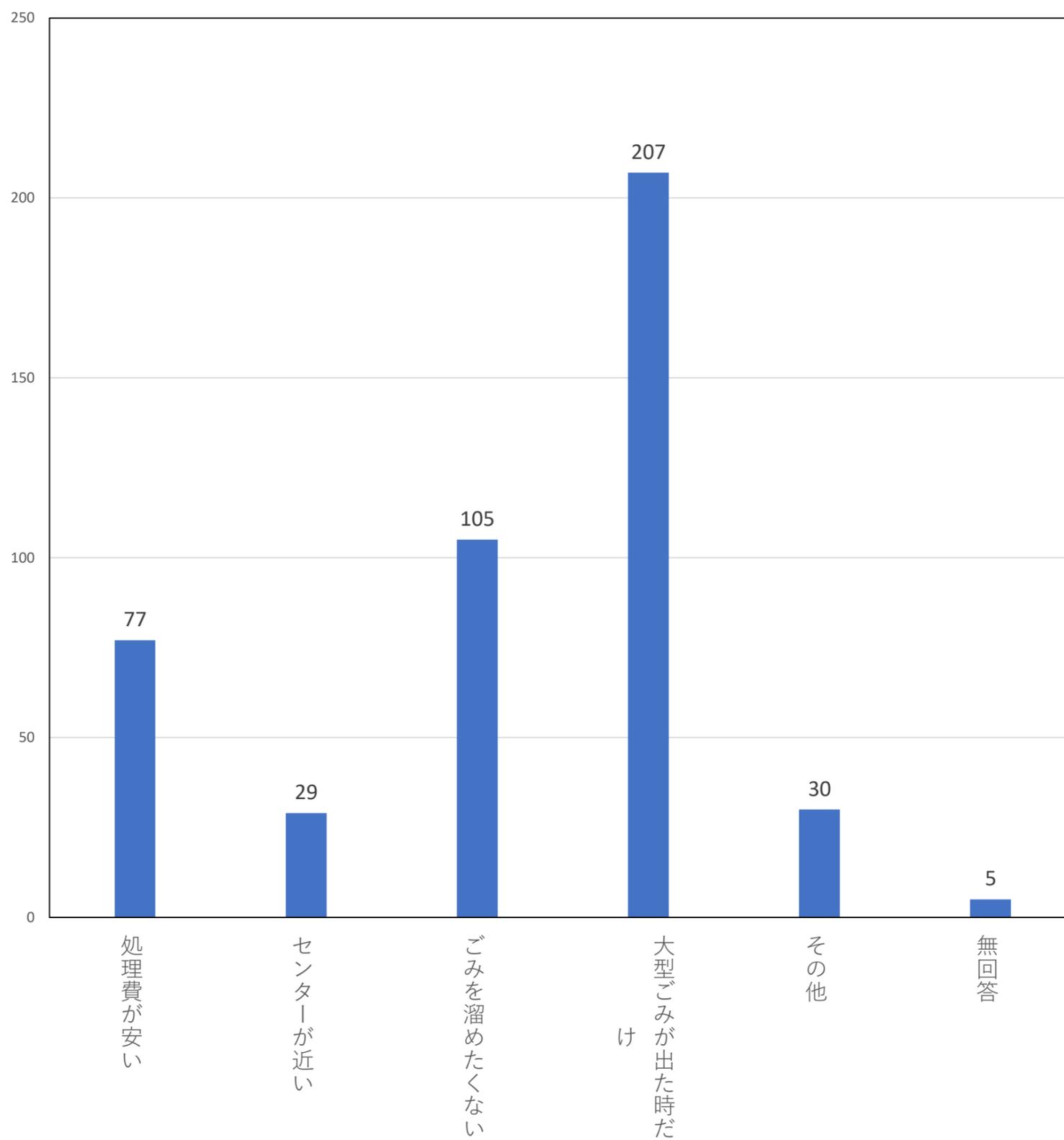
市民-問13-2 どのようなものを搬入していますか。

	養父市	朝来市	合計
燃やすごみ	57	90	147
不燃ごみ	63	78	141
危険ごみ	27	22	49
大型ごみ	96	133	229
かん類	6	5	11
びん類	7	6	13
ペットボトル	1	1	2
プラスチック製容器包装	2	3	5
紙製容器包装	0	0	0
新聞	1	3	4
雑誌	5	10	15
ダンボール	8	13	21
無回答	4	7	11



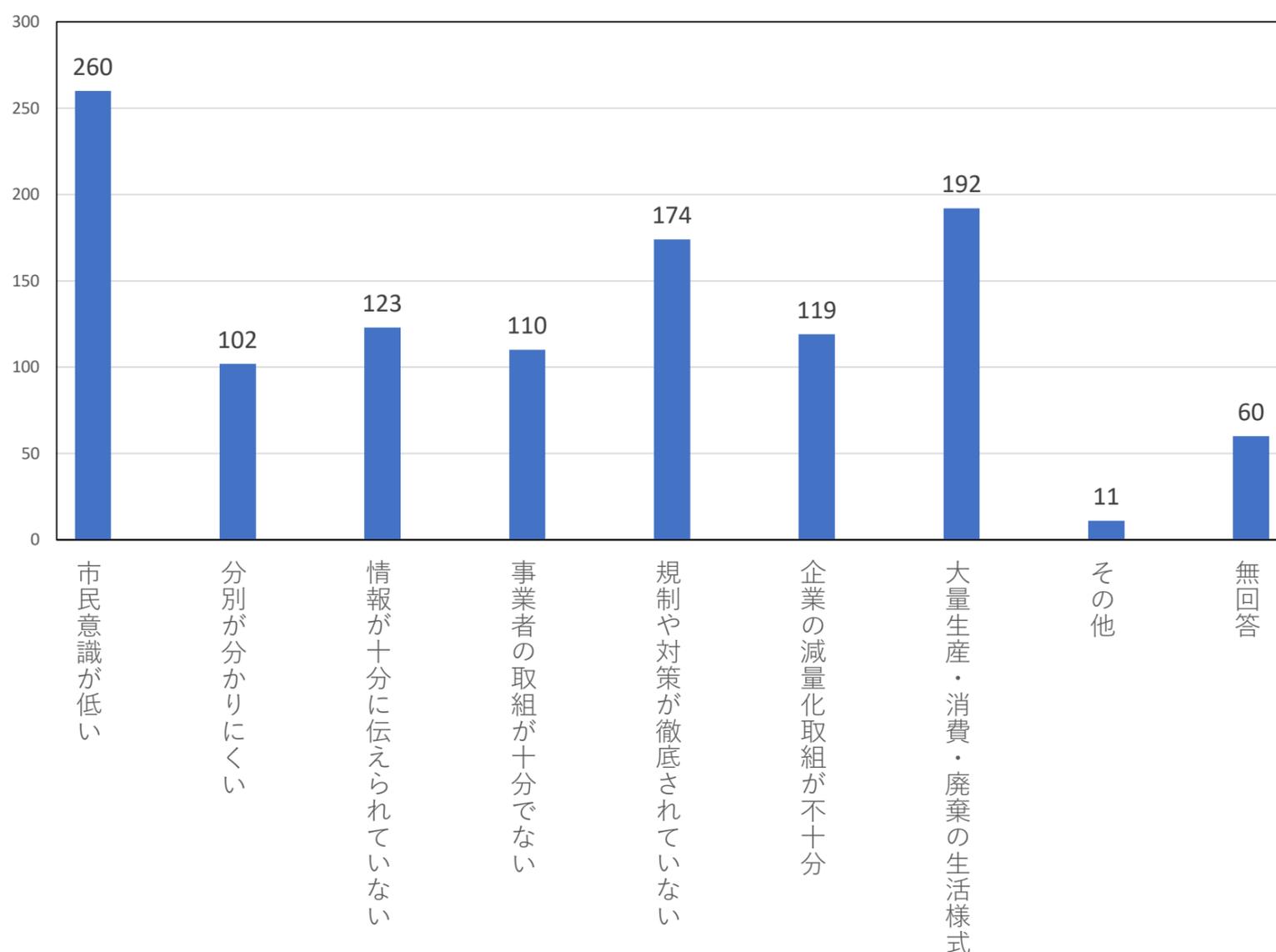
市民-問13-3 直接搬入される理由はなんですか。

	養父市	朝来市	合計
処理費が安くてすむ	29	48	77
南但クリーンセンターが近い	11	18	29
家にごみを溜めたくない	48	57	105
大型ごみが出た時だけ搬入している	79	128	207
その他	18	12	30
無回答	3	2	5



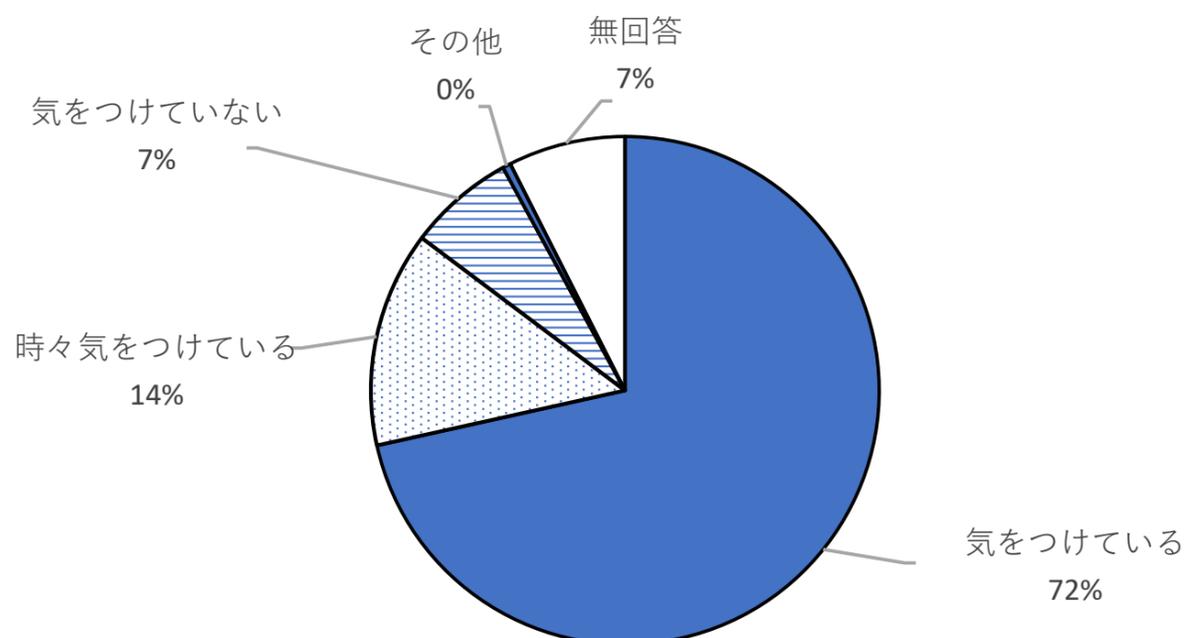
市民-問14 社会全体として、ごみの減量やリサイクルが進まないなどごみ問題の大きな原因は何だと思えますか。

	養父市	朝来市	合計
ごみを排出する市民の意識が低い	119	141	260
分別がわかりにくい	45	57	102
ごみの減量やリサイクルに関する情報が十分に伝えられていない	56	67	123
事業者のリユース（再使用）やリサイクル（再資源化）の取り組みが十分でない	50	60	110
ポイ捨てや不法投棄に対する規制や対策が徹底されていない	75	99	174
メーカーや販売店など企業のごみ減量化への取り組みが十分ではない	54	65	119
大量生産・大量消費・大量廃棄の生活様式が進んでいる	88	104	192
その他	3	8	11
無回答			60



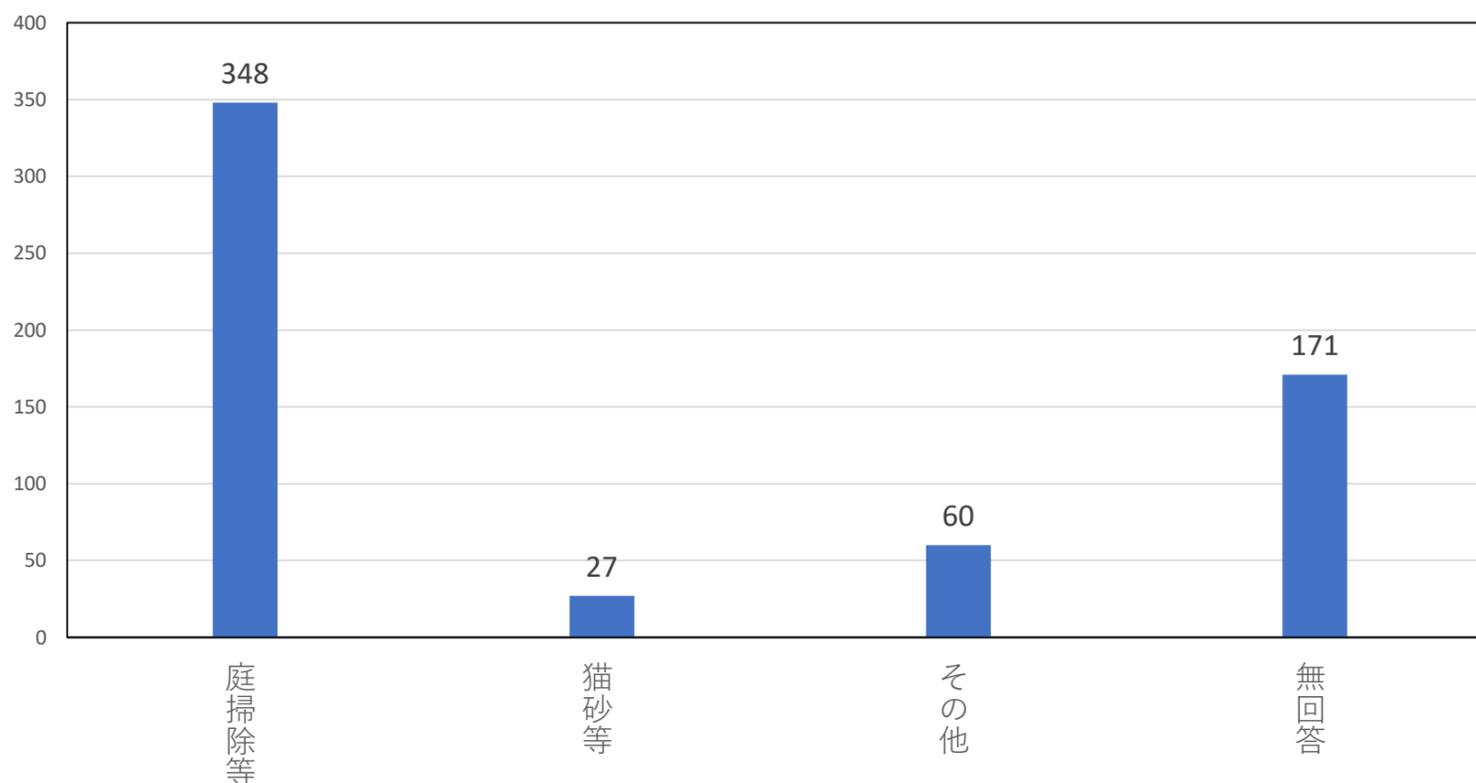
市民-問15-1 ごみを排出する際、ごみに土や砂が混ざらないように気をつけていますか。

	養父市	朝来市	合計
気をつけている	183	239	422
時々気をつけている	33	48	81
気をつけていない	18	22	40
その他	2	1	3
無回答			44



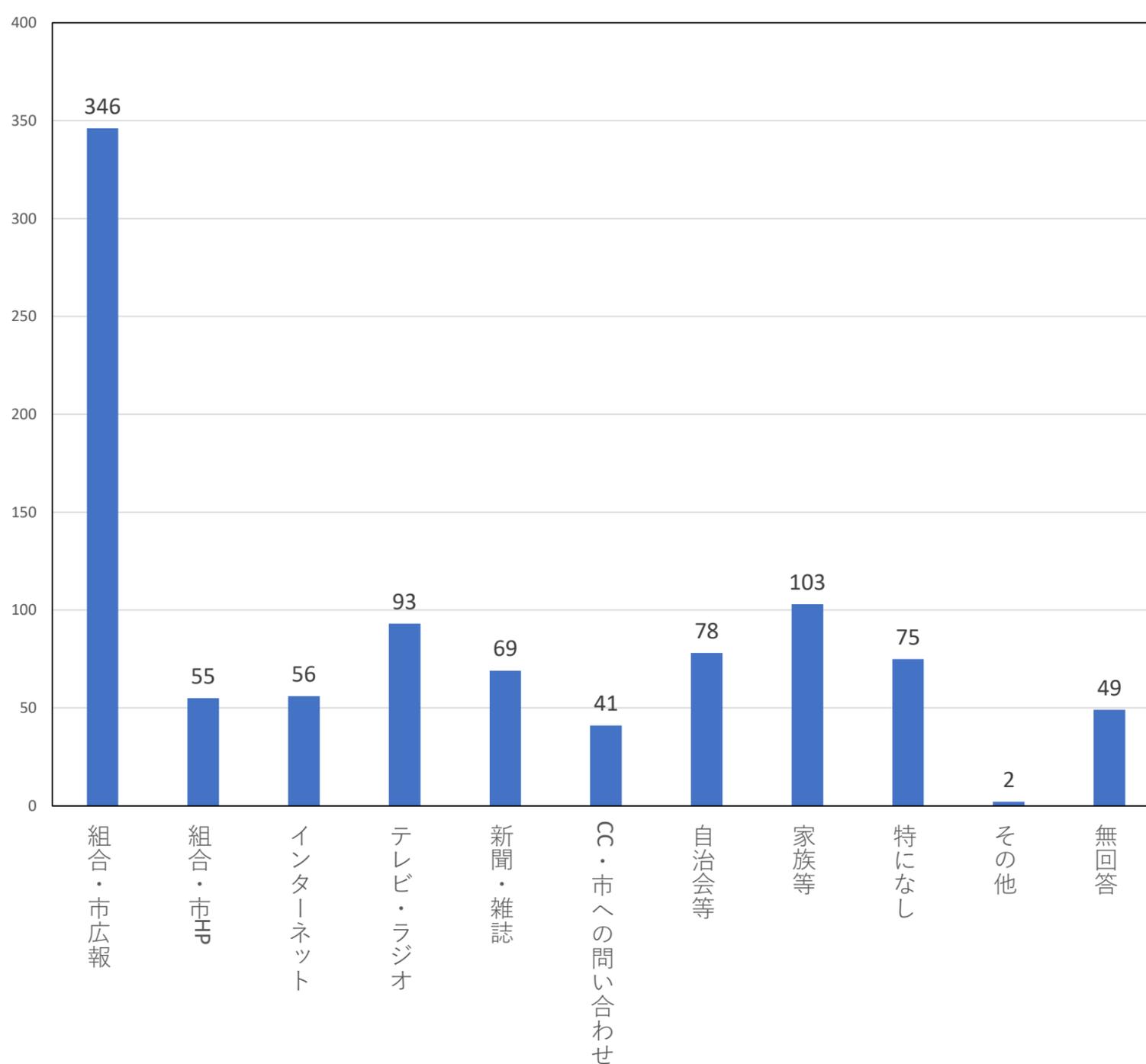
市民-問15-2 どのような時に、排出するごみに土や砂が混ざりますか。

	養父市	朝来市	合計
庭掃除などで集めた枯葉を燃やすごみとして排出するとき	143	205	348
猫砂などペット用の砂を燃やすごみとして排出している	12	15	27
その他	26	34	60
無回答			171



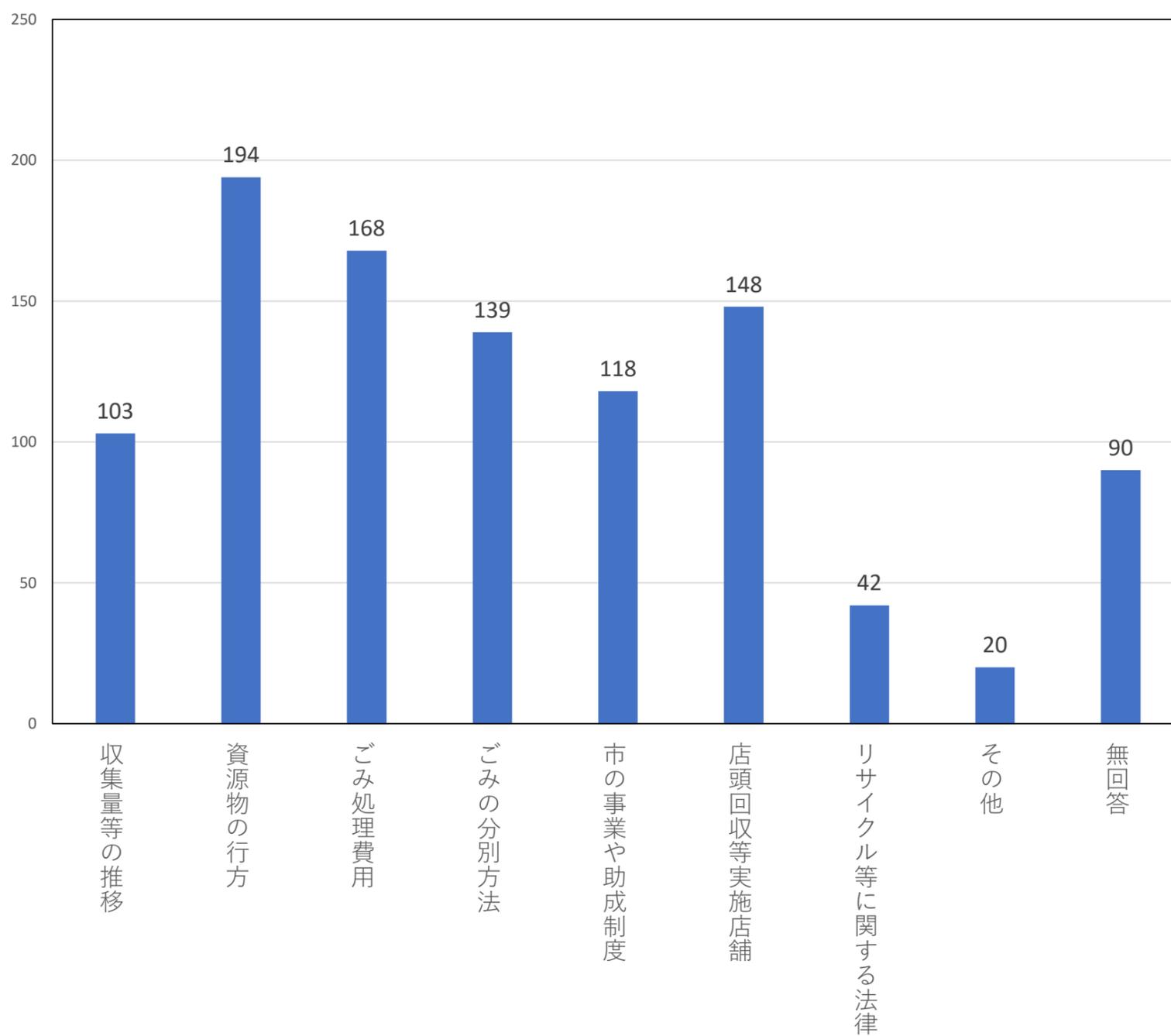
市民-問16 ごみの減量やリサイクルに関する情報をどのようにして入手していますか。

	養父市	朝来市	合計
南但広域行政事務組合や市の広報	161	185	346
南但広域行政事務組合や市のホームページ	23	32	55
インターネット	23	33	56
テレビ、ラジオ	46	47	93
新聞、雑誌	31	38	69
南但クリーンセンターや市への問い合わせ	21	20	41
自治会等の集まり	38	40	78
家族、知人、近隣の住民	44	59	103
特になし	27	48	75
その他	0	2	2
無回答			49



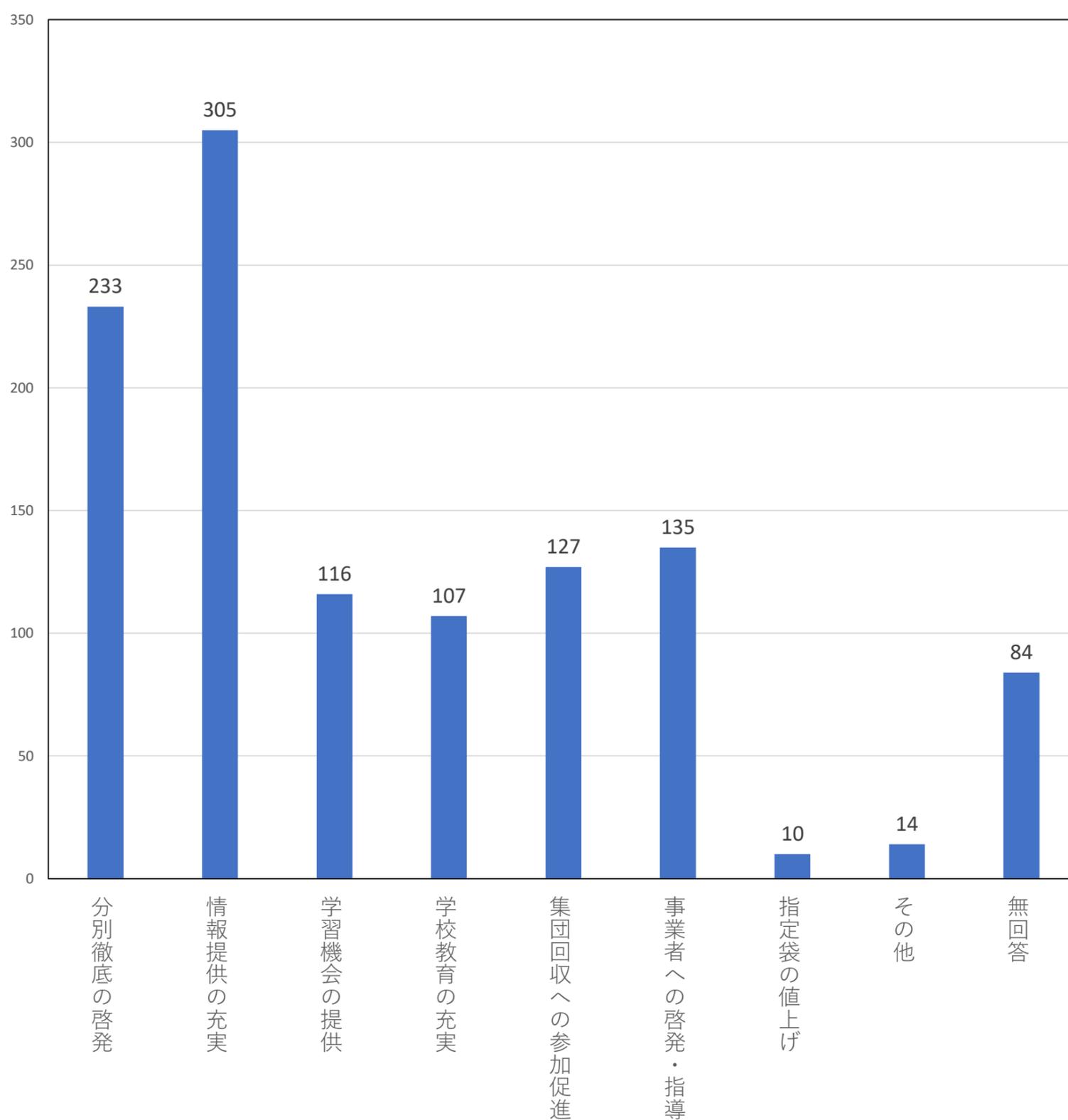
市民-問17 ごみやリサイクル等に関する情報について、もっと知りたい情報はどのようなことですか。

	養父市	朝来市	合計
ごみや資源物の収集量やクリーンセンターへの直接搬入量の推移	47	56	103
ごみや資源物の行方	86	108	194
ごみの処理にかかる費用	74	94	168
種類が多く分かりにくいごみの分別方法	62	77	139
市の事業や助成制度	52	66	118
資源物を店頭回収したり、環境にやさしい商品を取り扱う店舗	60	88	148
ごみ処理やリサイクルに関する法律	17	25	42
その他	9	11	20
無回答			90



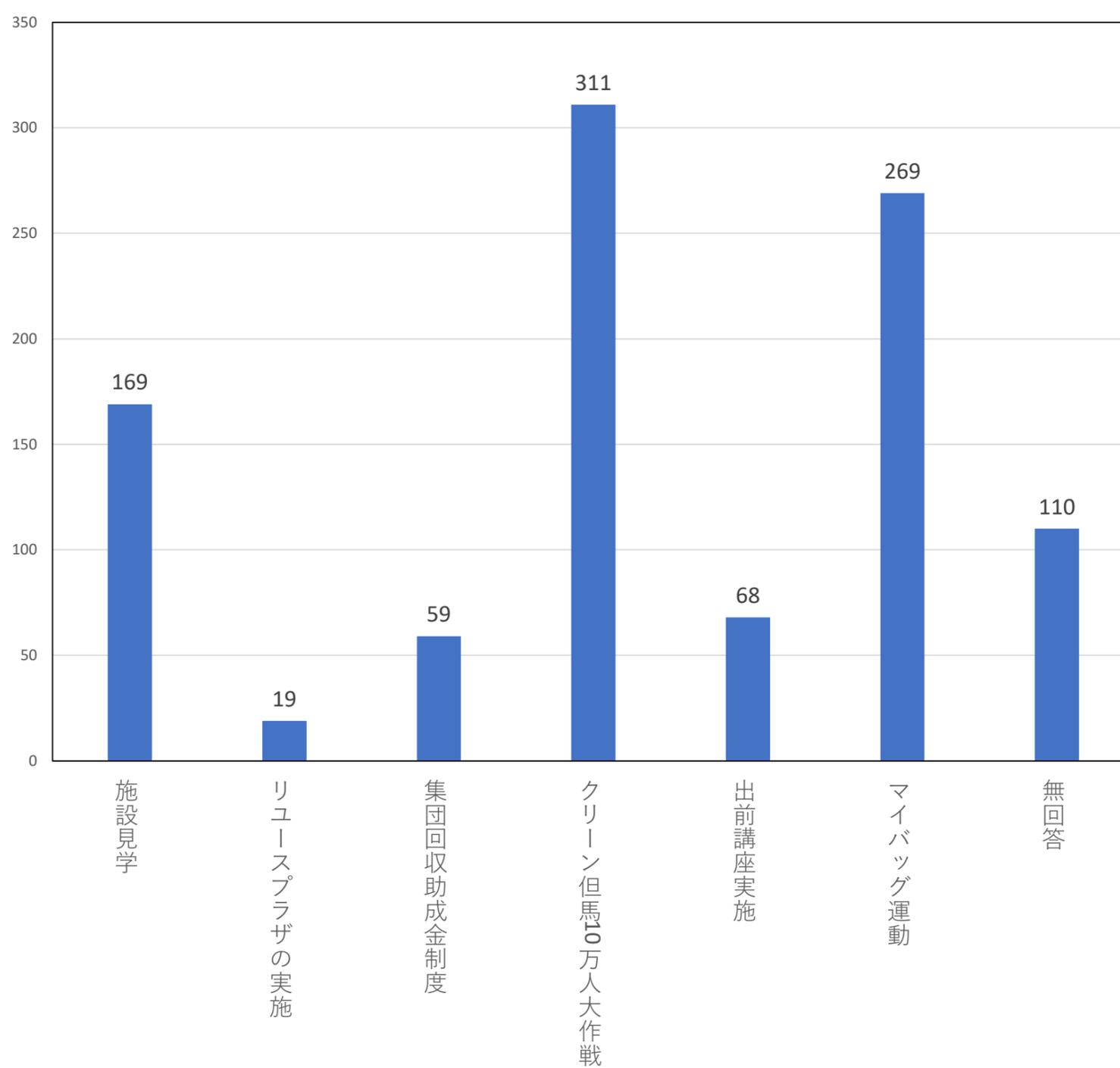
市民-問18 ごみの減量やリサイクルを進めていくうえで、取組を促進するためにはどのような行政の施策が必要だと思いますか。

	養父市	朝来市	合計
ごみの分別をさらに徹底するための啓発	97	136	233
ごみやリサイクルに関する情報提供の充実	132	173	305
ごみ問題を学習する機会の提供	53	63	116
ごみ問題に関する学校教育の充実	44	63	107
資源ごみ集団回収への積極的な参加の促進	68	59	127
事業者に対するごみの減量・リサイクルの啓発・指導	60	75	135
指定袋の値上げ	8	2	10
その他	6	8	14
無回答	26	33	84



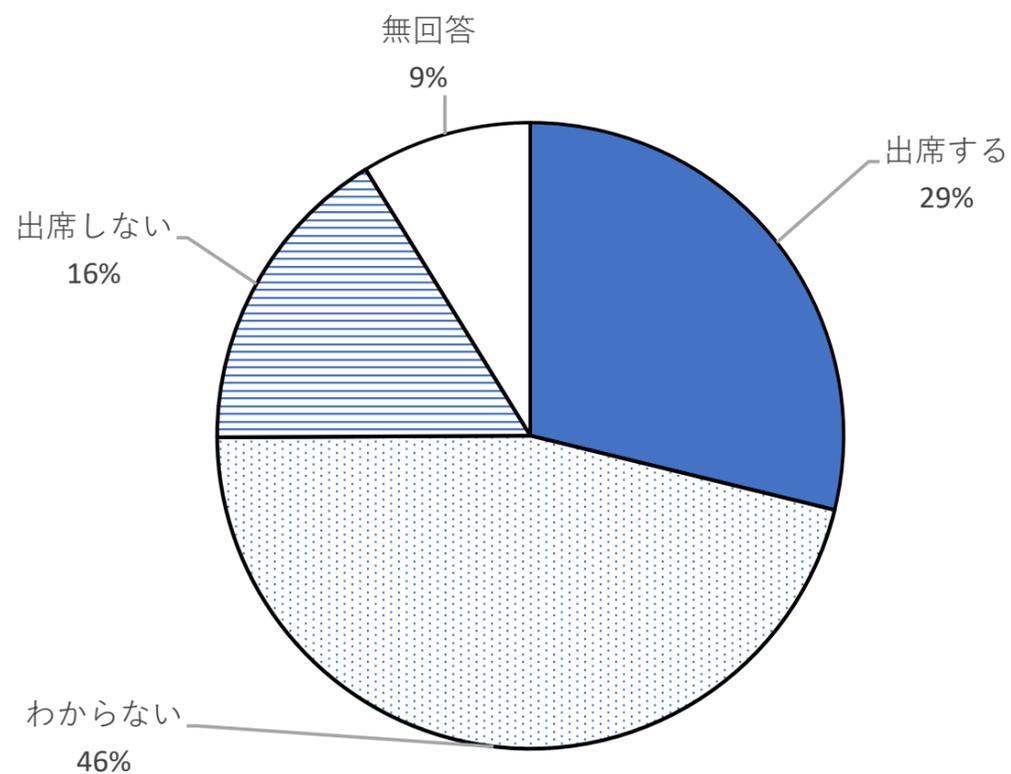
市民-問19 南但クリーンセンターや市が行っている施策について、知っているものはありますか。

	養父市	朝来市	合計
施設見学の受入れ	88	81	169
リユースプラザの実施	3	16	19
集団回収事業に関する助成金制度	26	33	59
クリーン但馬10万人大作戦	86	225	311
出前講座の実施	35	33	68
マイバッグ運動	109	160	269
無回答			110



市民-問20 分別などごみに関する説明会や出前講座を開催した場合、出席されますか。

	養父市	朝来市	合計
出席する	89	81	170
わからない	113	159	272
出席しない	31	65	96
無回答			52

**市民-問21** 説明会・出前講座に出席しない理由は何ですか。

	養父市	朝来市	合計
すでに理解しているから	11	18	29
関心がないから	9	7	16
時間がないから	13	34	47
その他	2	7	9
無回答	1	2	3

【事業所向けアンケート】

■業種

鉱業、採石業、砂利採取業	1
建設業	17
製造業	14
電気・ガス・熱供給・水道業	3
情報通信業	0
運輸業、郵便業	3
卸売業、小売業	19
金融業、保険業	0
不動産業、物品賃貸業	0
学術研究、専門・技術サービス業	2
宿泊業、飲食サービス業	13
生活関連サービス業、娯楽業	1
教育、学習支援業	1
医療、福祉	12
複合サービス事業	0
サービス業(他に分類されないもの)	9
公務(他に分類されないもの)	0
無回答	7

■事業形態

販売店、店舗	29
飲食店	10
事務所・営業所	25
工場・作業所	13
倉庫・配送センター	0
ホテル・旅館	2
学校・保育所・学習施設	2
病院・医療機関	9
映画館、劇場、娯楽施設等	0
その他	4
無回答	8

■従業員数（非正規従業員含む）

1～4人	42
5～9人	17
10～19人	13
20～29人	13
30～49人	3
50～99人	3
100～199人	1
200～299人	0
300人以上	1
無回答	9

■事業所の営業年数（※南但地域での営業年数です）

1年未満	0
1年以上～3年未満	1
3年以上～5年未満	1
5年以上～10年未満	8
10年以上～20年未満	19
20年以上～30年未満	11
30年以上	55
無回答	7

■延床面積（※よく分からない場合はおおよそで結構です）

30m ² （9坪）未満	4
30m ² 以上～100m ² （30坪）未満	16
100m ² 以上～300m ² （90坪）未満	28
300m ² 以上～1,000m ² （300坪）未満	16
1,000m ² 以上～3,000m ² （900坪）未満	16
3,000m ² 以上～10,000m ² （3,000坪）未満	5
10,000m ² （3,000坪）以上	4
無回答	13

■事業所の所有形態

自社・グループ所有	79
賃貸・テナント	13
その他	2
無回答	8

■住宅併設

経営者や従業員の住まいを併設している	35
併設していない	59
無回答	8

事業-問1 貴事業所では、事業活動に伴い発生するごみや資源物はどのくらいありますか。また、どのように処理していますか。

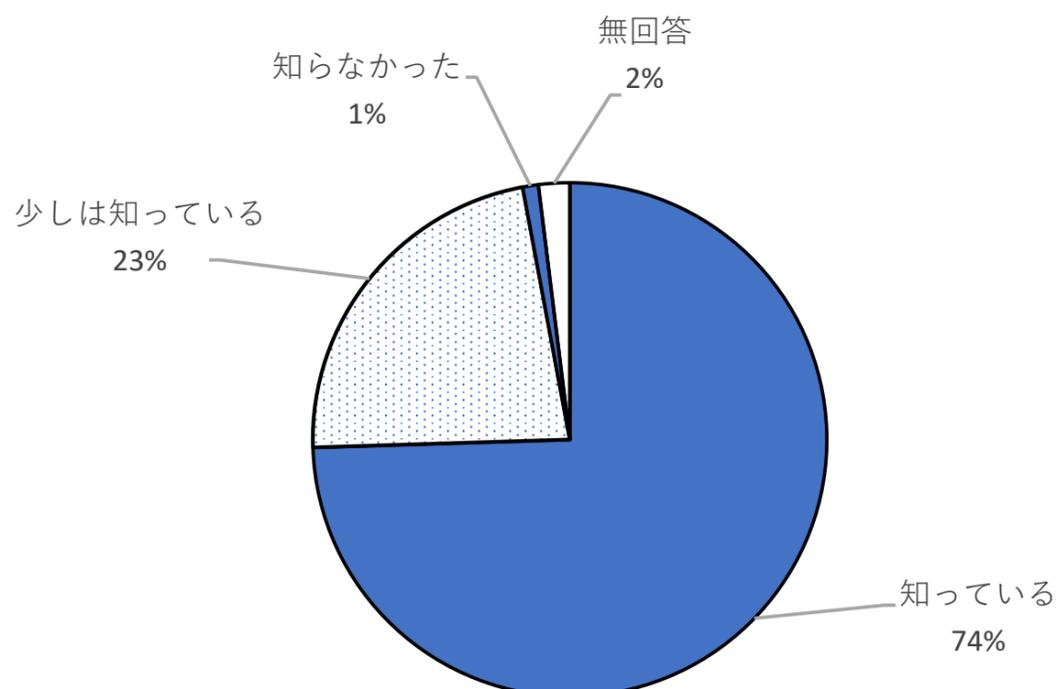
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	
	いご るみ の 収 集 運 搬 許 可 業 者 に ご み と し て 出 し て	てご いみ の 収 集 運 搬 許 可 業 者 に 資 源 物 と し て 出 し	南 但 ク リ ン セ ン タ ー に 直 接 持 込 ん で い る	リ サ イ ク ル 業 者 に 売 却 し て い る	源 化 を 依 頼 し て い る	処 理 費 用 を 支 払 っ て 直 接 リ サ イ ク ル 業 者 に 資	る 企 業 内 ・ 企 業 グ ル ー プ 内 で リ サ イ ク ル し て い	納 入 業 者 （ 販 売 者 ） が 回 収 し て い る	本 社 （ 本 店 ） が 一 括 し て い る の で 分 か ら な い	建 物 の 管 理 会 社 に 任 せ て い る の で 分 か ら な い	発 生 し な い	① 〜 ⑩ 以 外 の 処 理 方 法	無 回 答
生ごみ	53	1	4	1	0	0	1	0	0	20	4	18	
新聞	5	32	3	7	4	0	0	0	0	17	12	22	
雑誌	8	31	4	9	5	0	0	0	0	11	13	21	
段ボール	12	43	2	13	4	2	2	0	0	3	12	9	
コピー用紙	43	10	6	2	3	1	1	0	0	12	6	18	
機密文書	26	3	11	1	3	0	0	0	0	26	5	27	
雑紙（メモ用紙等）	50	8	9	2	5	0	0	0	0	8	4	16	
ペットボトル	18	34	4	3	3	1	7	0	0	13	7	12	
プラスチック類	32	23	4	3	9	0	0	0	0	9	4	18	
かん類	18	30	2	5	4	0	7	0	0	14	7	15	
びん類	19	36	4	4	3	0	4	0	0	15	3	14	
プラスチック製容器包装	31	28	4	2	5	0	0	0	0	9	4	19	
紙製容器包装	28	28	4	2	4	0	0	0	0	9	5	22	
不燃ごみ	39	14	6	5	8	0	0	0	0	9	5	16	
その他の物	6	0	1	5	4	0	0	0	0	2	1	9	

1ヶ月当たりの処理量

	①	②	③	④	⑤	⑥
	4 5 L 袋 1 0 袋 未 満	4 5 L 袋 1 0 袋 か ら 9 9 袋	4 5 L 袋 1 0 0 袋 以 上	1 0 k g 未 満	1 0 k g か ら 9 9 k g	1 0 0 k g 以 上
生ごみ	17	7	2	8	9	11
新聞	2			11	16	4
雑誌	3			20	8	5
段ボール	2			12	24	12
コピー用紙、OA用紙	7			11	17	1
機密文書	2			9	6	1
雑紙（メモ用紙等）	10			12	16	1
ペットボトル	9	3		17	5	1
プラスチック類	7	1		15	7	4
かん類	9	2		14	3	3
びん類	7	2		14	6	1
プラスチック製容器包装	6	1		17	6	0
紙製容器包装	6			17	4	2
不燃ごみ	4			13	11	5
その他の物	1			0	2	3

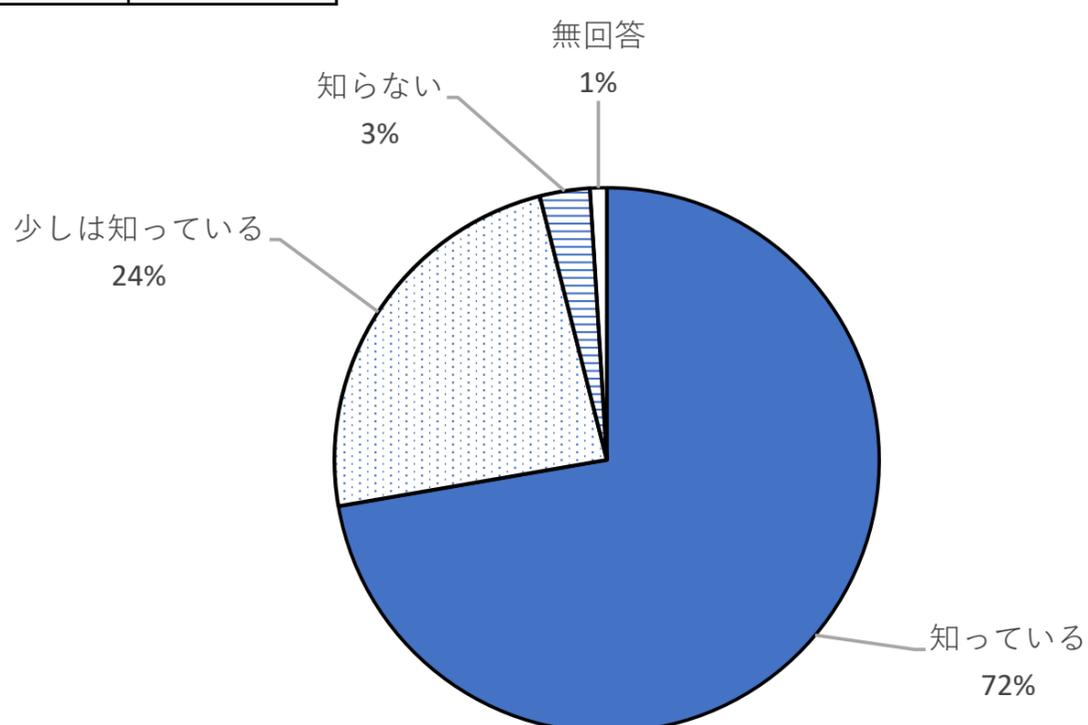
事業-問2 事業活動によって発生するごみは事業者の責任において処理することが義務付けられています。このことについて知っていましたか。

知っている	76
少しは知っている	23
知らなかった	1
無回答	2



事業-問3 事業所から排出されるプラスチック製容器包装やペットボトル、廃プラスチックなどプラスチック類のごみの区分をご存知ですか。

知っている	74
少しは知っている	24
知らない	3
無回答	1



事業-問4-1 南但クリーンセンターへ直接ごみを搬入されたことはありますか。

ほぼ毎日（週に5回）搬入している	2
週に3、4回程度	0
週に1、2回	0
月に2、3回	1
月に1回	2
年に数回	49
直接搬入したことはない	43
その他	2
無回答	3

事業-問4-2 どのようなものを搬入していますか。

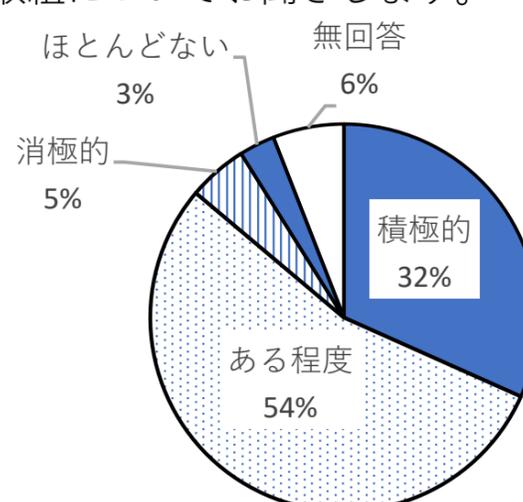
燃やすごみ	34
かん類	3
びん類	4
ペットボトル	4
プラスチック製容器包装	2
紙製容器包装	1
新聞類	3
雑誌類	6
ダンボール	4
その他	22
無回答	2

事業-問4-3 直接搬入される理由は何ですか。

処理費が安くてすむ	16
南但クリーンセンターが近い	17
事業所にごみを溜めたくない	23
その他	13
無回答	2

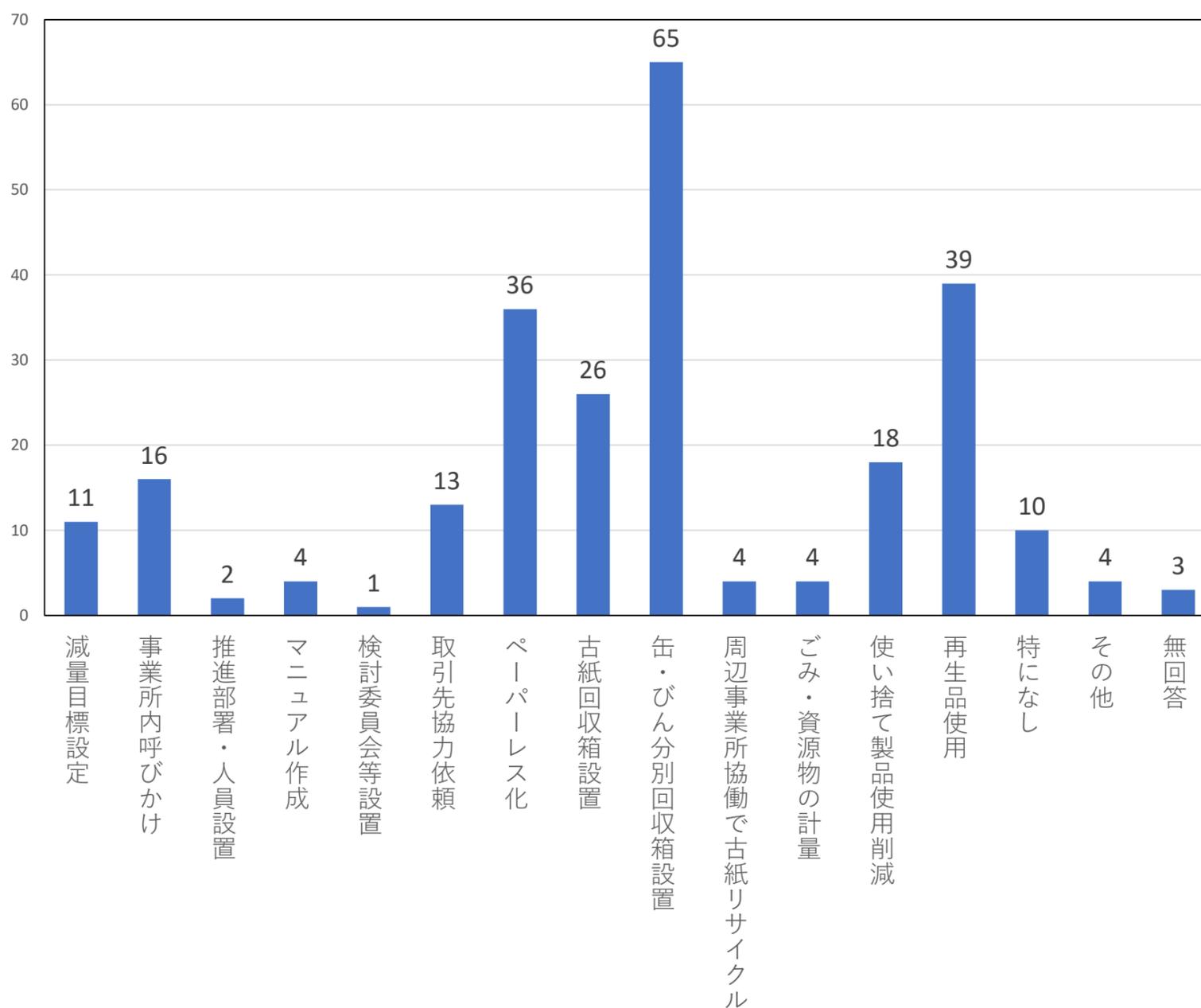
事業-問5 貴事業所のごみの減量・リサイクルに関する取組についてお聞きします。

積極的に取り組みを進めている	32
ある程度、取り組みを進めている	56
どちらかといえば取り組みには消極的である	5
ほとんど取り組んでいない	3
無回答	6



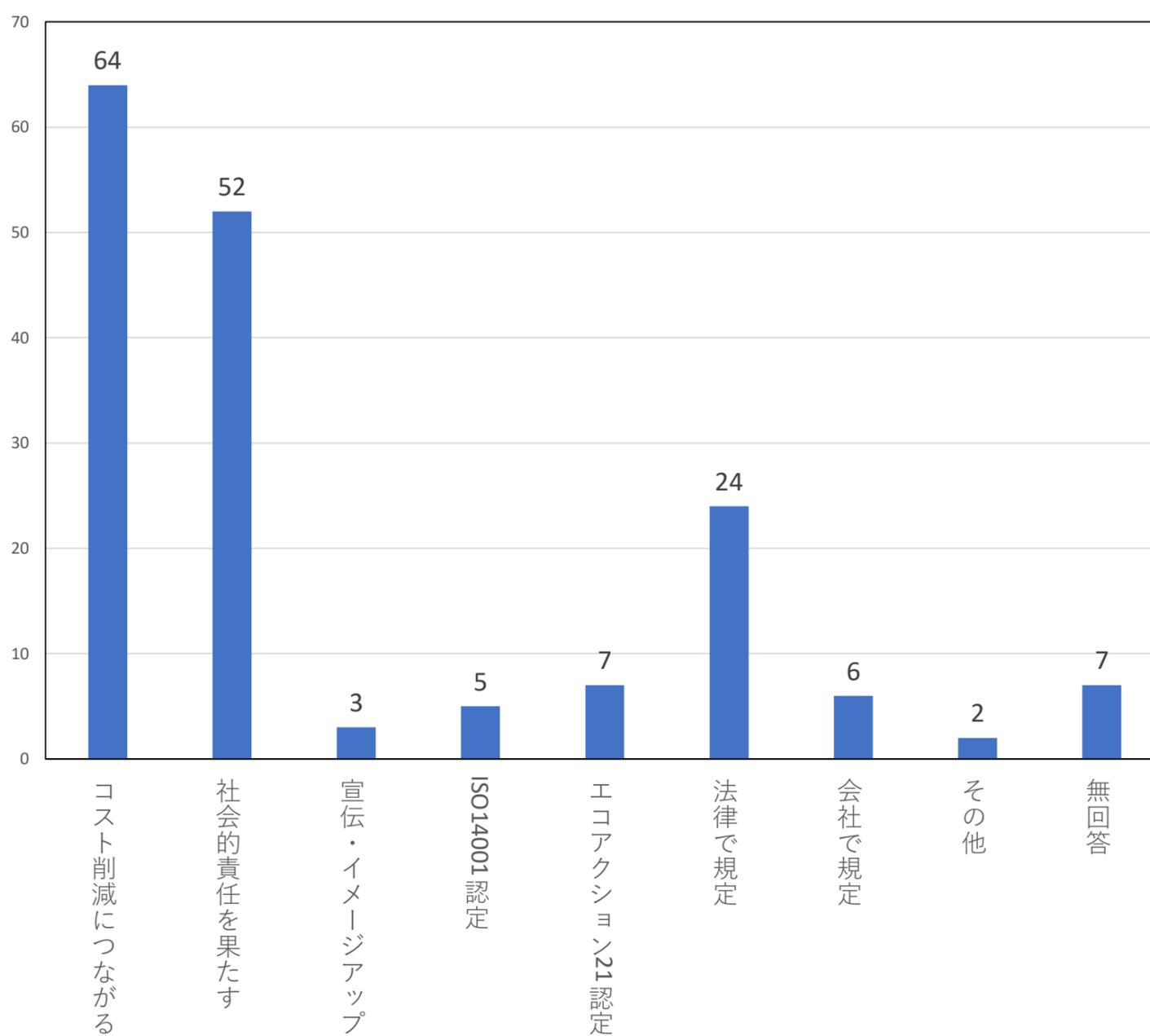
事業-問6 貴事業所では、ごみの減量・リサイクルに関してどのような取組を行っていますか。

減量目標を定めて、ごみの減量に取り組んでいる	11
ごみの減量化やリサイクルを事業所内に呼びかけている（ポスターや注意書きの掲示など）	16
ごみの減量化やリサイクルを推進する部署や担当者を設置している	2
ごみの減量化やリサイクルのマニュアルを作成している	4
ごみに関する検討委員会や組織を設置している	1
取引先や納入業者に簡易包装等の省資源化や通い箱の使用を依頼している	13
書類のペーパーレス化に努めている	36
古紙回収箱を設置している	26
かんやびんの分別回収箱を設置している	65
周辺の事業所と協働して古紙をリサイクルしている	4
排出するごみや資源物の計量を行っている	4
紙コップなど使い捨て製品の使用削減に努めている	18
再生紙など再生用品の使用に努めている	39
特に取り組んでいない	10
その他	4
無回答	3



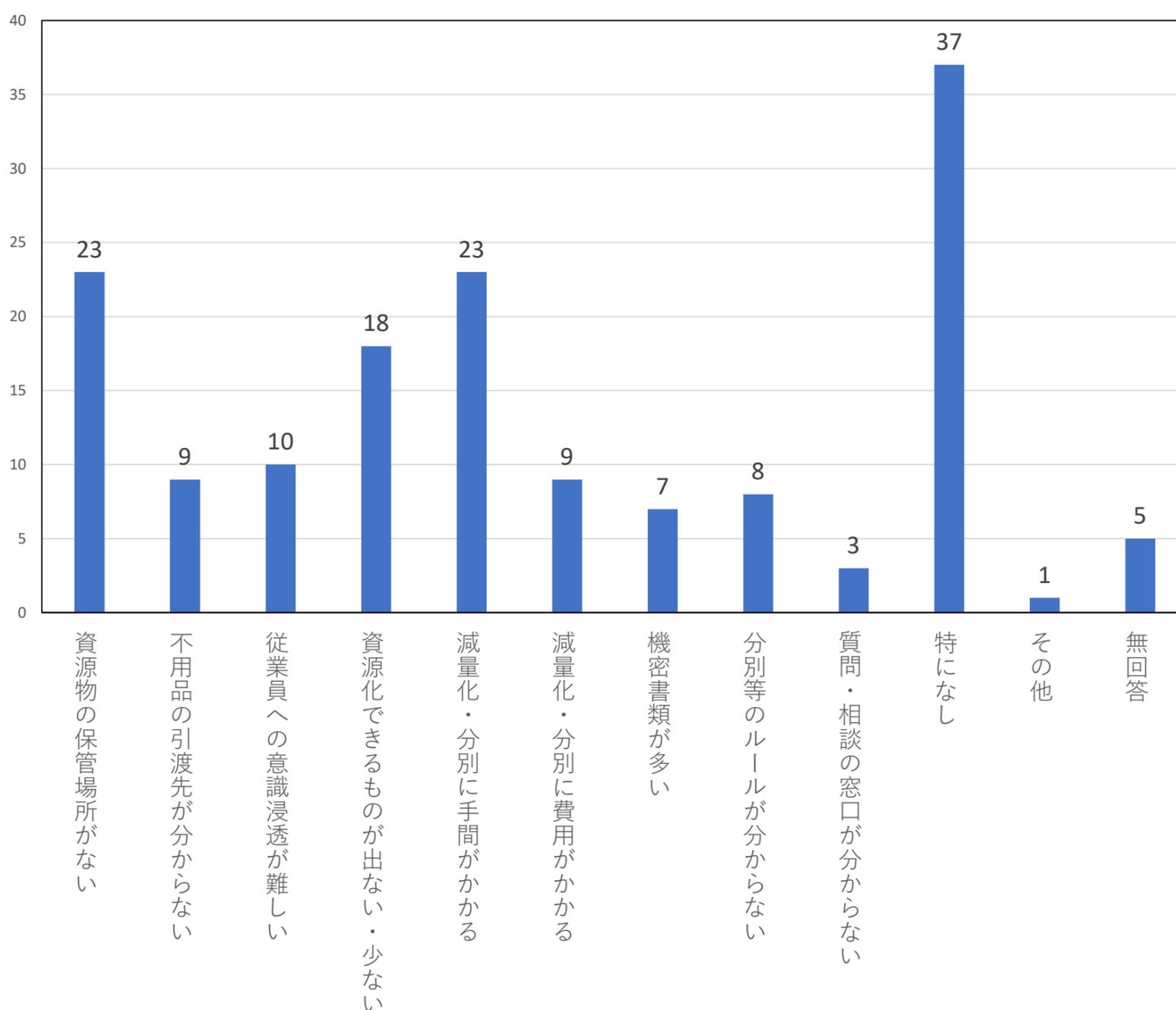
事業-問7 貴事業所で、減量化・リサイクルに取り組む主な理由は何ですか。

ごみを減らすことでコスト削減につながるため	64
会社の社会的責任を果たすため	52
会社の宣伝やイメージアップを図るため	3
ISO14001の認証を取得した（または取得したい）ため	5
エコアクション21の認証を取得した（または取得したい）ため	7
法律で定められているため	24
会社全体で規定されているため	6
その他	2
無回答	7



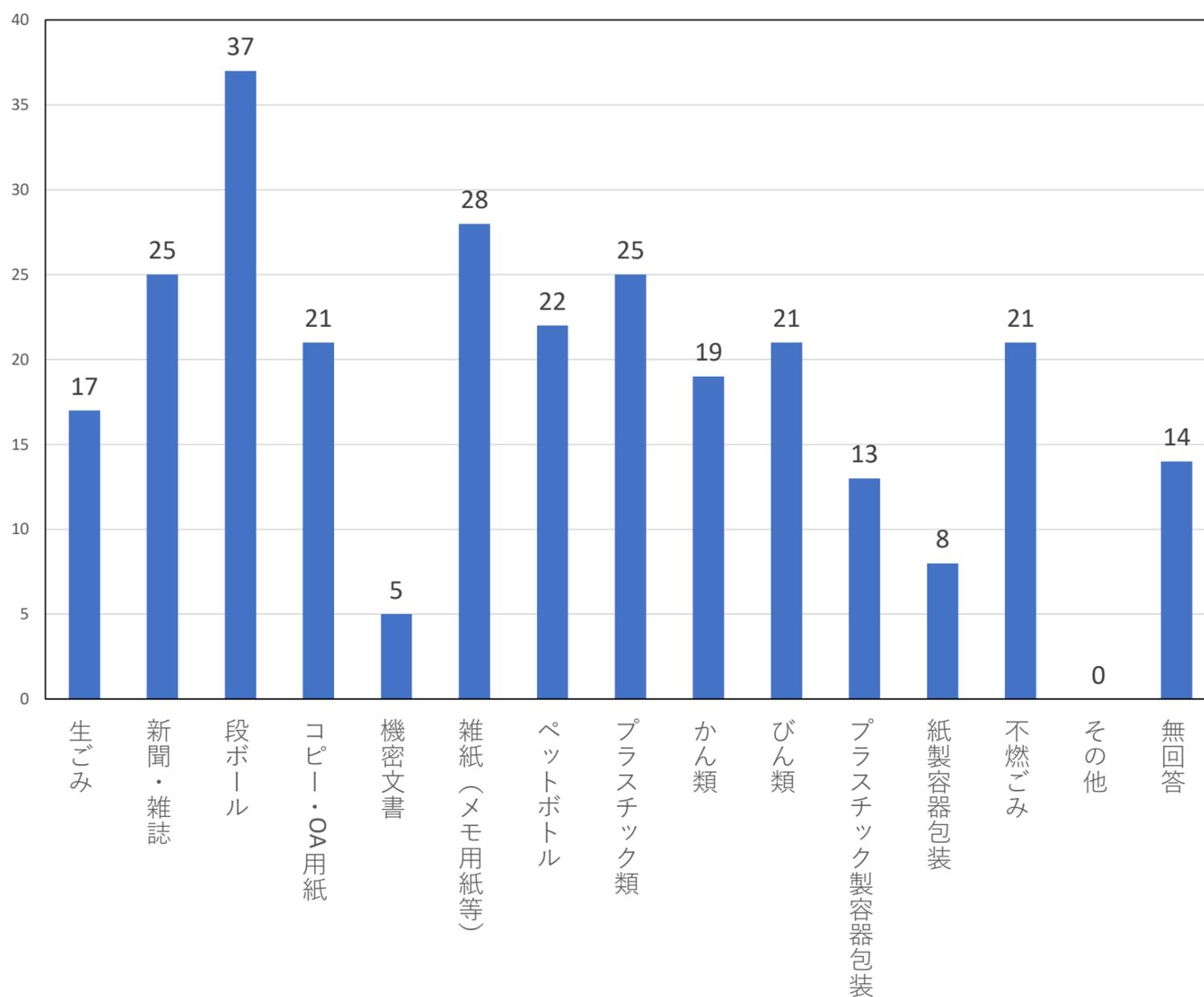
事業-問8 貴事業所で、ごみ減量化・リサイクルを進めていくうえでの主な問題点は何ですか。

資源物を保管しておく場所がない	23
資源物やリサイクル可能な不用品の引渡し先（回収業者）が分からない	9
従業員に分別の徹底やごみ減量の意識を浸透させることが難しい	10
資源化できるものが出ない、または発生量が少ない	18
ごみの減量化、分別に手間がかかる	23
ごみの減量化、分別に費用がかかる	9
機密書類が多く、リサイクルが難しい	7
分別や排出方法のルールが分からない、理解しにくい	8
ごみ処理について質問や相談する窓口（市）が分からない	3
特に問題ない	37
その他	1
無回答	5



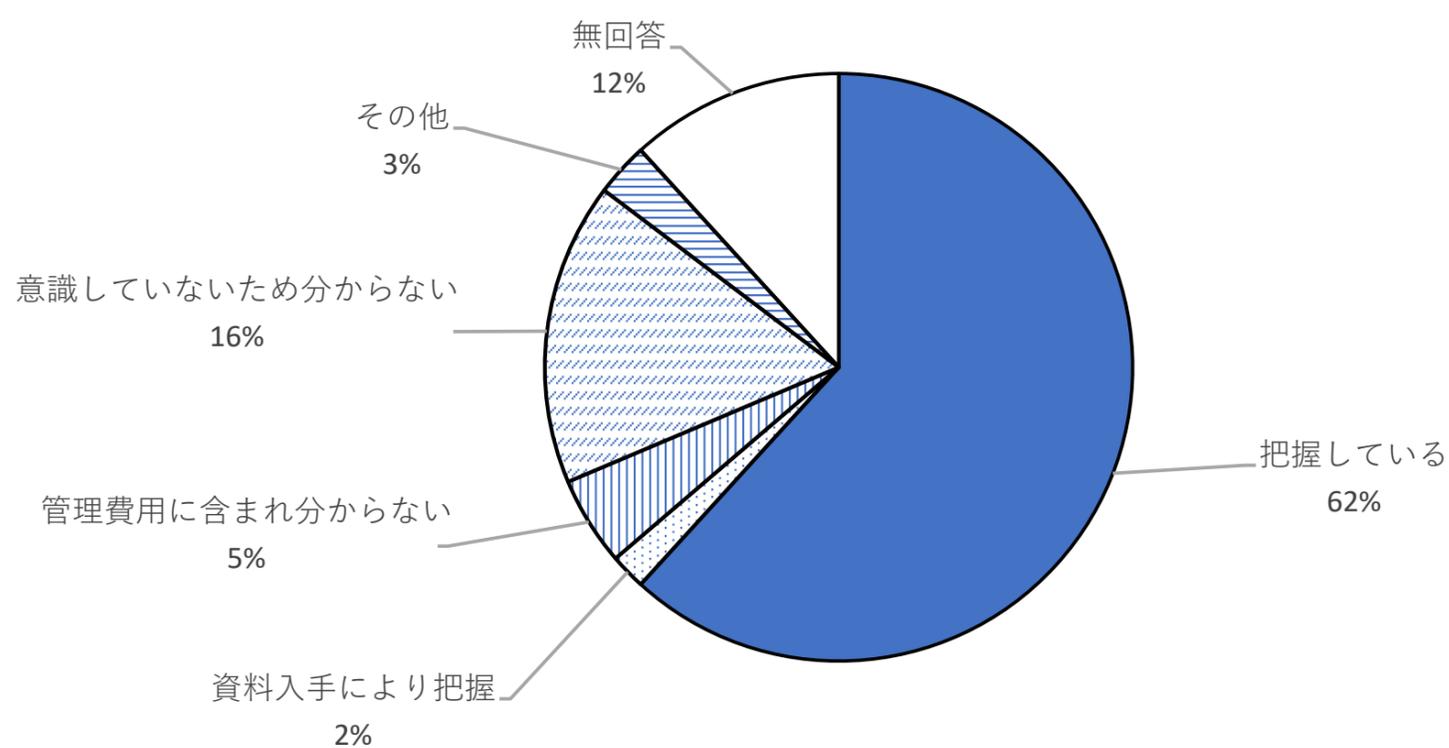
事業-問9 貴事業所で、今後排出量を減らしたり、リサイクルに回したりしたいと考えている品目はありますか。

生ごみ	17
新聞、雑誌	25
段ボール	37
コピー用紙、OA用紙	21
機密文書	5
雑紙（メモ用紙、伝票、封筒、空箱、シュレッダーくず）	28
ペットボトル	22
プラスチック類	25
かん類	19
びん類	21
プラスチック製容器包装	13
紙製容器包装	8
不燃ごみ	21
その他	0
無回答	14



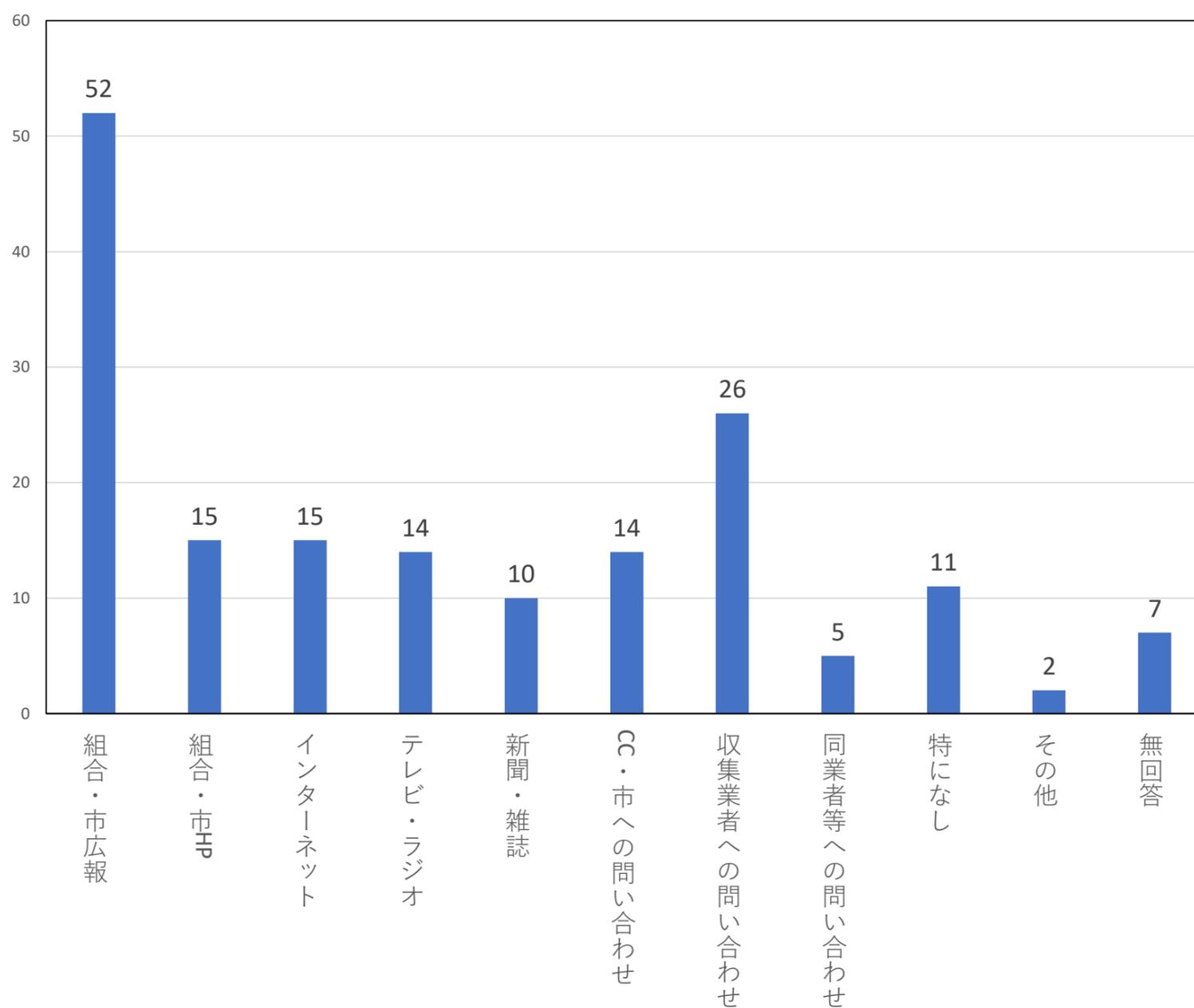
事業-問10 ごみ処理にかかっている費用について把握していますか。

許可業者等に直接費用を支払っており把握している	63
直接支払ってはいないが管理会社等から資料を入手し把握している	2
事務所の管理費や共益費に含まれているため具体的な費用は分からない	5
処理費用は特に意識していないため分からない	17
その他	3
無回答	12



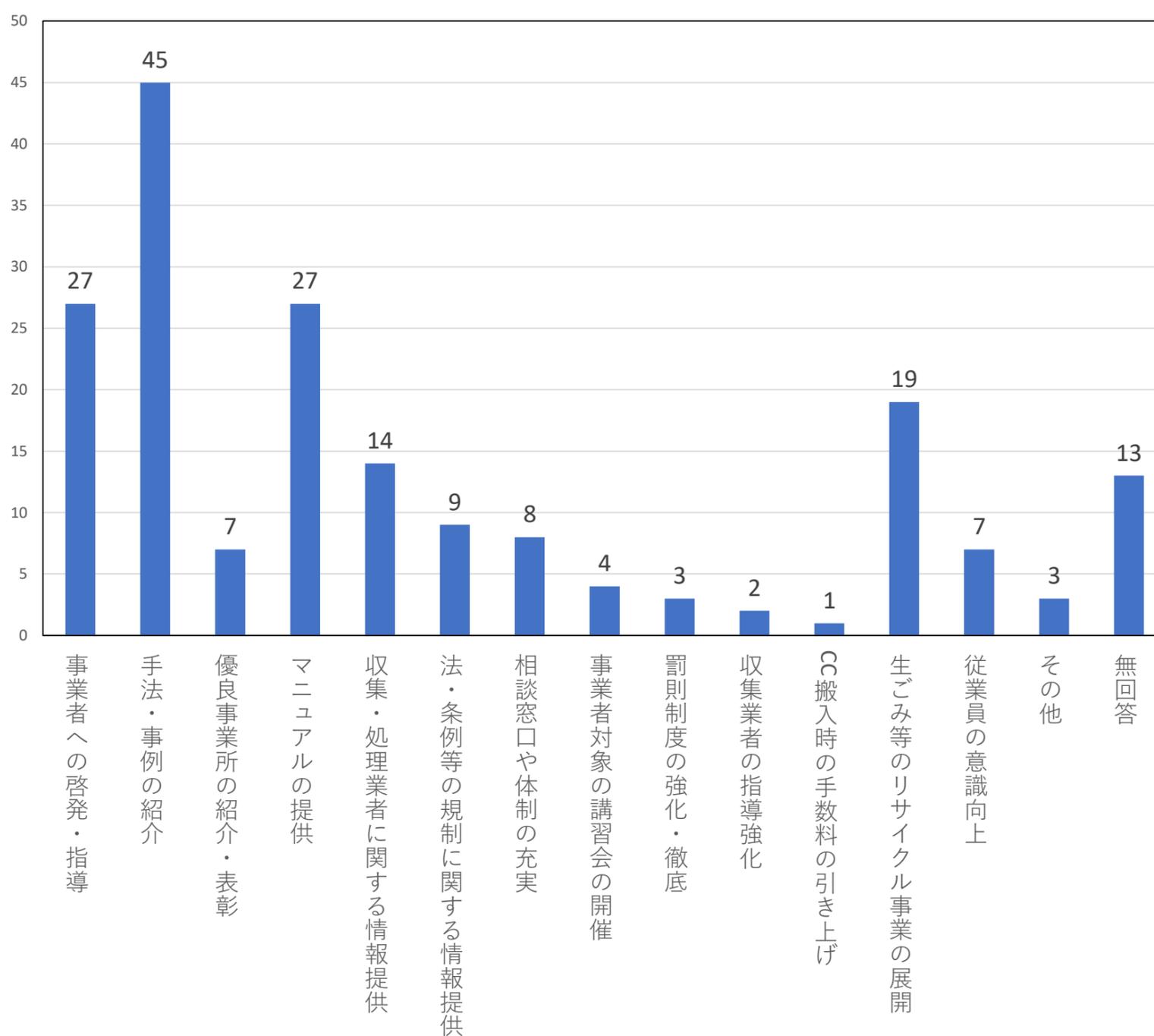
事業-問11 ごみの減量やリサイクルに関する情報をどのようにして入手していますか。

南但広域行政事務組合や市の広報	52
南但広域行政事務組合や市のホームページ	15
インターネット	15
テレビ、ラジオ	14
新聞、雑誌	10
市や南但クリーンセンターへの問い合わせ	14
収集運搬業者への問い合わせ	26
同業者や加盟団体などへの問い合わせ	5
特になし	11
その他	2
無回答	7



事業-問12 減量化・リサイクルを進めていくうえで、取組を促進するためには
どのような施策が必要だと思いますか。

事業者に対するごみの減量・リサイクルの啓発、指導	27
ごみ減量・リサイクル手法の紹介（事例紹介）	45
優良事業所の紹介や表彰	7
ごみ減量・リサイクルマニュアルの提供	27
ごみ収集運搬業者、処理業者に関する情報提供	14
法令や条例等の規制に関する情報提供	9
ごみ処理に関する相談窓口や体制の充実	8
事業者を対象とした廃棄物の講習会の開催	4
罰則制度の強化・徹底	3
ごみ収集運搬業者の指導強化	2
クリーンセンター搬入時のごみ処理手数料の引き上げ	1
生ごみや剪定枝の堆肥化等、新たなリサイクル事業の展開	19
社内研修などによる従業員の意識向上	7
その他	3
無回答	13



第4節 用語の説明

あ 行

○アジェンダ

会議の議題や議事日程を指す場合もありますが、政治の分野では、取り組むべき検討課題や行動計画を指します。

○委託業者

行政(本組合)からの委託を受け、一般廃棄物の収集運搬を行う業者です。

○一般廃棄物

産業廃棄物以外の廃棄物であり、主に家庭から生じる廃棄物を示します。事業活動に伴って生じた廃棄物のうち、産業廃棄物以外の廃棄物は事業系一般廃棄物となります。

○エコセメント

焼却処理後の焼却灰・ばいじんを、石灰石など従来のセメント原料と混ぜて作ったもので、土木建築資材として使われています。

○SDGs

Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称です。2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でより良い世界を目指す国際目標で、17のゴール・169のターゲットから構成されます。

か 行

○家電リサイクル法（特定家庭用機器再商品化法）

関係者（製造業者、輸入業者、小売業者、消費者）の果たすべき義務と、リサイクル義務の対象となる機器（テレビ、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機、エアコン）を規定し、有用な部品や材料をリサイクルして、廃棄物の減量化、資源の有効利用を推進する目的で平成10年（1998年）に制定された法律です。

○環境基本法

平成5年（1993年）に制定された環境に関する分野について国の政策の基本的な方向を示す法律です。基本理念として「環境の恵沢の享受と継承」、「環境への負荷の少ない持続的発展が可能な社会の構築」、「国際的協調による地球環境保全の積極的推進」の3つが定められており、国、地方公共団体、事業者及び国民の環境の保全に係る責務を明らかにしています。

○許可業者

行政(本組合)の許可を得て、一般廃棄物の収集運搬を行う業者のことです。

○拠点回収方式

行政(養父市、朝来市)に申請し、各地区が設置・管理している拠点集積場(公民館等)において、ごみを収集する方式です。

○グリーン購入

製品等を購入する際、品質や価格だけでなく、環境に配慮したものを優先して購入する取り組みです。

○グリーン購入法（国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律）

循環型社会の形成のため、製品やサービスを購入する際に環境のことを考え、リサイクル製品やエコ製品等の環境に配慮した製品を率先して購入することを推進するための法律です。また、環境に配慮した製品を総称して、グリーン製品、グリーン商品といいます。

○建設リサイクル法（建設工事に係る資材の再資源化に関する法律）

一定規模以上の建設工事について、その受注者に対し、コンクリートや木材等の特定建設資材を分別解体等により現場で分別し、再資源化等を行うことを義務付けるとともに、発注者による工事の事前届出制度、解体工事業者の登録制度などを設けることにより、資源の有効な利用の確保及び廃棄物の適正な処理を図り、もって生活環境の保全及び国民経済の健全な発展に寄与することを目的として平成 12 年に制定された法律です。

○小型家電リサイクル法

携帯電話やゲーム機等の使用済小型電子機器等の再資源化を促進するために制定された法律で、平成 25 年 4 月 1 日に施行されました。

○国立社会保障・人口問題研究所

社会保障の研究や、将来の人口予測等の人口問題について研究を行っている、厚生労働省に設置された国立の政策研究機関です。

○戸別収集方式

各地区のごみステーション等からではなく、各戸（事業所を含む）から直接ごみを収集する方式です。

○ごみの性状調査

ごみの組成等の実態を把握することにより、廃棄物処理施設の適正な運営を図るための基礎資料を得ることを目的とし実施している調査です。調査項目はごみの種類組成（「紙、布類」、「ビニール、合成樹脂、ゴム、皮革類」他 合計 6 項目）、単位体積重量、三成分（水分、灰分、可燃分）、低位発熱量です。

さ 行

○災害廃棄物

地震や風水害等の自然災害によって発生する廃棄物のことです。

○再使用

いったん使用された製品や部品、容器等を使い捨てせず、繰り返し使用することです。

○再生利用

廃棄物等を再利用することです。

○在宅医療廃棄物

在宅医療に関わる医療処置に伴い、家庭から排出される医療廃棄物（使用済み注射針等）のことをいいます。

○産業廃棄物

事業活動に伴って生じた廃棄物のうち、燃えがら、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチックなど 20 種類の廃棄物をいいます。

大量に排出され、また、処理に特別な技術を要するものが多く、廃棄物処理法の排出者責任に基づき、その適正な処理が図られる必要があります。

○残渣

ごみの中間処理（焼却処理、バイオガス化処理及び資源化のための破碎・選別処理等）において、残ったかす（焼却灰・ばいじん、資源化不適合物等）のことです。

○資源循環型社会

限りある資源を有効かつ効率的に利用するとともに再生産を行い、持続可能な形で循環させながら利用していく社会のことです。

○資源有効利用促進法（資源の有効な利用の促進に関する法律）

事業者による製品の回収・再利用の実施などのリサイクル対策強化、製品の省資源化・長寿命化等による廃棄物の発生抑制（リデュース）、回収した製品からの部品などの再使用（リユース）のための対策を新たに行うことにより、循環型経済システムの構築を目指す法律です。

○自動車リサイクル法（使用済自動車の再資源化等に関する法律）

ごみを減らし、資源を無駄遣いしないリサイクル型社会を作るために、自動車のリサイクルについて自動車の所有者、関連事業者、自動車メーカー・輸入業者の役割を定めた法律です。

○自然共生社会

生物多様性（地球上のさまざまな環境に適応したたくさんの生き物が暮らしていること）が適切に保たれ、自然の循環に沿う形で農林水産業を含む社会経済活動を自然に調和したものとし、また様々な自然とのふれあいの場や機会を確保することにより、自然の恵みを将来にわたって教授できる社会のことであります。

将来にわたり生物多様性を損なわずに自然資源を有効活用していくことを目指すことが重要とされています。

○集団回収

PTA や自治会等の団体が、紙類、かん類等の資源を回収し、資源回収業者に引き取ってもらう活動のことです。

○循環型社会

大量生産・大量消費・大量廃棄社会に変わるものとして、資源やエネルギーを循環的に利用する社会形成を目指した概念です。循環型社会形成推進基本法では、第一に製品等が廃棄物等になることを抑制すること、第二に排出された廃棄物等についてはできるだけ資源として適正に利用すること、最後にどうしても利用できないものは適正に処分することが徹底されることにより実現される、「天然資源の消費が抑制され、環境への負荷ができる限り低減された社会」としてあります。

○循環型社会形成推進基本法

循環型社会の形成についての基本原則、関係主体の責務を定めるとともに、循環型社会の形成に関する施策の基本となる事項などを規定した法律です。

○食品リサイクル法

食品の売れ残りや食べ残しといった食品廃棄物について、国、地方公共団体、事業者、消費者各主体の役割に応じた再生利用等の実施、食品関連事業者に対して具体的な基準に従った再生利用の実施を定めた法律です。

○食品ロス

本来食べられるのに捨てられる食品のことです。食品ロスには、店頭での売れ残り品や規格外品、家庭での食べ残しや過剰除去、賞味期限等により捨てられる食品等があります。

○ステーション

行政（養父市、朝来市）に申請し、各地区が設置・管理している集積場において、ごみを収集する方式です。

た 行

○厨芥類

台所から出る野菜のくずや食べ残しなどのごみです。

○ **低位発熱量**

ごみの燃焼により得られる熱量です。

○ **低炭素社会**

社会に多大な影響をもたらす地球温暖化の緩和を目的として、その原因である温室効果ガスのうち、大きな割合を占める二酸化炭素の排出を抑えた社会のことをいいます。

な 行

○ **熱回収**

廃棄物の焼却に伴い発生する熱を回収し、廃棄物発電をはじめ、施設内の暖房・給湯、温水プール、地域暖房等に利用することです。

は 行

○ **バイオマス**

再生可能な生物由来の有機性資源で化石資源を除いたものです。廃棄物系バイオマスとしては、廃棄される紙、家畜排せつ物、食品廃棄物、建設発生木材、黒液、下水汚泥などがあります。

○ **廃棄物の処理及び清掃に関する法律**

廃棄物の排出を抑制し、その適正な分別、保管、収集、運搬、再生、処分等の処理をすることを目的とした法律で、廃棄物処理施設の設置規制、廃棄物処理業者に対する規制等を内容とします。

○ **発生抑制**

廃棄物の発生自体を抑制することです。

リフューズ（不要な物を受け取らない）、リペア（修理して長期間使う）、リユース（再使用）及びリサイクル（再生利用）に優先されます。

○ **PDCAサイクル**

Plan（計画の策定）、Do（実行）、Check（評価）、Act（見直し）のサイクルにより、継続的に一般廃棄物処理計画の点検、見直し、評価を行うものであり、「策定指針」において、自治体が一般廃棄物処理計画についてPDCAサイクルでの点検・見直し・評価を行うことが求められています。

なお、「策定指針」に示されているPDCAの内容は次のとおりです。

Plan：一般廃棄物処理計画の策定、Do：施策の実行、Check：評価、Act：見直し

○ **1人1日当たりのごみ排出量（g/人日）**

1人が1日あたりに排出するごみ量です。

○不法投棄

廃棄物の処理及び清掃に関する法律に違反し、適正な処理・処分を行わず、定められた処分場以外に廃棄物を投棄することです。

ま 行

○マイクロプラスチック

直径 5 mm 以下の微細なプラスチックごみのことです。近年、海洋中のマイクロプラスチックが生態系に及ぼす影響が懸念されています。

○マイバッグ

買い物をするときに持参するバッグのことで、販売店が渡すレジ袋を利用しないことで、資源の節約やごみの減量につながります。

や 行

○容器包装リサイクル法（容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律）

一般廃棄物の減量及び再生資源の利用を図るため、生活系ごみの大きな割合を占める容器包装廃棄物について、消費者は分別して排出する、市町村は分別収集する、容器を製造するまたは販売する商品に容器包装を用いる事業者は再商品化を実施する、という役割分担を定めた法律です。

ら 行

○ライフスタイル

社会的、文化的、経済的条件のもとで示す生活様式のことです。

○リサイクル率（再生利用率）

排出されるごみの処理量に対し、資源化されたごみの割合のことをいいます。

○リターナブル

再使用するために返却・回収ができることを意味します。リユースは、びんなどの容器を洗浄、消毒して何度も使うことをいいます